

Akita J Med 41 (Suppl) : 103~104, 2014

機能展開医学系

器 官・統 合 生 理 学 講 座

(旧生理学第二)

教 授	河 谷 正 仁
准 教 授	宮 井 和 政
非 常 勤 講 師	齊 藤 源 顕 (高知大学)
	塩 坂 貞 夫 (奈良先端技術大学院大学)
	米 澤 章 彦 (東北薬科大学)
助 教	善 積 克
大 学 院 生	吹 谷 由 美 子
(兼)技術専門員	仁 村 俊 枝
技術系補佐員	柏 崎 千 佳

著 書

- 1) 松本-宮井和政, 河谷正仁 (2013) 内臓痛のメカニズム. 山本達郎 (編) 痛みの Science & Practice シリーズ第2巻: 痛みの薬物治療. 文光堂, 東京, pp. 50-57.
- 2) 松本-宮井和政, 河谷正仁 (2013) 痛み (しびれ) の分類. 山本隆允 (編) 痛み・しびれ: その原因と対処法. 真興交易(株)医書出版部, 東京, pp. 25-30.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) 箱崎敦志, 井本敬二, 林 勳生, 河谷正仁, 古江秀昌 (2013) In vivo パッチクランプ法を用いた脊髄における内臓感覚シナプス伝達の解析と下部尿路機能の中枢性抑制. *Pain Res.* **28**, 157-165.
- 2) Yoshizumi, M., Eisenach, J.C. and Hayashida, K. (2013) Valproate prevents dysregulation of spinal glutamate and reduces the development of hypersensitivity in rats after peripheral nerve injury. *J. Pain*, **14**, 1485-1491.

- 3) 善積 克, 松本-宮井和政, 林田健一郎, 河谷正仁 (2013) 膀胱知覚と脊髄の可塑性. 最近の知見. *排尿プラクティス* **21**, 15-23.

学 会 発 表

A. 国際会議

1. The 14th Biennial Meeting of the Asia-Pacific Society for Sexual Medicine, 6月, 金沢
- 1) Yoshizumi, M., Yonezawa, A., Furukawa, K., Kimura, Y., Kawatani, M. and Sakurada, S. (2013) Co-administration of dopamine D₂-like and 5-HT_{2C} receptor agonists enhances the ejaculatory response in rats

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第23回日本性機能学会東部総会, 3月, 仙台
- 1) 善積 克, 米澤章彦, 古川勝雄, 木村行雄, 河谷正仁, 櫻田 忍 (2013) 基礎研究から考える射精障害の治療戦略
2. 第90回日本生理学会大会, 3月, 東京
- 1) 善積 克, 松本-宮井和政, 河谷正仁 (2013) 覚醒下ラットの排尿機能に対する中枢 α_1 -アドレナリン受容体サブタイプの役割

(104)

機能展開医学系 器官・統合生理学講座

- 2) 新澤枝里子, 松本-宮井和政, 善積 克, 河谷正仁 (2013) 伸展刺激に応じた食道上皮からのATP分泌の制御機構
 3. 第20回日本排尿機能学会, 9月, 静岡
 - 1) 松本-宮井和政, 善積 克, 河谷正仁 (2013) 一酸化窒素-cGMP経路による膀胱上皮からのATP分泌の抑制
- (c) 研究会
- (i) 全国規模
1. 国際交流学術シンポジウム 2013, 2月, 仙台
- 1) Yoshizumi, M., Eisenach, J.C. and Hayashida, K. (2013) Mechanisms of locus coeruleus activation by gabapentinoids
 2. 第15回 ORIGIN 神経科学研究会, 8月, 岐阜
 - 1) 松本-宮井和政 (2013) ニューロトリプシン-アグリン系による樹状突起フィロポディア新生が記憶・学習に果たす役割

Akita J Med 41 (Suppl) : 105~107, 2014

機能展開医学系

心 臓 血 管 外 科 学 講 座

(旧心臓血管外科)

教 授	山 本 文 雄
准 教 授	山 本 浩 史
非 常 勤 講 師	小 林 順 二 郎・高 橋 幸 宏
	四 津 良 平
講 師	石 橋 和 幸
助 教	佐 藤 央・山 浦 玄 武
	本 川 真 美 加
医 員	白 戸 圭 介
	高 木 大 地 (4月1日~)
研 修 医	厨 川 千 香 (8月1日~9月30日)
大 学 院 生	張 春 鵬 (~3月31日)
研 究 補 助 員	鎌 田 理 加 子
事 務 系 補 佐 員	北 林 真 由 美・石 塚 佳 子

原 著 論 文

A. 審 査 を 経 た 論 文

- 1) Yamamoto, H. and Yamamoto, F. (2013) Myocardial Protection in cardiac surgery : a historical review from the beginning to current topics. *Gen. Thorac. Cardiovasc. Surg.*, **61**, 485-496.

学 会 発 表

A. 国 際 会 議

1. The 21st Annual Meeting Of The Asian Society For Cardiovascular And Thoracic Surgery. The 6th AATS/ASCVTD POSTGRADUATE COURSE, 4月, 神戸
- 1) Yamamoto, H., Yamamoto, F., Ishibashi, K., Yamaura, G., Sato, H., Shiroto, K., Motokawa, M. and Zhang, C. (2013) Long-Term Results And Factors Determining Aortic Enlargement In Patients With Non-Complicated Stanford Type-B

Acute Aortic Dissection

- 2) Ishibashi, K., Yamamoto, F., Yamaura, G., Sato, H., Shiroto, K., Motokawa, M., Zhang, C. and Yamamoto, H. (2013) Risk Features And Perioperative Management For Surgical Site Infection After Cardiac Surgery
- 3) Motokawa, M., Yamamoto, F., Ishibashi, K., Yamaura, G., Sato, H., Shiroto, K., Zhang, C. and Yamamoto, H. (2013) Is Complete Resection Pivotal In Surgical Therapy For Advanced Primary Cardiac Tumor ? Effectiveness Adjuvant Therapy
- 4) Yamaura, G., Yamamoto, F., Yamamoto, H., Ishibashi, K., Sato, H., Shiroto, K., Motokawa, M. and Zhang, C. (2013) Long-Term Results Of Maze Procedures With Concomitant Left Atrial Posterior Wall Isolation For Chronic Atrial Fibrillation
- 5) Zhang, C., Yamaura, G., Motokawa, M., Tanaka, F., Sato, H., Shiroto, K., Ishibashi, K., Yamamoto, H.

and Yamamoto, F. (2013) Depressed Transient Outward And Ultra-Rapid Delayed Rectifier Potassium Currents Underlying Action potential Changes In Human Atrial Fibrillation

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第43回日本心臓血管外科学会学術総会, 2月, 東京
 - 1) 山本文雄 (2013) 地方における問題と医療の不平等助長に関して
 - 2) 山本浩史, 山本文雄, 石橋和幸, 山浦玄武, 佐藤 央, 白戸圭介, 本川真美加, 田中郁信, 張 春鵬 (2013) 術後遠隔成績・QOLから考える80歳以上の緊急大動脈手術の妥当性
 - 3) 石橋和幸, 山本文雄, 山浦玄武, 佐藤 央, 本川真美加, 白戸圭介, 張 春鵬, 山本浩史 (2013) 心臓血管外科における周術期感染制御システムの構築とその効果に関する検討
 - 4) 山浦玄武, 山本文雄, 山本浩史, 石橋和幸, 佐藤 央, 白戸圭介, 本川真美加, 田中郁信, 張 春鵬 (2013) 急性大動脈解離における急性肺障害の発生機序に関する検討
 - 5) 張 春鵬, 岡本洋介, 大場貴喜, 山浦玄武, 本川真美加, 田中郁信, 佐藤 央, 白戸圭介, 石橋和幸, 山本浩史, 尾野恭一, 山本文雄 (2013) 心房細動における一過性外向きと遅延整流性カリウムチャンネル電流変化の解析
2. 第113回日本外科学会定期学術集会, 4月, 福岡
 - 1) 山本浩史, 山本文雄, 石橋和幸, 山浦玄武, 佐藤 央, 白戸圭介, 本川真美加, 田中郁信, 張 春鵬 (2013) 緊急胸部大動脈手術の病因別遠隔成績: 急性解離と真性瘤破裂の比較
3. 第41回日本血管外科学会学術総会, 5月, 大阪
 - 1) 山本浩史, 山本文雄, 石橋和幸, 山浦玄武, 佐藤 央, 白戸圭介, 本川真美加, 張 春鵬 (2013) Open repair 困難と判断した大動脈疾患におけるステントグラフト成績
 - 2) 石橋和幸, 山本文雄, 山浦玄武, 佐藤 央, 本川真美加, 白戸圭介, 張 春鵬, 山本浩史 (2013) 遠隔成績からみた遠位弓部大動脈瘤に対する治療ストラテジー — Gold standard は全弓部置換術—
4. 第18回日本冠動脈外科学会学術大会, 7月, 福岡

- 1) 本川真美加, 山本文雄, 石橋和幸, 山浦玄武, 佐藤 央, 白戸圭介, 張 春鵬, 山本浩史 (2013) 心筋梗塞後心室中隔穿孔に対する治療戦略—後期的手術治療成績—
- 2) 田中郁信, 千田佳史, 石橋和幸, 山本浩史, 山浦玄武, 佐藤 央, 白戸圭介, 本川真美加, 張 春鵬, 相田弘秋, 加賀谷聡, 松川 誠, 山本文雄 (2013) 心拍動下冠動脈バイパス術におけるPAS-PORT Systemの評価
5. 第66回日本胸部外科学会定期学術集会, 10月, 仙台
 - 1) 山本浩史, 山本文雄, 石橋和幸, 山浦玄武, 佐藤 央, 白戸圭介, 本川真美加, 田中郁信, 高木大地 (2013) 高齢者胸部大動脈手術における術後呼吸不全が長期予後とQOLに及ぼす影響

(b) 地方会

1. 第165回東北外科集談会・第91回日本胸部外科学会東北地方会・第23回日本血管外科学会東北地方会, 6月, 仙台
 - 1) 高木大地, 山本文雄, 石橋和幸, 山浦玄武, 佐藤 央, 白戸圭介, 本川真美加, 山本浩史 (2013) 肺動脈内膜肉腫再発に対し, 再手術を施行し救命し得た一例
2. 第166回東北外科集談会・第92回日本胸部外科学会東北地方会・第81回日本小児外科学会東北地方会・第24回日本血管外科学会東北地方会, 9月, 青森
 - 1) 本川真美加, 山本文雄, 石橋和幸, 山浦玄武, 佐藤 央, 白戸圭介, 高木大地 (2013) 新政治慢性肺障害を合併した心房中隔欠損症(完全型)の一治験例
 - 2) 高木大地, 石橋和幸, 佐藤 央, 山浦玄武, 白戸圭介, 本川真美加, 山本浩史, 山本文雄 (2013) ハイリスク弓部大動脈破裂症に対して複数回ステントグラフト挿入術を施行した一例
 - 3) 松川 誠, 山本文雄, 石橋和幸 (2013) 肺動脈外に浸潤した肺動脈肉腫の外科治療経験

(c) 研究会

(i) 全国規模

1. 第1回北大循環器・呼吸器外科疾患懇話会(第61回北大心臓疾患研究会), 6月, 札幌
 - 1) 山本文雄 (2013) 外科的心筋保護法の変遷と最近の進歩

2. 使い勝手が良く、臨床現場で好まれる製品を開発するためのヒントが分かるセミナー、6月、東京

- 1) 山本文雄 (2013) 心臓領域における癒着防止材・止血材を使う手術、手技の実際と、求める医療材料の使用感、性能特性、改良の要望

(ii) 地方規模

1. 第3回しらかみ脳・心疾患勉強会、1月、能代

- 1) 山本文雄 (2013) 心臓血管外科領域の最近の進歩

2. 市民公開講座—胸痛を感じたら?!—、1月、秋田

- 1) 山本浩史 (2013) 胸部症状からもし手術になったら…

3. 千秋心臓友の会総会・研修会、6月、秋田

- 1) 山本文雄 (2013) 退官を目前にして最後にお伝えしたいこと

4. 第8回北東北大動脈解離研究会、7月、青森

- 1) 山本浩史 (2013) 慢性期B型解離の管理における問題点：大動脈径拡大の要因と対策

5. 第12回津軽海峡循環器カンファランス、7月、盛岡

- 1) 高木大地 (2013) 右側大動脈弓を伴った急性大動脈解離(I型)に対して弓部全置換術を行っ

た一例

6. PDAカンファランス in 大館、7月、大館

- 1) 山本文雄 (2013) プライマリーケアにおけるPAD治療の重要性

7. 第27回寒風山ハートクラブ研究集会、10月、秋田

- 1) 山浦玄武 (2013) ベースメーカー及び植込み型除細動器感染症例における問題点

8. 第15回秋田県心臓血管外科疾患セミナー、11月、秋田

- 1) 山本文雄 (2013) 秋田県心臓血管外科医療の現状と問題点

9. 第148回秋田県心疾患懇話会、11月、秋田

- 1) 高木大地 (2013) 術後不明熱を繰り返した大動脈弁狭窄症の1例

そ の 他

1. ABS知っとく医療のつば、1月、秋田

- 1) 山本文雄 (2013) 地域医療の質の向上を目指して (1) 変わる大学病院

2. 王立ブータン大学講演、8月、ブータン

- 1) Yamamoto, F. (2013) The Present Status of Team Medical Care in Cardiovascular Surgery

Akita J Med 41 (Suppl) : 109~126, 2014

機能展開医学系

整形外科学講座

(旧整形外科)

教	授	島	田	洋	一				
准	教	宮	腰	尚	久				
講	師	山	田		晋・本	郷	道	生	
		永	澤	博	幸・粕	川	雄	司	
助	教	野	坂	光	司・石	川	慶	紀	
		齊	藤	英	知				
医	員	千	田	秀	一・木	島	泰	明	
大	学	工	藤	大	輔・奥	寺	良	弥	
院	生	木	下	隼	人・大	内	賢	太	
		柴	田	暢	介・杉	村	祐	介	
		佐	藤	千	恵・藤	井		昌	
		佐	々	木	研				

著書

- 1) 島田洋一 (2013) IV 腰椎の外科, Section3 腰椎間固定術. 山下敏彦 (編) カラーアトラス脊椎・脊髄外科. 中外医学社, 東京, pp. 388-398.
- 2) 齊藤英知 (2013) 整形外科術後理学療法プログラム; 改訂第2版, 第6章膝関節および下腿, 膝関節半月板切除術. pp. 176-177.
- 3) 齊藤英知 (2013) 整形外科術後理学療法プログラム; 改訂第2版, 第6章膝関節および下腿, 膝関節半月板縫合術. pp. 181-183.
- 4) 齊藤英知 (2013) 整形外科術後理学療法プログラム; 改訂第2版, 第6章膝関節および下腿, 膝関節前十字靭帯再建術. pp. 186-188.
- 5) 永井良三, 大田 健, 五十嵐隆, 太田康男, 神田善伸, 川合眞一, 神庭重信, 北側浩明, 木下芳一, 小池和彦, 島田洋一, 他編 (2013) 今日の治療と看護. 第3版, 南江堂.
- 6) 松永俊樹, 島田洋一 (2013) 脊髄損傷疼痛, 山本隆充編, 痛み・しびれ. その原因と対処法.

第1版, 真興交易 (株) 医書出版部.

- 7) 宮腰尚久 (2013) III 胸椎・胸髄の外科, Section 2 全胸椎, A 椎弓切除術. 山下敏彦 (編) カラーアトラス脊椎・脊髄外科. 中外医学社, 東京, pp. 231-236.
- 8) 宮腰尚久 (2013) III 胸椎・胸髄の外科, Section 2 全胸椎, B 後方固定術: 椎弓根スクリュー固定法. 山下敏彦 (編) カラーアトラス脊椎・脊髄外科. 中外医学社, 東京, pp. 237-246.
- 9) 宮腰尚久 (2013) 下肢痛 (坐骨神経痛). 永井良三, 大田 健 (総編) 疾患・症状別. 今日の治療と看護 (改訂第3版). 南江堂, 東京, p. 240.
- 10) 山田 晋 (2013) 股関節外側進入法 (Hardinge 法, Dall 法). 整形外科サージカルテクニック 3, 104-107.
- 11) 山田 晋, 佐藤 誠, 山平 斉 (2013) 5章 股関節および大腿, 整形外科術後理学療法プログラム改訂第2版. 133-174.

総 説

- 1) 本郷道生, 宮腰尚久, 島田洋一 (2013) 【最新の骨粗鬆症学—骨粗鬆症の最新知見】骨粗鬆症の疼痛管理. 理学療法 (運動療法・物理療法). 日本臨床 **71**(増刊号 2); 最新の骨粗鬆症学, 426-429.
- 2) 本郷道生, 伊藤 歩, 坂谷慶子, 島田洋一 (2013) 【フローチャート&チェックリストですぐに役立つ整形外科疾患別看護マニュアル】(1章) 脊椎頸椎症性脊髄症. 整形外科看護 (1342-4718) 2013 秋季増刊, 20-29.
- 3) 宮腰尚久 (2013) 筋肉のビタミン D 治療—現状と今後の展望—. *Bone Joint Nerve* **3**, 133-137.
- 4) 宮腰尚久 (2013) 脆弱性骨折の連鎖における連携パス. 骨粗鬆症治療 **12**, 41-45.
- 5) 宮腰尚久 (2013) 背筋力増強法. 日本臨床 **71**(増刊号 2), 404-408.
- 6) 宮腰尚久 (2013) 診療の秘訣: 骨粗鬆症性椎体骨折—腰椎骨折は胸椎骨折よりも要注意—. *Modern Physician* **33**, 701.
- 7) 宮腰尚久 (2013) ビタミン D と転倒・骨折. *Clinical Calcium* **23**, 695-700.
- 8) 宮腰尚久 (2013) 運動をいかにとりいれるか—脊柱アライメントからみた骨粗鬆症体操. *Olive (Osteo Lipid Vascular & Endocrinology)* **3**, 115-117.
- 9) 宮腰尚久 (2013) 専門医試験をめざす症例問題トレーニング—代謝性骨疾患 (骨粗鬆症を含む). 整形外科 **64**, 1029-1034.
- 10) 宮腰尚久, 阿部栄二, 村井 肇, 島田洋一 (2013) 骨粗鬆症性椎体骨折に対する手術療法. *Osteoporosis Jpn.* **21**, 476-480.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Aonuma, H., Miyakoshi, N., Kasukawa, Y., Kamo, K., Sasaki, H., Tsuchie, H., Segawa, T. and Shimada, Y. (2013) Effects of combined therapy of alendronate and low-intensity pulsed ultrasound on metaphyseal bone repair after osteotomy in the proximal tibia of aged rats. *J. Bone Miner. Metab.* DOI 10.1007/s00774-013-0492-3.

- 2) Abe, T., Miyakoshi, N., Hongo, M., Kobayashi, T., Suzuki, T., Abe, E. and Shimada, Y. (2013) Symptomatic cervical disc herniation in teenagers: two case reports. *Journal Med. Case Reports*, **7**, 42.
- 3) 阿部利樹, 阿部栄二, 小林 孝, 鈴木哲哉, 島田洋一, 宮腰尚久 (2013) 10歳代の若年者に生じた頸椎椎間板ヘルニアの2例. 整形外科 **62**, 330-333.
- 4) 阿部利樹, 阿部栄二, 小林 孝, 宮腰尚久, 本郷道生, 島田洋一 (2013) 頭頸移行部ピロリン酸カルシウム二水化物結晶沈着主流による頸髄症に対して手術を施行した1例. 整形外科 **64**, 122-125.
- 5) 阿部利樹, 阿部栄二, 小林 孝, 菊池一馬, 島田洋一, 宮腰尚久 (2013) Sacral alar-iliac screw 刺入のための骨盤計測. 整形外科 **64**, 1090-1093.
- 6) Ishikawa, N., Miyakoshi, N., Suzuki, T., Misawa, A., Takano, Y. and Shimada, Y. (2013) Evaluation with heart rate variability for the treatment effect of aminophylline in patients with bradycardia after cervical spinal cord injury: A preliminary study. *Open Journal Orthopedics*, **3**, 10-13.
- 7) Ishikawa, Y., Miyakoshi, N., Kasukawa, Y., Hongo, M. and Shimada, Y. (2013) Spinal sagittal contour affecting falls: cut-off value of the lumbar spine for falls. *Gait Posture*, 2013 Jun, **38** (2), 260-263.
- 8) Imai, K., Minamiya, Y., Saito, H., Miyakoshi, N., Hongo, M., Kasukawa, Y., Ishikawa, Y., Motoyama, S., Sato, Y., Shimada, Y. and Ogawa, J. (2013) A novel technique for relieving anastomotic tension using halo-vest immobilization after tracheal sleeve resection. *Surg. Today*, 2013 Epub ahead of print.
- 9) 今城靖明, 田口敏彦, 米 和徳, 大川 淳, 大谷晃司, 尾形直樹, 小澤浩司, 島田洋一, 根尾昌志, 井口哲弘 (2013) 日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄手術調査報告 2013. *Journal Spine Res.* **4**, 1367-1379.
- 10) 大内賢太郎, 宮腰尚久, 本郷道生, 粕川雄司, 島田洋一 (2013) 著明な骨粗鬆症を伴う強直性脊椎炎に生じた腰椎脱臼骨折の1例. 日脊障医誌 **26**, 132-133.

- 11) Okada, K., Nagasawa, H., Chida, S. and Nanjo, H. (2013) Intraarticular osteoblastoma with subluxation the hip joint. *Am. J. Case Rep.*, **14**, 258-262.
- 12) 奥寺良弥, 柴田暢介, 島田洋一 (2013) 反復性経頭蓋磁気刺激の刺激頻度が上肢機能に及ぼす影響. *日脊障医誌* **26**, 52-53.
- 13) Kasukawa, Y., Miyakoshi, N., Ebina, T., Aizawa, T., Hongo, M., Nozaka, K., Ishikawa, Y., Saito, H., Chida, S. and Shimada, Y. (2013) Effects of risedronate alone or combined with vitamin K₂ on serum undercarboxylated osteocalcin and osteocalcin levels in postmenopausal osteoporosis. *J. Bone Miner. Metab.*, Jul 12. [Epub ahead of print]
- 14) Kikuchi, K., Abe, E., Miyakoshi, N., Kobayashi, T., Abe, T., Hongo, M. and Shimada, Y. (2013) Anterior decompression for far-out sysndrome below a transitional vertebra: a report of two cases. *Spine Journal*, **13**, 233-237.
- 15) 菊地一馬, 阿部栄二, 村井 肇, 小林 孝, 阿部利樹, 宮腰尚久, 島田洋一 (2013) 腰椎化膿性椎間関節炎の臨床的特徴. *別冊整形外科* **63**, 264-269.
- 16) Kijima, H., Minagawa, H., Tomioka, T., Yamada, S., Nozaka, K., Saito, H. and Shimada, Y. (2013) Elasticity of the Coracoacromial Ligament in Shoulders with Rotator Cuff Tear: Measurement with Ultrasound Elastography. *Surgical Science*, **4**, 1-5.
- 17) 木島泰明, 山田 晋, 野坂光司, 齊藤英知, 島田洋一 (2013) 内側半月 medial radial displacement と変形性膝関節症の疼痛との関係. *JOSKAS 誌* **38**(3), 628-632.
- 18) 木島泰明, 山田 晋, 西登美雄, 野坂光司, 齊藤英知, 島田洋一 (2013) 静脈血栓塞栓症予防に対するエノキサパリンナトリウムの短期投与の有用性—人工股関節置換術と人工膝関節置換術の比較—. *日本人工関節学会誌* **43**, 7-8.
- 19) 木下隼人, 宮腰尚久, 本郷道生, 粕川雄司, 島田洋一 (2013) 結核性脊椎炎と鑑別を要した SAPHO 症候群の 2 例. *日脊障医誌* **26**, 168-169.
- 20) Kudo, D., Miyakoshi, N., Hongo, M., Kasukawa, Y., Ishikawa, Y., Misawa, A. and Shimada, Y. (2013) Surgical treatment and intraoperative spinal cord monitoring in scoliosis associated with chronic inflammatory demyelinating polyneuropathy: A case report. *Upsala J. Med. Sci.*, 2013 May, **118**(2), 134-137. doi: 10.3109/03009734.2012.757682. Epub 2013 Jan 11.
- 21) 小林 志, 宮本誠也, 片岡洋一, 島田洋一 (2013) 人工膝関節置換術 (TKA) 後の大腿骨顆上骨折に対してプレート固定を行った 3 例. *東北膝関節研究会誌* **22**, 53-57.
- 22) 小林 志, 千馬誠悦, 島田洋一 (2013) 若年者の膝蓋骨下極骨折に対して FiberWire を用いて内固定術を行った 2 症例. *骨折* **35**(1), 159-161.
- 23) 齊藤公男, 宮腰尚久, 本郷道生, 粕川雄司, 島田洋一 (2013) 高齢者における坐位バランスの検討. *日本脊髄障害医学会雑誌* **26**, 60-61.
- 24) 齊藤英知, 島田洋一, 山田 晋, 野坂光司, 木島泰明, 齊藤公男, 佐藤 毅 (2013) 単独内側半月板水平断裂に対して積極的に縫合術を行った 1 例. *東北膝関節研究会誌* **22**, 19-22.
- 25) 齊藤英知, 島田洋一, 山田 晋, 田澤 浩, 野坂光司, 木島泰明 (2013) 長方形骨孔前十字靭帯再建術と opening wedge 型高位脛骨骨切り術を同時に施行した 2 例. *JOSKAS* **38**, 616-621.
- 26) 佐々木研, 木村善明, 粕倉 剛, 櫻場 乾, 江畑公仁男, 富岡 立 (2013) 先天性腰椎椎間関節突起欠損の 1 例. *東北整形災害外科学会誌* **56**(1), 174-177.
- 27) 佐藤光三, 山城正浩, 笠間史夫, 松田倫政 (2013) 骨粗鬆症性椎体骨折の保存的治療—回復期リハビリテーション病棟での治療計画—. *整形外科* **64**, 1247-1254.
- 28) 島田洋一, 松永俊樹, 佐々木香奈 (2013) 機能的電気刺激による脊髄損傷リハビリテーション. *整・災外* **56**, 31-34.
- 29) 島田洋一 (2013) 機能的電気刺激を用いたリハビリテーションの実際. *Locomotive Pain Frontier* **2**, 52-54.
- 30) 島田洋一 (2013) 先端医用工学を応用した運動器リハビリテーション. *日整会誌* **87**, 282-

- 293.
- 31) 杉村祐介, 宮腰尚久, 本郷道生, 粕川雄司, 島田洋一 (2013) 全身合併症のため長期治療を要した頸髄損傷の1例. 日本脊髄障害医学会誌 **26**, 86-87.
- 32) Suzuki, T., Abe, E., Miyakoshi, N., Murai, H., Kobayashi, T., Abe, T., Kikuchi, K. and Shimada, Y. (2013) Posterior-approach vertebral replacement with rectangular parallelepiped cage (PAVREC) for the treatment of osteoporotic vertebral collapse with neurological deficits. *J. Spinal Disord. Tech.*, 2013 Jul, **26**(5), E170-176.
- 33) Suzuki, T., Murai, H., Miyakoshi, N., Hongo, M., Itoi, E. and Shimada, Y. (2013) Osteomyelitis of the spine caused by mycobacterium avium complex in an immunocompetent patient. *J. Orthop. Sci.*, 2013 May, **18**(3), 490-495.
- 34) Segawa, T., Miyakoshi, N., Kasukawa, Y., Aonuma, H., Tsuchie, H. and Shimada, Y. (2013) Analgesic effects of minodronate on formalin-induced acute inflammatory pain in rats. *Biomed. Res.*, 2013 Jun, **34**(3), 137-141.
- 35) Tsuchie, H., Miyakoshi, N., Kasukawa, Y., Aonuma, H. and Shimada, Y. (2013) Intermittent administration of human parathyroid hormone before osteosynthesis stimulates cancellous bone union in ovariectomized rats. *Tohoku J. Exp. Med.*, **229**, 19-28.
- 36) Tsuchie, H., Yamada, S., Kobayashi, M., Tazawa, H., Minato, T., Ohi, G., Saito, H. and Shimada, Y. (2013) Non-traumatic femoral head fracture forming bone fragments. *J. Orthop. Sci.*
- 37) Tsuchie, H., Miyakoshi, N., Kasukawa, Y., Nishi, T., Abe, H., Takeshima, M. and Shimada, Y. (2013) High prevalence of abdominal aortic aneurysm in patients with chronic low back pain. *Tohoku J. Exp. Med.*, **230**, 83-86.
- 38) Tsuchie, H., Nishi, T., Abe, H., Takeshima, M. and Shimada, Y. (2013) Trigger finger appearing as gradually increasing digital nerve disorder after surgical treatment. *Case Rep. Orthop.*, 542965.
- 39) 野坂光司, 島田洋一, 宮腰尚久, 山田 晋, 本郷道生, 粕川雄司, 齊藤英知, 木島泰明, 木村善明, 粕倉 剛, 櫻場 乾 (2013) 尿中ペントシジン値は骨粗鬆症性椎体骨折の重症度の予測マーカーになりうるか. 別冊整形外科 **63**, 134-137.
- 40) Horikawa, A., Miyakoshi, N., Shimada, Y. and Kodama, H. (2013) FRAX and exercise be categorized as a risk factor in osteoporotic patients. *Open J. Orthop.*, **3**, 133-136.
- 41) Minagawa, H., Yamamoto, N., Abe, H., Fukuda, M., Seki, N., Kikuchi, K., Kijima, H. and Itoi, E. (2013) Prevalence of symptomatic and asymptomatic rotator cuff tears in the general population: From mass-screening in one village. *J. Orthop.*, **10**, 8-12.
- 42) Miyakoshi, N., Hongo, M., Kasukawa, Y., Ishikawa, Y. and Shimada, Y. (2013) Posteriorly migrated thoracic disc herniation: a case report. *J. Med. Case Reports*, **7**, 41.
- 43) 宮腰尚久, 萩野 浩, 遠藤直人, 山本智章, 谷 俊一 (2013) 大腿骨近位部骨折に対する地域連携バスの運用実態—全国調査による地域差の検討—. 整・災外 **56**, 991-998.
- 44) Yamada, S., Nozaka, K., Saito, H., Kijima, H., Tazawa, H., Takahashi, Y. and Shimada, Y. (2013) Massive deposition and accumulation of hydroxyapatite crystal after total hip arthroplasty: A Case Report. *Case Rep. Orthop.*, 2013, 315080.

B. 審査を経ない論文

- 1) 小林 志, 宮本誠也, 片岡洋一, 島田洋一 (2013) 両側腓骨近位部疲労骨折の1症例. *JOSKAS* **38**(2), 394-395.
- 2) 島田洋一 (2013) 運動器リハビリテーションにおける医用工学の応用. *Ortho-View*, 186-187.
- 3) 野坂光司, 木村善明, 宮腰尚久, 山田 晋, 本郷道生, 粕倉 剛, 粕川雄司, 櫻場 乾, 齊藤英知, 木島泰明, 島田洋一 (2013) 骨折に対するパルス電磁場刺激法, EBI Bone Healing System の使用歴. 生体電気・物理刺激法における基礎と臨床. 金芳堂, pp. 254-258.

学会発表

A. 国際会議

1. 2013 The Association for the Study and Applica-

- tion of Methods of Ilizarov, March, Malaysia
- 1) Nozaka, K., Kimura, Y., Miyakoshi, N., Yamada, S., Hongo, M., Kashiwagura, T., Kasukawa, K., Sakuraba, T., Saito, H., Kijima, H. and Shimada, Y. (2013) Comparison of treatment effects between Ilizarov external fixation and internal fixation methods in elderly patients with periarticular fracture of the ankle, Traveling fellow
 2. International Bone and Mineral Society, May, Kobe
 - 1) Nozaka, K., Kimura, Y., Miyakoshi, N., Yamada, S., Hongo, M., Kashiwagura, T., Kasukawa, K., Sakuraba, T., Saito, H., Kijima, H. and Shimada, Y. (2013) Incidence of osteoporotic fracture in patients with high plasma homocysteine level
 3. 18th IFESS Annual Conference 2013, June, San Sebastián
 - 1) Okudera, Y., Matsunaga, T., Kudo, D., Saito, K., Shibata, N., Sato, M., Chida, S., Hatakeyama, K., Watanabe, M. and Shimada, Y. (2013) Effects of high-frequency magnetic stimulation of peripheral nerves in a person with cervical myelopathy : a case report
 - 2) Saito, K., Matsunaga, T., Iwami, T. and Shimada, Y. (2013) Evaluation of trunk stability in sitting position using a new device
 - 3) Shibata, N., Matsunaga, T., Sasaki, K., Kudo, D., Okudera, Y., Sato, M., Chida, S., Hatakeyama, K., Watanabe, M. and Shimada, Y. (2013) Improved Function of the upper extremity in Persons with Cervical Spine Disorders by Therapeutic Electrical Stimulation
 4. 2013 World Congress of the International Society for Posture and Gait Research (ISPGR 2013), June, Akita
 - 1) Saito, K., Matsunaga, T., Iwami, T. and Shimada, Y. (2013) Evaluation of sitting balance in elderly persons
 5. 2013 American Orthopaedic Foot & Ankle Society, July, Hollywood, FL
 - 1) Nozaka, K., Kimura, Y., Miyakoshi, N., Yamada, S., Hongo, M., Kashiwagura, T., Kasukawa, K., Sakuraba, T., Saito, H., Kijima, H. and Shimada, Y. (2013) Comparison of treatment effects between Ilizarov external fixation and internal fixation methods in elderly patients with periarticular fracture of the ankle
 6. 1st KOREA-JAPAN Knee Osteotomy Symposium, September, Korea
 - 1) Saito, H., Shimada, Y., Yamada, S., Nozaka, K. and Kijima, H. (2013) Short Term Result of Hybrid HTO Associated with Bending Osteotomy of Fibula
 7. 17th International Limb Salvage Society General Meeting, September, Bologna
 - 1) Chida, S., Nagasawa, H., Okada, K., Nozaka, K. and Shimada, Y. (2013) Isolated talus metastasis of renal cell carcinoma treated using tibio-calcaneal arthrodesis using Ilizarov method : A case report
 8. 2013 Australian and New Zealand Bone and Mineral Society, September, Melbourne
 - 1) Nozaka, K., Kimura, Y., Miyakoshi, N., Yamada, S., Hongo, M., Kashiwagura, T., Kasukawa, K., Sakuraba, T., Saito, H., Kijima, H. and Shimada, Y. (2013) Can bone quality markers predict nonunion ?
 9. 35th Annual Meeting of the American Society for Bone and Mineral Research, October, Baltimore
 - 1) Ouchi, K., Miyakoshi, N., Kasukawa, Y., Nozaka, K., Segawa, T., Kinoshita, H. and Shimada, Y. (2013) Evaluation of Bone Mineral Density and Bone Strength in Autochthonous Transgenic Mice for Diabetes Mellitus (Akita Mice)
 - 2) Kasukawa, Y., Miyakoshi, N., Ebina, T., Hongo, M., Nozaka, K., Ishikawa, Y., Aizawa, T. and Shimada, Y. (2013) Evaluation of incidental osteoporotic vertebral fractures in patients treated with bisphosphonate using FRAX[®]
 - 3) Saito, K., Miyakoshi, N., Matsunaga, T., Hongo, M., Kasukawa, Y. and Shimada, Y. (2013) Active vitamin D3 analog (eldecalcitol) improves muscle strength and dynamic balance in postmenopausal osteoporotic women
 - 4) Segawa, T., Miyakoshi, N., Kasukawa, Y., Aonuma, H., Tsuchie, H. and Shimada, Y. (2013) Effects of vitamin C and minodronate on bone mineral density, quality, and strength in vitamin C-deficient rats
 - 5) Tsuchie, H., Miyakoshi, N., Kasukawa, Y., Nishi, T., Abe, H., Takeshima, M., Segawa, T., Shimada,

- Y. (2013) Comparison of analgesic action of and vertebral collapse prevention by teriparatide and risedronate administration for fresh osteoporotic vertebral fracture
- 6) Nozaka, K., Kimura, Y., Miyakoshi, N., Yamada, S., Hongo, M., Kashiwagura, T., Kasukawa, K., Sakuraba, T., Saito, H., Kijima, H. and Shimada, Y. (2013) Frequency of calcaneal insufficiency fracture in elderly patients
- 7) Miyakoshi, N., Hongo, M., Mizutani, Y. and Shimada, Y. (2013) Associations between sarcopenia and osteopenia / osteoporosis in 2400 Japanese women
10. ASBMR Symposium : Cutting Edge Discoveries in Muscle Biology, Disease and Therapeutics, October, Baltimore
- 1) Miyakoshi, N., Hongo, M., Mizutani, Y. and Shimada, Y. (2013) Associations between sarcopenia and osteopenia/osteoporosis in 2400 Japanese women
- B. 国内会議**
- (a) 総会・年会**
1. 第25回日本肘関節学会, 2月, 東京
- 1) 伊藤博紀, 佐藤 毅, 久保田均, 安藤 滋, 藤井 昌 (2013) 小児肘頭単独骨折の2例
2. 第43回日本人工関節学会, 2月, 京都
- 1) 木島泰明, 山田 晋, 西登美雄, 野坂光司, 齊藤英知, 島田洋一 (2013) 静脈血栓塞栓症予防に対するエノキサパリンナトリウムの短期投与の有用性 —人工股関節置換術と人工膝関節置換術の比較—
- 2) 佐々木研, 木村善明, 柏倉 剛, 櫻場 乾 (2013) UKA 後に繰り返す関節血症をきたした1例
- 3) 山田 晋, 片岡洋一, 田澤 浩, 木島泰明, 島田洋一 (2013) 当科における関節リウマチに対する人工股関節置換術の変遷
3. 第3回日本成人脊柱変形学会, 3月, 東京
- 1) 阿部利樹, 阿部栄二, 村井 肇, 小林 孝, 菊池一馬, 宮腰尚久, 島田洋一 (2013) 後弯優位型腰椎変性後側弯症における腸骨スクリュウの有用性
4. 第26回日本創外固定・骨延長学会, 3月, 長崎
- 1) 千田秀一, 永澤博幸, 野坂光司, 島田洋一 (2013) 転移性距骨骨腫瘍の1例
5. 第42回日本脊椎脊髄病学会, 4月, 沖縄
- 1) 阿部利樹, 阿部栄二, 村井 肇, 小林 孝, 菊池一馬, 宮腰尚久, 島田洋一 (2013) 腰椎変性後側弯症 (後弯優位型) における骨盤パラメーターの改善—腸骨スクリュウとS1スクリュウの比較—. Analysis of pelvic parameters correction in lumbar degenerative kyphoscoliosis using iliac screws or S1 screws
- 2) 石河紀之, 鈴木哲哉, 宮腰尚久, 島田洋一 (2013) RR50心拍ゆらぎ測定で頸髄損傷後の徐脈発生危険度の予測を試みる
- 3) 粕川雄司, 宮腰尚久, 蝦名寿仁, 相澤俊朗, 本郷道生, 野坂光司, 石川慶紀, 齊藤英知, 千田秀一, 島田洋一 (2013) 骨粗鬆症治療中の新規椎体骨折発生頻度およびその危険因子～前向き無作為試験による検討～
- 4) 菊池一馬, 阿部栄二, 村井 肇, 小林 孝, 阿部利樹, 宮腰尚久, 島田洋一 (2013) Parkinson病患者に対する脊椎手術
- 5) Kudo, D., Miyakoshi, D., Hongo, M., Kasukawa, Y., Misawa, A., Ishikawa, Y. and Shimada, Y. (2013) Nerve growth factor and estrogen receptor mRNA expression in paravertebral muscles of patients with adolescent idiopathic scoliosis
- 6) 小林 孝, 阿部栄二, 村井 肇, 阿部利樹, 菊池一馬, 島田洋一, 宮腰尚久 (2013) 変性後側弯症の術後脊柱アライメントと手術成績の関係
- 7) 畠山雄二, 島田洋一 (2013) 秋田県における雪下ろし外傷の現況
- 8) 三澤晶子, 本郷道生, 宮腰尚久, 工藤大輔, 島田洋一 (2013) 特発性側弯症の体幹筋力と彎曲形態
- 9) 宮腰尚久, 粕川雄司, 石川慶紀, 石河紀之, 小林 孝, 鈴木哲哉, 本郷道生, 阿部利樹, 阿部栄二, 島田洋一 (2013) 多施設研究と教育のためのAkita Spine Groupの活動状況(シンポジウム). *J. Spine Res.* **4**, 428.
- 10) 宮腰尚久, 本郷道生, 小林 孝, 鈴木哲哉, 木戸忠人, 阿部栄二, 島田洋一 (2013) Goel-Harms法による環軸椎固定術における軸椎椎弓根スクリュウ両側刺入例と片側刺入例の手術成績の比較. *J. Spine Res.* **4**, 599.
- 11) 村井 肇, 阿部栄二, 小林 孝, 阿部利樹,

- 菊池一馬, 鈴木哲哉, 島田洋一, 宮腰尚久
(2013) 骨粗鬆症性胸腰椎移行部椎体圧潰に
対する後方進入椎体置換術
6. 第56回日本手外科学会学術集会, 4月, 神戸
- 1) 伊藤博紀, 佐藤 毅, 久保田均, 安藤 滋,
藤井 昌, 赤川 学 (2013) 橈骨遠位端関節
内骨折に対する Polyaxial Volar Locking Plate
を用いた鏡視下整復固定の試み
7. 第57回日本リウマチ学会総会学術集会, 4月,
京都
- 1) 浦山雅和, 宮本誠也, 片岡洋一, 荻野正明,
楊 国隆, 石澤暢浩, 東海林和弘, 柏倉 剛,
小林 志, 櫻場 乾, 相澤俊朗, 島田洋一
(2013) 秋田コホートにおけるトシリズマブ
(TCZ) の使用状況の検討
 - 2) 柏倉 剛, 櫻場 乾, 島田洋一 (2013) 関節
リウマチ足関節変形に対する創外固定併用足
関節固定術
 - 3) 小林 志, 成田裕一郎, 宮本誠也, 片岡洋一,
島田洋一 (2013) 両手指と両足趾の腫脹を主
訴とした骨サルコイドーシスの1例
 - 4) 杉村祐介, 宮腰尚久, 本郷道生, 粕川雄司,
宮本誠也, 島田洋一 (2013) RA患者の手病
変と頸椎および腰椎不安定性の関連
 - 5) 宮本誠也, 片岡洋一, 荻野正明, 森田裕己,
東海林和弘, 柏倉 剛, 小林 志, 浦山雅和,
相澤俊朗, 青沼 宏, 杉村祐介, 島田洋一
(2013) AORA データベースによる生物学的
製剤使用の動向
 - 6) 宮本誠也, 片岡洋一, 小林 志, 島田洋一
(2013) KL-6が高値を示した悪性腫瘍合併関
節リウマチ (RA) の2例
8. 第86回日本整形外科学会学術集会, 5月, 広島
- 1) 阿部利樹, 阿部栄二, 村井 肇, 鶴木栄樹,
小西奈津雄, 小林 孝, 若林育子, 菊池一馬,
宮腰尚久, 島田洋一 (2013) S2 スクリュー
刺入のための骨盤計測. Plevic mesurment for
S2 iliosacral screw placement
 - 2) 石河紀之, 鈴木哲哉, 宮腰尚久, 島田洋一
(2013) 心拍ゆらぎ解析で頸髄損傷後の自律
神経機能を数値化し評価する
 - 3) 伊藤博紀, 佐藤 毅, 久保田 均, 安藤 滋,
藤井 昌, 赤川 学, 島田洋一 (2013) 背側
天蓋状骨片を有する橈骨遠位端骨折の治療
 - 4) 粕川雄司, 宮腰尚久, 蝦名寿仁, 相澤俊朗,
本郷道生, 野坂光司, 石川慶紀, 齊藤英知,
千田秀一, 島田洋一 (2013) リセドロネート
単独投与またはビタミン K2 併用投与中の新
規椎体骨折発生頻度およびその危険因子 ~前
向き無作為試験による検討~
 - 5) Kasukawa, Y., Miyakoshi, N., Hongo, M., Ishika-
wa, Y., Kobayashi, T., Abe, T., Kikuchi, K., Abe, E.
and Shimada, Y. (2013) Clinical results of cer-
vical laminoplasty combined with foraminotomy
 - 6) 柏倉 剛, 木村善明, 櫻場 乾, 水谷 嵩,
野坂光司, 宮腰尚久, 島田洋一 (2013) 足関
節捻挫に対する超音波画像診断
 - 7) 木島泰明, 山田 晋, 小西奈津雄, 久保田均,
田澤 浩, 谷 貴行, 鈴木紀夫, 加茂啓志,
渡部 亘, 島田洋一 (2013) 人工股関節全置
換術後の活動性と患者立脚型評価法における
股関節満足度との関係. 多施設共同研究
 - 8) 木島泰明, 山田 晋, 野坂光司, 齊藤英知,
宮腰尚久, 本郷道生, 粕川雄司, 石川慶紀,
島田洋一 (2013) 一般住民に対する日本整形
外科学会股関節疾患評価質問票調査, 加齢に
よる影響について
 - 9) 工藤大輔, 宮腰尚久, 本郷道生, 粕川雄司,
石川慶紀, 島田洋一 (2013) 中高年者の転倒
に対する脊柱矢状面彎曲と下肢アライメント
の影響
 - 10) 齊藤英知, 島田洋一, 山田 晋, 野坂光司,
木島泰明, 山村俊昭, 佐藤貴博, 蝦名寿仁,
佐藤 毅, 鶴木栄樹, 若林育子, 鈴木 均,
大場雅史 (2013) 長方形骨孔前十字靱帯再建
術において outside-in 法で作成した大腿骨孔
位置の検討
 - 11) 千田秀一, 永澤博幸, 岡田恭司, 島田洋一
(2013) Unplanned resection された軟部肉腫
の検討
 - 12) 野坂光司, 木村善明, 山田 晋, 柏倉 剛,
櫻場 乾, 齊藤英知, 阿部秀一, 千田秀一, 木
島泰明, 富岡 立, 青沼 宏, 土江博幸, 宮
腰尚久, 島田洋一 (2013) 高齢者足関節周辺
骨折における内固定と Ilizarov 創外固定の治
療成績の比較
 - 13) 野坂光司, 木村善明, 山田 晋, 柏倉 剛,
櫻場 乾, 齊藤英知, 阿部秀一, 千田秀一, 木
島泰明, 富岡 立, 青沼 宏, 土江博幸, 宮
腰尚久, 島田洋一 (2013) QOL 維持を目指

- した重症骨粗鬆症患者の足関節外傷における創外固定の有用性
- 14) 野坂光司, 島田洋一, 宮腰尚久, 山田 晋, 本郷道生, 粕川雄司, 齊藤英知, 木島泰明, 木村善明, 粕倉 剛, 櫻場 乾 (2013) 骨粗鬆症治療薬により骨質マーカーはどのくらい改善するのか?
- 15) 本郷道生, 宮腰尚久, 粕川雄司, 石川慶紀, 島田洋一 (2013) 閉経後女性のサルコペニアと筋力, 身体活動性の関連
- 16) 宮腰尚久, 本郷道生, 島田洋一 (2013) 骨粗鬆症性椎体骨折の保存療法と再骨折予防対策 (シンポジウム). 日整会誌 **87**, S275.
- 17) 宮腰尚久, 山本智章, 萩野 浩, 石井光一, 大西五三男, 加藤義治, 斎藤 充, 須藤啓広, 楊 鴻生, 遠藤直人, 谷 俊一 (2013) 大腿骨頸部骨折地域連携パスの実態に関する全国調査. 日整会誌 **87**, S942.
- 18) 山田 晋, 木島泰明, 野坂光司, 齊藤英知, 島田洋一 (2013) 適応を限定して施行した白蓋棚形成術の術後 10 年以上の成績
9. 第 31 回日本骨代謝学会学術集会, 5 月, 神戸
- 1) 土江博幸, 宮腰尚久, 粕川雄司, 西登美雄, 阿部秀一, 竹島正晃, 島田洋一 (2013) 骨粗鬆症性新鮮椎体骨折後の鎮痛と圧潰予防効果に対するテリパラチドとリセドロネートの比較
- 2) 野坂光司, 島田洋一, 宮腰尚久, 山田 晋, 本郷道生, 粕川雄司, 齊藤英知, 木島泰明, 木村善明, 粕倉 剛, 櫻場 乾 (2013) 骨質マーカーは偽関節の予測マーカーになりうるか (Australia & New Zealand Bone and Mineral Society 2013 Travel Award)
- 3) 野坂光司, 島田洋一, 宮腰尚久 (2013) PTH 治療後におけるビスフォスフォネートの有用性. ビスフォスフォネートアップデート
10. 第 50 回日本リハビリテーション医学会学術集会, 6 月, 東京
- 1) 島田洋一 (2013) 脳卒中のリハビリテーション: ADL 回復の一步先へ; 電気刺激装置・FES (シンポジウム)
- 2) 島田洋一, 松永俊樹, 工藤大輔, 奥寺良弥, 柴田暢介, 佐々木香奈 (2013) NESS FES system の現状と将来展望 (シンポジウム)
11. 第 5 回日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会, 6 月, 札幌
- 1) 木島泰明, 千田秀一, 山田 晋, 野坂光司, 齊藤英知, 島田洋一 (2013) 超音波エラストグラフィによる筋・腱の弾性評価の信頼性
- 2) 小林 志, 宮本誠也, 佐々木香奈, 片岡洋一, 島田洋一 (2013) 足関節脱臼骨折に対する関節鏡による距骨骨軟骨損傷診断の経験
- 3) 齊藤公男, 千葉光穂, 奥山幸一郎, 佐々木寛, 山田 晋, 野坂光司, 齊藤英知, 木島泰明, 島田洋一 (2013) 足関節内果骨折とアキレス腱断裂を同時に受傷した 1 例
- 4) 齊藤英知, 島田洋一, 山村俊昭, 佐藤貴博, 山田 晋, 野坂光司, 木島泰明, 蝦名寿仁, 青沼 宏, 齊藤公男 (2013) Hybrid HTO の治療経験
12. 第 39 回日本骨折治療学会学術総会, 6 月, 久留米
- 1) 粕倉 剛, 木村竜太, 島田洋一 (2013) 下肢外傷に対する超音波ガイド下神経ブロック
- 2) 齊藤英知, 島田洋一, 石河紀之, 鈴木哲哉, 湯本 聡, 田澤 浩, 谷 貴行, 益谷法光, 山田 晋, 野坂光司 (2013) 秋田県におけるドクターヘリ運用前後の基地病院への骨盤外傷搬入例の比較
- 3) 野坂光司, 島田洋一, 宮腰尚久, 山田 晋, 本郷道生, 粕川雄司, 齊藤英知, 木島泰明, 木村善明, 粕倉 剛, 櫻場 乾 (2013) 骨質マーカーは偽関節の予測マーカーになりうるか
- 4) 野坂光司, 島田洋一, 宮腰尚久, 山田 晋, 本郷道生, 粕川雄司, 齊藤英知, 木島泰明, 木村善明, 粕倉 剛, 櫻場 乾 (2013) Ilizarov 創外固定を用いて大腿骨骨幹部骨折を治療した Alagille 症候群の 1 例
- 5) 藤井 昌, 佐藤 毅, 久保田均, 安藤 滋, 伊藤博紀, 島田洋一 (2013) 強直股関節に生じた大腿骨頸基部骨折の 1 例
13. 第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会, 7 月, 東京
- 1) 千田秀一, 永澤博幸, 岡田恭司, 島田洋一 (2013) 軟部肉腫切除後に生じた組織欠損の対処 —Negative pressure bolster を用いた植皮—
14. 第 33 回日本骨形態計測学会, 7 月, 浜松
- 1) 野坂光司, 木村善明, 宮腰尚久, 山田 晋,

- 柏倉 剛, 櫻場 乾, 齊藤英知, 木島泰明, 千田秀一, 佐々木研, 木村竜太, 島田洋一 (2013) 骨折遷延治癒における骨質マーカーの有用性
15. 第 15 回日本骨粗鬆症学会, 10 月, 大阪
- 1) 柏川雄司, 宮腰尚久, 蝦名寿仁, 本郷道生, 野坂光司, 石川慶紀, 工藤大輔, 島田洋一 (2013) テリパラチドによる仙骨脆弱性骨折の治療
 - 2) 齊藤公男, 宮腰尚久, 松永俊樹, 本郷道生, 柏川雄司, 巖見武裕, 島田洋一 (2013) エルデカルシトールが閉経後骨粗鬆症患者の体幹筋力と静的・動的バランスに与える影響
 - 3) 土江博幸, 宮腰尚久, 柏川雄司, 西登美雄, 阿部秀一, 瀬川豊人, 島田洋一 (2013) 骨粗鬆症性新鮮椎体骨折後の鎮痛と圧潰予防効果に対するテリパラチドとリセドロネートの比較
 - 4) 野坂光司, 島田洋一, 宮腰尚久, 山田 晋, 本郷道生, 柏川雄司, 齊藤英知, 木島泰明, 木村善明, 柏倉 剛, 櫻場 乾 (2013) Ilizarov 創外固定を用いて大腿骨骨幹部骨折を治療した Alagille 症候群の 1 例
 - 5) 本郷道生, 宮腰尚久, 柏川雄司, 石川慶紀, 島田洋一 (2013) 骨粗鬆症患者に対する低負荷背筋運動療法の脊柱弯曲・可動性に及ぼす効果
 - 6) 宮腰尚久, 奥山幸一郎, 工藤大輔, 野坂光司, 土江博幸, 柏川雄司, 本郷道生, 島田洋一 (2013) 骨折治癒と整形外科手術のための骨粗鬆症治療薬の新規臨床応用. (シンポジウム) *Osteoporosis Jpn.* **21** (suppl 1), 137.
16. 第 28 回日本整形外科学会基礎学術集会, 10 月, 千葉
- 1) 齊藤公男, 宮腰尚久, 松永俊樹, 本郷道生, 柏川雄司, 巖見武裕, 島田洋一 (2013) 座位バランス計測装置を用いた体幹バランスの検討
 - 2) 千田秀一, 永澤博幸, 木島泰明, 島田洋一 (2013) 超音波エラストグラフィによる軟部組織の弾性評価
 - 3) 宮腰尚久, 柏川雄司, 野坂光司, 島田洋一 (2013) 骨形成・骨吸収マーカーの基礎医学. (シンポジウム) *日整会誌* **87**, S1272.
17. 第 22 回日本脊椎インストゥルメンテーション学会, 10 月, 高知
- 1) 奥山幸一郎, 佐々木寛, 宮腰尚久, 島田洋一 (2013) 術後のテリパラチド間欠的投与は spinal implant failure 予防に有効かも知れない—12 症例の予備的報告—
 - 2) 柏川雄司, 宮腰尚久, 本郷道生, 石川慶紀, 工藤大輔, 島田洋一 (2013) Cortical bone trajectory (CBT) による腰椎椎弓根スクリューを用いた TLIF ~従来法椎弓根スクリューによる TLIF との比較~
 - 3) 宮腰尚久, 本郷道生, 小林 孝, 鈴木哲哉, 柏川雄司, 阿部栄二, 島田洋一 (2013) 環軸椎固定術における軸椎椎弓根スクリュー両側刺入例と片側刺入例の手術成績の比較
18. 第 47 回日本側彎症学会, 10 月, 高知
- 1) 本郷道生, 宮腰尚久, 三澤晶子, 柏川雄司, 石川慶紀, 工藤大輔, 島田洋一 (2013) 胸椎特発性側弯症に対する DVR 法による回旋矯正と椎弓根スクリューの設置位置
 - 2) 本郷道生, 宮腰尚久, 柏川雄司, 石川慶紀, 島田洋一 (2013) 低負荷背筋運動療法の脊柱弯曲・可動性に及ぼす効果
 - 3) 三澤晶子, 本郷道生, 宮腰尚久, 工藤大輔, 島田洋一 (2013) モアレ法による脊柱側弯症学校検診の検証
19. 第 38 回日本足の外科学会学術集会, 10 月, 仙台
- 1) 柏倉 剛, 木村善明, 櫻場 乾, 水谷 嵩, 野坂光司, 島田洋一 (2013) 生物学的製剤投与下での創外固定併用リウマチ後足部手術
 - 2) 小林 志, 宮本誠也, 柏倉 剛, 島田洋一 (2013) アキレス腱断裂術後に下腿コンパートメント症候群を来した 1 例
 - 3) 佐々木研, 木村善明, 柏倉 剛, 櫻場 乾, 野坂光司, 水谷 嵩, 島田洋一 (2013) 抗血栓薬内服患者における超音波ガイド下神経ブロック
 - 4) 千田秀一, 永澤博幸, 野坂光司, 岡田恭司, 倉 秀治, 島田洋一 (2013) イリザロフ創外固定を用いて固定術を行った転移性距骨骨腫瘍の 1 例
 - 5) 千田秀一, 木島泰明, 永澤博幸, 野坂光司, 倉 秀治, 島田洋一 (2013) 超音波エラストグラフィによる軟部組織の定量的弾性評価の妥当性

(118)

機能展開医学系 整形外科科学講座

- 6) 野坂光司, 島田洋一, 倉 秀治, 坂本 仁, 宮腰尚久, 山田 晋, 柏倉 剛, 齊藤英知, 木島泰明, 千田秀一 (2013) 変形性足関節症に対する脛骨遠位斜め骨切り術 (distal tibial oblique osteotomy) の術前術後の評価に MRI は有効か
- 7) 野坂光司, 島田洋一, 倉 秀治, 坂本 仁, 宮腰尚久, 山田 晋, 柏倉 剛, 齊藤英知, 木島泰明, 千田秀一 (2013) Ilizarov 創外固定による足関節固定術と TKA を同時に行った Charcot 関節の 1 例
- 8) 野坂光司, 島田洋一, 倉 秀治, 坂本 仁, 宮腰尚久, 山田 晋, 柏倉 剛, 齊藤英知, 木島泰明, 千田秀一 (2013) 両側変形性足関節症に対して同時 Ilizarov 手術を行った 1 例
- 9) 野坂光司, 木村善明, 宮腰尚久, 山田 晋, 柏倉 剛, 櫻場 乾, 齊藤英知, 木島泰明, 千田秀一, 齊藤公男, 島田洋一 (2013) 変形性足関節症に対する脛骨遠位斜め骨切り術 (distal tibial oblique osteotomy) の術前術後の評価に MRI は有効か
20. 第 21 回日本腰痛学会, 11 月, 東京
- 1) 粕川雄司, 宮腰尚久, 蝦名寿仁, 本郷道生, 野坂光司, 石川慶紀, 工藤大輔, 島田洋一 (2013) 骨粗鬆症性仙骨骨折由来の腰痛に対するテリパラチドの効果
- 2) 粕川雄司, 宮腰尚久, 蝦名寿仁, 本郷道生, 野坂光司, 石川慶紀, 工藤大輔, 島田洋一 (2013) リセドロネート単独またはビタミン K2 製剤併用投与中の新規椎体骨折発生と腰痛の頻度 ~既存骨粗鬆症性椎体骨折の有無による検討~
- 3) 土江博幸, 宮腰尚久, 粕川雄司, 西登美雄, 阿部秀一, 瀬川豊人, 島田洋一 (2013) 骨粗鬆症性新鮮椎体骨折後の鎮痛と圧潰予防効果に対するテリパラチドとリセドロネートの比較
- 4) 土江博幸, 宮腰尚久, 粕川雄司, 西登美雄, 阿部秀一, 瀬川豊人, 島田洋一 (2013) 慢性腰痛に対する腹部動脈瘤の影響
- 5) 本郷道生, 宮腰尚久, 粕川雄司, 石川慶紀, 島田洋一 (2013) 骨粗鬆症患者に対する低負荷背筋運動療法の腰背痛, 脊柱彎曲・可動性に及ぼす効果
21. 第 48 回日本脊髄障害医学会, 11 月, 福岡
- 1) 奥寺良弥, 松永俊樹, 柴田暢介, 佐々木研, 島田洋一 (2013) 末梢神経に対する高頻度磁気刺激法の効果—Effects of high-frequency magnetic stimulation of peripheral nerves—
- 2) 工藤大輔, 宮腰尚久, 本郷道生, 粕川雄司, 石川慶紀, 島田洋一 (2013) 脊髄腫瘍手術時に経頭蓋刺激運動誘発電位導出が不能であった血液透析患者の 1 例
- 3) 齊藤公男, 宮腰尚久, 松永俊樹, 本郷道生, 粕川雄司, 巖見武裕, 島田洋一 (2013) 座位バランス計測装置を用いた体幹バランスの検討
- 4) 佐々木研, 宮腰尚久, 松永俊樹, 工藤大輔, 齊藤公男, 奥寺良弥, 柴田暢介, 島田洋一 (2013) 3 次元体幹筋骨格モデルを用いた脊柱後弯変形高齢者の評価
- 5) 柴田暢介, 松永俊樹, 奥寺良弥, 佐々木研, 島田洋一 (2013) 健常者における随意運動と電気刺激による膝の伸展運動の運動効率
- 6) 藤井 昌, 宮腰尚久, 本郷道生, 粕川雄司, 石川慶紀, 杉村祐介, 木下隼人, 島田洋一 (2013) 胸腰椎後方除圧固定術後急速に癌性胸水が貯留した転移性脊椎腫瘍の 1 例
22. 第 40 回日本臨床バイオメカニクス学会, 11 月, 神戸
- 1) 齊藤公男, 宮腰尚久, 松永俊樹, 本郷道生, 粕川雄司, 巖見武裕, 島田洋一 (2013) 座位バランス計測装置を用いた体幹バランスの検討
- 2) 島田洋一, 巖見武裕, 松永俊樹, 畠山和利, 嘉川貴之, 本郷道生 (2013) 3 次元脊椎筋骨格モデルの作成と応用 (シンポジウム)
23. 第 40 回日本股関節学会, 11 月, 広島
- 1) 木島泰明, 山田 晋, 小西奈津雄, 久保田均, 田澤 浩, 谷 貴行, 鈴木紀夫, 加茂啓志, 渡部 亘, 島田洋一 (2013) 人工股関節置換術後の雪かき・草取りを含めた作業活動と満足度との関係。—多施設共同研究—
- 2) 木島泰明, 山田 晋, 小西奈津雄, 久保田均, 田澤 浩, 谷 貴行, 鈴木紀夫, 加茂啓志, 渡部 亘, 島田洋一 (2013) 一般住民に対する日本整形外科学会股関節疾患評価質問票 (JHEQ) は加齢の影響を受けるか?
- 3) 山田 晋, 木島泰明, 小西奈津雄, 久保田均, 田澤 浩, 谷 貴行, 鈴木紀夫, 加茂啓志,

- 渡部 亘, 島田洋一 (2013) 白蓋棚形成術の適合性改善のための新しい試み
24. 第6回日本運動器疼痛学会, 12月, 神戸
- 1) 粕川雄司, 宮腰尚久, 蝦名寿仁, 本郷道生, 野坂光司, 石川慶紀, 工藤大輔, 島田洋一 (2013) 既存骨粗鬆症性椎体骨折の有無による新規椎体骨折発生と腰痛の頻度
 - 2) 宮腰尚久, 小野 睦, 矢吹省司, 小澤浩司, 山崎 健, 橋本淳一, 国分正一 (2013) 整形外科を受診した骨粗鬆症患者の実態ならびに腰部脊柱管狭窄症と腰椎椎間板ヘルニアの合併頻度. 日本運動器疼痛学会誌 5, S39.
- (b) 地方会
1. 第9回東北腰痛フォーラム, 4月, 仙台
 - 1) 宮腰尚久 (2013) 骨粗鬆症患者に合併する腰部脊柱管狭窄症と腰椎椎間板ヘルニアの実態調査ならびに骨粗鬆症治療薬の疼痛抑制効果の調査研究について
 2. 第57回秋田県整形外科医会, 4月, 秋田
 - 1) 青沼 宏, 蝦名寿仁, 河野哲也, 齊藤英知 (2013) 高位脛骨骨切り術の短期成績
 - 2) 伊藤博紀, 佐藤 毅, 久保田均, 安藤 滋, 藤井 昌, 赤川 学 (2013) 橈骨遠位端関節内骨折に対する多軸性掌側ロッキングプレートによる鏡視併用手術
 - 3) 奥山幸一郎, 佐々木寛, 木戸忠人, 関 展寿, 加茂啓志, 佐藤千恵, 千葉光穂 (2013) Spinal instrumentation failure 予防を目的とした術後のテリパラチド間欠的投与—10症例の予備的報告—
 - 4) 木村竜太, 粕倉 剛, 櫻場 乾, 佐々木研, 木村善明 (2013) 超音波ガイド下外側大腿皮神経ブロックの検討
 - 5) 工藤大輔, 宮腰尚久, 本郷道生, 永澤博幸, 粕川雄司, 石川慶紀, 千田秀一, 島田洋一 (2013) 放射線療法後に生じた脊椎骨肉腫の2例
 - 6) 齊藤英知, 島田洋一, 山田 晋, 野坂光司, 木島泰明, 齊藤公男, 瀬川豊人, 木下隼人 (2013) 鏡視下腱板修復術の術後短期成績
 - 7) 櫻場 乾, 木村善明, 粕倉 剛, 佐々木研, 木村竜太 (2013) 化膿性脊椎炎の治療経験
 - 8) 佐々木研, 木村善明, 粕倉 剛, 櫻場 乾, 木村竜太 (2013) 膝疾患に対する超音波ガイド下神経ブロックの有用性
 - 9) 佐藤千恵, 木戸忠人, 関 展寿, 佐々木寛, 加茂啓志, 奥山幸一郎, 千葉光穂 (2013) 示指伸筋腱引き抜き損傷の1例
 - 10) 杉村祐介, 坂本 仁, 三澤晶子, 石原芳人, 遠藤博之 (2013) 基礎疾患のある外傷性膝蓋骨脱臼骨折に対し楔状弁法により治療した1例
 - 11) 野坂光司, 宮腰尚久, 山田 晋, 齊藤英知, 木島泰明, 千田秀一, 島田洋一, 木村善明, 粕倉 剛, 櫻場 乾, 佐々木研, 木村竜太 (2013) 骨質マーカーは偽関節の予測マーカーになりうるか? 優秀演題賞
 - 12) 水谷 嵩, 山田 晋, 木島泰明, 野坂光司, 齊藤英知, 島田洋一 (2013) 当科で考案したリバース法白蓋棚形成術の有用性について
 3. 第110回東北整形災害外科学会, 6月, 山形
 - 1) 粕倉 剛, 木村善明, 櫻場 乾, 水谷 嵩, 木村竜太, 佐々木研, 倉 秀治, 野坂光司, 島田洋一 (2013) 下肢外傷に対する神経ブロック
 - 2) 木島泰明, 山田 晋, 野坂光司, 齊藤英知, 島田洋一 (2013) 静脈血栓塞栓症予防に対するエノキサパリンナトリウムの短期投与. 人工股関節置換術と人工膝関節置換術の比較
 - 3) 齊藤英知, 島田洋一, 山田 晋, 野坂光司, 木島泰明, 石河紀之, 鈴木哲哉, 湯本 聡, 田澤 浩, 谷 貴行, 益谷法光 (2013) 大腿骨転子下骨折の治療成績
 - 4) 佐々木研, 木村善明, 粕倉 剛, 櫻場 乾, 島田洋一 (2013) 膝疾患に対する超音波ガイド下神経ブロックの有用性
 - 5) 杉村祐介, 宮腰尚久, 宮本誠也, 本郷道生, 粕川雄司, 島田洋一 (2013) RA患者の手病変と頸椎および腰椎不安定性の関連
 - 6) 野坂光司, 木村善明, 山田 晋, 粕倉 剛, 櫻場 乾, 齊藤英知, 阿部秀一, 千田秀一, 木島泰明, 富岡 立, 青沼 宏, 土江博幸, 宮腰尚久, 島田洋一 (2013) 高齢者足関節周辺骨折における内固定と Ilizarov 創外固定の治療成績の比較
 - 7) 野坂光司, 木村善明, 宮腰尚久, 山田 晋, 本郷道生, 粕倉 剛, 粕川雄司, 櫻場 乾, 齊藤英知, 木島泰明, 千田秀一, 佐々木研, 木村竜太, 島田洋一 (2013) 骨質マーカーは難治性骨折の予測マーカーになりうるか?

- 8) 本郷道生, 宮腰尚久, 三澤晶子, 粕川雄司, 石川慶紀, 工藤大輔, 島田洋一 (2013) 側彎症に対する正面透視下刺入法による胸椎椎弓根スクリュー刺入
4. 第 62 回東日本整形災害外科学会, 9 月, 長野
- 1) 粕川雄司, 宮腰尚久, 本郷道生, 石川慶紀, 工藤大輔, 島田洋一 (2013) 中下位頸椎後方固定術前後の QOL 評価
 - 2) 工藤大輔, 宮腰尚久, 本郷道生, 粕川雄司, 石川慶紀, 島田洋一 (2013) 放射線療法後に生じた脊椎骨肉腫の 2 例
 - 3) 宮腰尚久, 菊池一馬, 本郷道生, 阿部栄二, 小林 孝, 阿部利樹, 粕川雄司, 島田洋一 (2013) 関節リウマチに対する単椎間 PLIF の成績: 非関節リウマチ例との比較, 東日本震災会誌 **25**, 315.
5. 第 58 回秋田県整形外科医会, 10 月, 秋田
- 1) 佐々木香奈, 千馬誠悦, 成田裕一郎, 宮本誠也, 畠山雄二, 小林 志, 山田 晋, 野口英明, 白幡毅士 (2013) 当院における超高齢者 (90 歳以上) の大腿骨近位部骨折の検討
 - 2) 佐藤千恵, 宮腰尚久, 本郷道生, 粕川雄司, 石川慶紀, 工藤大輔, 島田洋一 (2013) 脊椎手術体位で脊髄モニタリングの波形が消失した胸椎広範囲靭帯骨化症の 1 例
 - 3) 高橋靖博, 千馬誠悦, 成田裕一郎, 宮本誠也, 畠山雄二, 小林 志, 佐々木香奈, 岩本陽輔, 長幡 樹, 山田 晋, 木島泰明 (2013) 若年女性の外傷性股関節前方脱臼の 1 例
 - 4) 田村康樹, 永澤博幸, 島田洋一 (2013) 今村病院および関連施設における大腿骨近位部骨折の現状
 - 5) 野坂光司, 山田 晋, 齊藤英知, 阿部秀一, 木島泰明, 千田秀一, 富岡 立, 青沼 宏, 土江博幸, 宮腰尚久, 島田洋一 (2013) Ilizarov 創外固定による内反尖足変形の矯正
 - 6) 藤井 昌, 坂本 仁, 三澤晶子, 石原芳人, 遠藤博之 (2013) 独歩獲得時から内反凹足変形がみられた 1 例
6. 第 23 回日本リウマチ学会北海道・東北支部学術集会, 11 月, 仙台
- 1) 伊藤博紀, 佐藤 毅, 久保田均, 安藤 滋, 藤井 昌, 赤川 学, 島田洋一 (2013) 手関節手術により疾患活動性が低下した高齢 RA の 1 例
 - 2) 浦山雅和, 島田洋一 (2013) 左大腿骨転子部骨折術後に全身症状と患側股関節の亜脱臼を生じた CPPD 結晶沈着症の 1 例
 - 3) 柏倉 剛, 木村善明, 櫻場 乾, 水谷 高, 島田洋一 (2013) 下腿潰瘍癬痕を有する外反扁平足変形に対し創外固定を用いて加療した 1 例
 - 4) 宮本誠也, 小林 志, 成田裕一郎, 片岡洋一, 島田洋一 (2013) 人工膝関節置換術後に関節水症を発症した RA の 2 例
- (c) 研究会
- (i) 全国規模
1. 第 3 回白蓋形成術研究会, 1 月, 大阪
 - 1) 山田 晋 (2013) 白蓋棚形成術の成績を向上させる (かもしれない) 工夫について
 2. 第 40 回日本生体電気・物理刺激研究会, 3 月, 京都
 - 1) 野坂光司, 島田洋一, 宮腰尚久, 山田 晋, 本郷道生, 粕川雄司, 齊藤英知, 木島泰明, 木村善明, 柏倉 剛, 櫻場 乾 (2013) 骨癒合不全に対するパルス電磁場刺激の効果; パネルディスカッション
 3. 第 3 回ドール手術手技研究会, 3 月, 大阪
 - 1) 山田 晋 (2013) 大転子切離骨片固定に用いる吸収ピンおよび超高分子量ポリエチレン製ケーブルの有用性と問題点について
 4. 第 16 回日本運動器再建・イリザロフ法研究会, 9 月, 東京
 - 1) 野坂光司 (2013) ASAMI Malaysia に参加して; 帰朝報告
 5. 第 12 回日本乳・幼児側弯症研究会, 10 月, 高知
 - 1) 工藤大輔, 本郷道生, 三澤晶子, 宮腰尚久, 粕川雄司, 石川慶紀, 島田洋一 (2013) 上位頸椎変形に伴う側弯症の 1 例
- (ii) 地方規模
1. 第 23 回東北脊椎外科研究会, 1 月, 仙台
 - 1) 粕川雄司, 宮腰尚久, 本郷道生, 石川慶紀, 島田洋一 (2013) 中下位頸椎後方固定術前後の QOL 評価
 - 2) 野坂光司, 島田洋一, 宮腰尚久, 山田 晋, 本郷道生, 粕川雄司, 齊藤英知, 木島泰明, 木村善明, 柏倉 剛, 櫻場 乾 (2013) 一般整形外科学外来レベルにおける血中 25(OH)D と骨質, 骨粗鬆症性骨折の関連性. 最優秀演

題賞

- 3) 野坂光司, 島田洋一, 宮腰尚久, 山田 晋, 本郷道生, 粕川雄司, 齊藤英知, 木島泰明, 木村善明, 粕倉 剛, 櫻場 乾 (2013) PTH製剤と低出力超音波パルスの併用は骨粗鬆症性骨折の骨癒合を促進する
- 4) 野坂光司, 島田洋一, 宮腰尚久, 山田 晋, 本郷道生, 粕川雄司, 齊藤英知, 木島泰明, 木村善明, 粕倉 剛, 櫻場 乾 (2013) Ilizarov 創外固定を用いて大腿骨骨幹部骨折を治療した Alagille 症候群の 1 例
2. 第 27 回東日本手の外科研究会, 1 月, 東京
 - 1) 伊藤博紀, 佐藤 毅, 久保田均, 安藤 滋, 藤井 昌 (2013) 背側天盖状骨片を有する橈骨遠位端骨折に対する治療
3. AKP 骨粗鬆症治療セミナー, 1 月, 秋田
 - 1) 野坂光司 (2013) 臨床現場における PTH の効果的な使い方
4. 第 20 回秋田県スポーツ医学研究会, 2 月, 秋田
 - 1) 木村竜太, 木村善明, 粕倉 剛, 櫻場 乾, 佐々木研 (2013) 脛骨近位骨端線損傷の治療経験
 - 2) 杉村祐介, 山田 晋, 野坂光司, 齊藤英知, 木島泰明, 奥寺良弥, 大内賢太郎, 島田洋一 (2013) 平成 24 年度高校野球甲子園出場校のメディカルチェックの結果報告
 - 3) 関 展寿, 木戸忠人, 加茂啓志, 佐々木寛, 佐藤千恵, 奥山幸一郎, 千葉光徳 (2013) 後方型野球肘の 4 例
5. 第 34 回東北骨代謝・骨粗鬆症研究会, 2 月, 仙台
 - 1) 粕川雄司, 宮腰尚久, 本郷道生, 野坂光司, 石川慶紀, 島田洋一 (2013) FRAX[®] による骨折リスクとビスフォスフォネート治療中の新規椎体骨折との関連
 - 2) 野坂光司, 島田洋一, 宮腰尚久, 山田 晋, 本郷道生, 粕川雄司, 齊藤英知, 木島泰明, 木村善明, 粕倉 剛, 櫻場 乾 (2013) 一般整形外科外来レベルにおける血中 25(OH)D と骨質, 骨粗鬆症性骨折の関連性 (優秀演題賞受賞)
6. 第 10 回秋田県骨軟部腫瘍セミナー, 2 月, 秋田
 - 1) 柴田暢介 (2013) 手関節に難治性皮膚潰瘍を形成した類上皮肉腫の 1 例
 - 2) 永澤博幸 (2013) 40 歳以上の骨肉腫; ミニレクチャー
7. 第 6 回みちのく脊椎・側弯セミナー, 2 月, 秋田
 - 1) 本郷道生 (2013) 側弯矯正のバイオメカニクス; ミニレクチャー
8. 東北リウマチ医の会, 2 月, 青森
 - 1) 宮本誠也, 片岡洋一, 島田洋一 (2013) 秋田整形外科リウマチグループ (AORA) における関節リウマチ治療の取り組み
9. 第 46 回秋田県脊椎脊髄病研究会, 3 月, 秋田
 - 1) 石川慶紀, 宮腰尚久, 本郷道生, 粕川雄司, 島田洋一 (2013) 頸胸椎移行部に対する Dual diameter rod の使用経験
 - 2) 粕川雄司, 宮腰尚久, 本郷道生, 石川慶紀, 島田洋一 (2013) 若年者に生じた麻痺の 2 例
 - 3) 櫻場 乾, 木村善明, 粕倉 剛, 佐々木研 (2013) PTH 製剤投与で骨癒合を得た脊椎偽関節の 3 例
 - 4) 佐藤千恵, 千葉光徳, 奥山幸一郎, 木戸忠人, 関 展寿, 佐々木寛, 加茂啓志 (2013) 診断および治療に難渋している頭頸移行部病変の 1 例
10. 第 15 回秋田県下肢の外科勉強会, 3 月, 秋田
 - 1) 佐々木研, 木村善明, 粕倉 剛, 櫻場 乾, 木村竜太 (2013) 他医で RA として加療された両膝痛の 1 例
 - 2) 野坂光司, 島田洋一, 宮腰尚久, 山田 晋, 本郷道生, 粕川雄司, 齊藤英知, 木島泰明, 木村善明, 粕倉 剛, 櫻場 乾 (2013) 最新偽関節治療マニュアル ~薬物治療・物理治療から手術治療まで~, ミニレクチャー
11. 第 7 回 MAC-アクテムラ症例検討会, 3 月, 秋田
 - 1) 宮本誠也, 小林 志, 片岡洋一, 島田洋一 (2013) トシリズマブ使用中に右股関節感染を生じた 1 例
12. 花巻市医師会生涯教育講座 3 月例会, 3 月, 花巻
 - 1) 野坂光司 (2013) ビギナーからエキスパートまでの骨粗鬆症治療~テリパラチドの効果的な使い方~
13. 第 6 回秋田県脊椎脊髄病セミナー, 4 月, 秋田
 - 1) 粕川雄司, 宮腰尚久, 本郷道生, 石川慶紀, 島田洋一 (2013) 中下位頸椎後方固定術前後の QOL 評価
14. 第 3 回秋田札幌合同整形外科セミナー, 4 月,

(122)

機能展開医学系 整形外科学講座

札幌

- 1) 齊藤英知, 島田洋一, 山村俊昭, 佐藤貴博, 山田 晋, 野坂光司, 木島泰明, 齊藤公男 (2013) ACL再建術: 私たちの工夫
- 2) 野坂光司, 木村善明, 山田 晋, 粕倉 剛, 櫻場 乾, 齊藤英知, 阿部秀一, 千田秀一, 木島泰明, 富岡 立, 青沼 宏, 土江博幸, 宮腰尚久, 島田洋一 (2013) 難治症例に対する Ilizarov 創外固定の応用
15. 第6回秋田県整形外科リウマチセミナー, 5月, 秋田
 - 1) 杉村祐介, 宮腰尚久, 宮本誠也, 本郷道生, 粕川雄司, 島田洋一 (2013) AORA 登録関節リウマチ患者の脊椎病変に関する検討
16. 第36回東北膝関節研究会, 6月, 仙台
 - 1) 小林 志, 宮本誠也, 佐々木香奈, 片岡洋一, 島田洋一 (2013) 当科における膝関節周囲のスポーツ障害・外傷の調査
 - 2) 齊藤英知, 島田洋一, 山田 晋, 野坂光司, 木島泰明, 山村俊昭, 佐藤貴博, 齊藤公男, 瀬川豊人 (2013) 鏡視下大腿四頭筋腱修復術の2例
 - 3) 山田 晋, 木島泰明, 小西奈津雄, 久保田均, 田澤 浩, 谷 貴行, 鈴木紀夫, 加茂啓志, 渡部 亘, 島田洋一 (2013) 白蓋棚形成術の新しい試み (リバース白蓋棚形成術)
17. 第3回東北小児整形外科研究会, 6月, 山形
 - 1) 佐藤千恵, 坂本 仁, 木下隼人, 三澤晶子, 石原芳人, 遠藤博之, 島田洋一 (2013) 特発性脛骨近位骨端線早期閉鎖による外反膝の1例
 - 2) 杉村祐介, 坂本 仁, 三澤晶子, 石原芳人, 遠藤博之, 島田洋一 (2013) 基礎疾患のある外傷性膝蓋骨脱臼骨折に対し楔状弁法により治療した1例
18. 第39回東北股関節研究会, 6月, 山形
 - 1) 山田 晋, 木島泰明, 小西奈津雄, 久保田均, 田澤 浩, 谷 貴行, 鈴木紀夫, 加茂啓志, 渡部 亘, 島田洋一 (2013) 白蓋棚形成術の新しい試み (リバース白蓋棚形成術)
19. 第4回腰と膝の痛みを考える会, 6月, 秋田
 - 1) 粕川雄司, 宮腰尚久, 本郷道生, 石川慶紀, 工藤大輔, 島田洋一 (2013) 腰椎多発性脊椎椎間板炎の検討
20. 第34回秋田県リハビリテーション研究会, 7月,

秋田

- 1) 齊藤公男, 松永俊樹, 工藤大輔, 奥寺良弥, 柴田暢介, 島田洋一 (2013) 動的坐位バランス計による体幹バランスの検討
21. 第5回秋田県骨代謝エビデンスセミナー, 7月, 秋田
 - 1) 瀬川豊人, 宮腰尚久, 粕川雄司, 青沼 宏, 土江博幸, 島田洋一 (2013) ビタミンC欠乏ラットにおけるビタミンC補充による骨密度・骨強度と骨質に対する効果
 - 2) 野坂光司, 島田洋一, 宮腰尚久, 山田 晋, 本郷道生, 粕川雄司, 齊藤英知, 木島泰明, 木村善明, 粕倉 剛, 櫻場 乾 (2013) 骨粗鬆症患者の下肢手術におけるLIPUSの有効性
22. 秋田RAバイオセミナー, 7月, 秋田
 - 1) 杉村祐介 (2013) EULAR 2013 マドリッド帰朝報告
23. 第16回秋田県下肢の外科勉強会, 8月, 秋田
 - 1) 千田秀一 (2013) 長管骨骨折に対する治療～どのタイミングでどういう治療を選択するか?～創外固定
24. 第47回秋田県脊椎脊髄病研究会, 9月, 秋田
 - 1) 奥寺良弥, 宮腰尚久, 本郷道生, 粕川雄司, 石川慶紀, 工藤大輔, 島田洋一 (2013) 再発性の小児環軸椎回旋不安性症の1例
 - 2) 工藤大輔 (2013) 研修医・若手整形外科医のための脊椎外科基礎講座; 脊髄造影～その手技・読影について～, 各病院における脊髄造影の実際～手技と注意点～
25. 第3回秋田県運動器疼痛治療セミナー, 9月, 秋田
 - 1) 木島泰明, 山田 晋, 野坂光司, 齊藤英知, 島田洋一 (2013) 変形性膝関節症における内側半月変位量と疼痛との関連
26. 第2回秋田県股関節研究会, 9月, 秋田
 - 1) 木島泰明, 山田 晋, 小西奈津雄, 久保田均, 田澤 浩, 谷 貴行, 鈴木紀夫, 加茂啓志, 渡部 亘, 島田洋一 (2013) “股関節鏡”って使えますか?—Is it useful? / Can we use it?—; ミニレクチャー
 - 2) 藤井 昌, 坂本 仁, 三澤晶子, 石原芳人, 遠藤博之 (2013) 最近5年間の先天性股関節脱臼(DDH)の検討
27. 骨粗鬆症性脊椎手術を考える会, 10月, 秋田
 - 1) 本郷道生 (2013) Cortical bone trajectory に

- よるスクリュー刺入：骨粗鬆症性脊椎での有用性
28. 第9回秋田県運動器疾患セミナー, 10月, 秋田
- 1) 齊藤英知, 島田洋一, 山田 晋, 野坂光司, 木島泰明, 山村俊昭, 佐藤貴博, 齊藤公男, 瀬川豊人(2013) 長方形骨孔 ACL 再建の我々の工夫; ミニレクチャー
29. 盛岡臨床整形外科医会, 10月, 盛岡
- 1) 野坂光司(2013) 臨床現場におけるPTH製剤の効果的な使い方
30. 第4回秋田県足の外科研究会, 11月, 秋田
- 1) 佐々木研, 木村善明, 宮腰尚久, 山田 晋, 柏倉 剛, 櫻場 乾, 野坂光司, 齊藤英知, 阿部秀一, 千田秀一, 木島泰明, 富岡 立, 青沼 宏, 土江博幸, 島田洋一(2013) 状態の悪い軟部組織損傷を伴う足関節骨折はどこまで閉鎖的に整復可能か～Ilizarov 創外固定の極意～
 - 2) 藤井 昌, 坂本 仁, 三澤晶子, 石原芳人, 遠藤博之(2013) 最近10年間の内反凹足の治療経験
31. 第3回秋田骨粗鬆症学術セミナー, 11月, 秋田
- 1) 柏川雄司(2013) 転倒とその予防～ロコモティブシンドロームとビタミンD～
32. 奥州市医師会学術講演会, 11月, 奥州市
- 1) 野坂光司(2013) これで分かる骨粗鬆症治療～テリボンの効果的な使い方～
33. 第3回こまちリウマチセミナー, 12月, 秋田
- 1) 杉村祐介(2013) ACR2013 婦朝報告
34. 第2回秋田県骨粗鬆症を考える会, 12月, 秋田
- 1) 田村康樹, 宮腰尚久, 永澤博幸, 島田洋一(2013) エディロール投与例における血中及び尿中カルシウム値の変動について
- 報 告 書**
- 1) 永澤博幸, 岡田恭司(2013) 収束超音波を用いた軟部肉腫の治療について. 平成22-24年度科学研究費補助金成果報告書.
- 講 演**
- 1) 島田洋一(2013) 高齢者脊椎障害; リハビリテーションと手術療法. 神奈川県臨床整形外科医会特別講演会, 1月, 横浜.
 - 2) 島田洋一(2013) 高齢者脊椎手術と骨粗鬆症. 第28回香川整形外科セミナー, 1月, 高松.
 - 3) 宮腰尚久(2013) 運動と骨粗鬆症. 平成24年度秋田県医師会健康スポーツ医学再研修会・骨粗鬆症研修会, 1月, 秋田.
 - 4) 島田洋一(2013) 脊椎骨粗鬆症に対するリハビリテーションと再建手術. 第25回SAGA SPINE ASSOCIATION, 2月, 佐賀.
 - 5) 島田洋一(2013) 超高齢者におけるロコモティブシンドローム. 男鹿潟上南秋医師会生涯教育講座, 3月, 潟上市.
 - 6) 宮腰尚久(2013) 骨粗鬆症と転倒予防. 第11回倉敷大腿骨頸部骨折研究会, 3月, 倉敷.
 - 7) 宮腰尚久(2013) 脊椎骨粗鬆症の病態と包括的治療. 第19回信州脊椎脊髓疾患研究会, 3月, 松本.
 - 8) 宮腰尚久(2013) 骨形成促進剤による骨粗鬆症の治療—PTHの基礎と臨床—. 和歌山県医師会整形外科部会・外科部会・内科医会・和歌山県産婦人科医会・第117回和歌山臨床整形外科医会同学術講演会, 3月, 和歌山.
 - 9) 宮腰尚久(2013) 骨粗鬆症における転倒予防とビタミンDの役割. 富山県整形外科医会学術講演会, 3月, 富山.
 - 10) 宮腰尚久(2013) 骨粗鬆症治療における転倒予防とビタミンD. 中外製薬社内研修会, 3月, 東京.
 - 11) 柏川雄司(2013) Cortical Bone Trajectory (CBT) による腰椎椎弓根スクリューを用いた腰椎後方固定術. 第3回秋田札幌合同整形外科セミナー, 4月, 札幌.
 - 12) 島田洋一(2013) EBM からみた高齢者脊椎障害治療に対するアプローチ. 第8回整形外科アップデートセミナー, 4月, 東京.
 - 13) 野坂光司(2013) 高齢者医療の最前線～骨粗鬆症治療のパラダイムシフト～, 第432回秋の宮C.C., 4月, 湯沢.
 - 14) 山田 晋(2013) RA に対する人工股関節置換術の現況. 第3回秋田札幌合同整形外科セミナー, 4月, 札幌.
 - 15) 島田洋一(2013) 超高齢者の脊椎障害. 第86回日本整形外科学会教育研修講演, 5月, 広島.
 - 16) 宮腰尚久(2013) 骨粗鬆症における転倒予防とビタミンDの役割. 岐阜骨粗鬆症研修会

(124)

機能展開医学系 整形外科学講座

- 2013, 5月, 岐阜.
- 17) 宮腰尚久 (2013) 脊椎骨粗鬆症の病態と治療. 三重骨粗鬆症学術講演会, 5月, 津.
- 18) 島田洋一 (2013) 高齢者脊椎障害に対するバイオメカニカルアプローチと手術療法. 第6回東京女子医科大学医学部整形外科卒後研修セミナー, 6月, 東京.
- 19) 宮腰尚久 (2013) 骨粗鬆症治療における抗RANKL抗体製剤の特徴と展望. 抗RANKL抗体勉強会, 6月, 秋田.
- 20) 島田洋一 (2013) ロコモティブシンドロームと腰部脊柱管狭窄症. 第7回かずさ整形外科セミナー, 6月, 幕張.
- 21) 宮腰尚久 (2013) 高齢者のQOLを保つための脊椎管理. MSD社内学術講演会, 6月, 東京.
- 22) 島田洋一 (2013) 超高齢社会におけるロコモティブシンドローム. 第26回秋田疼痛研究会, 7月, 秋田.
- 23) 島田洋一 (2013) 超高齢社会におけるロコモティブシンドローム. Namahage Club, 7月, 秋田.
- 24) 島田洋一 (2013) 超高齢社会におけるロコモティブシンドローム. 大仙市介護予防講演会, 7月, 大仙.
- 25) 宮腰尚久 (2013) 骨粗鬆症における転倒予防とビタミンDの役割. 三木会 (旭川整形外科医会) 講演会, 7月, 旭川.
- 26) 宮腰尚久 (2013) 骨形成促進剤による骨粗鬆症の治療—PTHの基礎と臨床—. 東京 Osteoporosis Symposium, 7月, 東京.
- 27) 宮腰尚久 (2013) 骨粗鬆症の起源と大腿骨近位部骨折治療の現状. しらかみ骨代謝セミナー, 7月25日, 秋田.
- 28) 宮腰尚久 (2013) 骨形成促進剤による骨粗鬆症の治療—PTHの基礎と臨床—. 京都整形外科医会講演会, 7月, 京都.
- 29) 島田洋一 (2013) 脊椎・脊髄疾患とリハビリテーション. 第10回日本整形外科学会脊髄病医研学会, 8月, 東京.
- 30) 宮腰尚久 (2013) 地方の医師による臨床研究—自験例の紹介と若手研究者へのアドバイス—. 日本骨粗鬆症学会第1回若手サマーセミナー, 8月, 東京.
- 31) 宮腰尚久 (2013) 高齢者の転倒予防とビタミンD. ロコモ対策 運動器疾患/骨・関節フォーラム名古屋, 8月, 名古屋.
- 32) 島田洋一 (2013) 高齢者脊椎障害に対する包括的取り組み. 第6回富士 骨・関節フォーラム, 9月, 富士市.
- 33) 宮腰尚久 (2013) 高齢者の転倒予防とビタミンDの役割. 大正富山メディカルフォーラム—骨粗鬆症 Up To Date—, 9月, 東京.
- 34) 宮腰尚久 (2013) 高齢者の転倒予防とビタミンDの役割. 愛媛骨粗鬆症治療学術講演会, 9月, 松山.
- 35) 宮腰尚久 (2013) 運動による骨粗鬆症対策. ロコモ対策 運動器疾患/骨・関節フォーラム大阪, 9月, 大阪.
- 36) 宮腰尚久 (2013) ビタミンDとビスホスホネートを中心とした骨粗鬆症の治療戦略. 福島県病院薬剤師会学術講演会, 9月, 郡山.
- 37) 宮腰尚久 (2013) 運動による骨粗鬆症対策. 札幌市清田地区病診連携セミナー, 9月, 札幌.
- 38) 宮腰尚久 (2013) 骨粗鬆症と転倒について考える. MR君もっと知りたいエディロール第17回 (m3.com 動画配信コンテンツ), 2013年9月配信.
- 39) 島田洋一 (2013) 胸椎のバイオメカニクスと脊椎モデルシミュレーションの臨床応用. 第82回日本整形外科学会基礎学術集会教育研修講演, 10月, 千葉.
- 40) 島田洋一 (2013) 高齢者脊椎障害に対するチャレンジ. 第32回福岡運動器カンファレンス, 10月, 福岡.
- 41) 島田洋一 (2013) 普及型機能的電気刺激装置バイオネシシステムによる機能再建. 第29回日本義肢装具学会, 10月, 佐賀.
- 42) 宮腰尚久 (2013) ビタミンDとビスホスホネートを中心とした骨粗鬆症の治療戦略. 第4回東葛骨粗鬆症研究会, 10月, 船橋.
- 43) 宮腰尚久 (2013) 骨粗鬆症患者の転倒予防対策とビタミンDの役割. Osteoporosis Jpn. 21 (suppl 1), 182. 第15回日本骨粗鬆症学会ランチョンセミナー, 10月, 大阪.
- 44) 宮腰尚久 (2013) 骨粗鬆症の起源と運動による骨粗鬆症対策. 東名古屋豊明市医師会研修講演会, 10月, 秋田.
- 45) 宮腰尚久 (2013) ロコモティブシンドロームを克服するための基礎知識. 2013年骨と関節の日整形外科市民公開講座, 10月, 秋田.

- 46) 宮腰尚久 (2013) ビタミンDとビスホスホネートを中心とした骨粗鬆症の治療戦略. 長崎整形外科疾患研究会学術講演会, 10月, 長崎.
- 47) 宮腰尚久 (2013) 骨形成促進剤による骨粗鬆症の治療 — PTHの基礎と臨床—. 第92回山口県臨床整形外科医会教育研修会, 10月, 山口.
- 48) 島田洋一 (2013) NESS FES SYSTEMによる麻痺肢機能再建. 札幌FES講演会, 11月, 札幌.
- 49) 島田洋一 (2013) 高齢者の脊椎変形に対する治療戦略. 第50回北海道脊椎脊髄疾患研究会, 11月, 札幌.
- 50) 島田洋一 (2013) リハビリテーション科医が知っておくべき整形外科的管理. 第8回日本リハビリテーション医学会専門医会, 11月, 札幌.
- 51) 島田洋一 (2013) ロコモティブシンドロームと腰部脊柱管狭窄症. 実地医家のための脊椎セミナー2013, 11月, 東京.
- 52) 島田洋一 (2013) 先端医用工学を応用した脳卒中リハビリテーション. 第35回佐賀神経アーベント, 11月, 武雄市.
- 53) 宮腰尚久 (2013) QOLを低下させる脊椎骨粗鬆症のさまざまな病態と予防対策. 第21回日本腰痛学会モーニングセミナー, 11月, 東京.
- 54) 宮腰尚久 (2013) ビタミンDとビスホスホネートを中心とした骨粗鬆症の治療戦略. ボンビバ発売記念講演会, 11月, 岡山.
- 55) 宮腰尚久 (2013) ビタミンDとビスホスホネートを中心とした骨粗鬆症の治療戦略. みやぎ骨粗鬆症学術講演会, 11月, 仙台.
- 56) 宮腰尚久 (2013) ビタミンDとビスホスホネートを中心とした骨粗鬆症の治療戦略. Medical Symposium 2013 in 横浜 在宅医療のセミナー, 11月, 横浜.
- 57) 宮腰尚久 (2013) ビタミンDとビスホスホネートを中心とした骨粗鬆症の治療戦略. 会津医学会学術講演会, 11月, 会津若松.
- 58) 宮腰尚久 (2013) 骨粗鬆症の病態とトータルマネジメント. 千葉県病院薬剤師会北部支部研修会, 11月, 柏.
- 59) 宮腰尚久 (2013) 運動による骨粗鬆症対策. 平成25年度秋田県医師会県北医学会, 11月, 鹿角.
- 60) 宮腰尚久 (2013) ビタミンDとビスホスホネートを中心とした骨粗鬆症の治療戦略. 骨粗鬆症メディカルシンポジウム in 筑後, 11月, 久留米.
- 61) 宮腰尚久 (2013) ビタミンDとビスホスホネートを中心とした骨粗鬆症の治療戦略. 南横浜整形外科医会特別講演会, 11月, 横浜.
- 62) 宮腰尚久 (2013) ビタミンDとビスホスホネートを中心とした骨粗鬆症の治療戦略. 第2回埼玉東部骨折治療懇話会, 11月, 越谷.
- 63) 島田洋一 (2013) 超高齢者脊椎障害に対するリハビリテーションと手術療法. 上十三地区骨粗鬆症学術集会, 12月, 十和田.
- 64) 島田洋一 (2013) 超高齢者脊椎障害者に対するリハビリテーションと手術療法. 第136回愛媛整形外科集談会, 12月, 松山.
- 65) 島田洋一 (2013) 超高齢社会における脊椎疼痛に対するリハビリテーションと手術療法. 第6回日本運動器疼痛学会, 12月, 神戸.
- 66) 島田洋一 (2013) 秋田大学整形外科における先端医用工学の研究開発; ナンバーワンプレーヤーを目指して. 整佐会学術講演会, 12月, 秋田.
- 67) 宮腰尚久 (2013) 最近の骨粗鬆症治療薬の特徴 —抗RANKL抗体製剤を中心に—. 横手整形外科医会講演会, 12月, 横手.
- 68) 宮腰尚久 (2013) PTHによる骨粗鬆症の治療 —基礎と臨床—. テリボンWeb講演会, 12月, 秋田.
- 69) 齊藤英知 (2013) 乗り越えよう変形性膝関節症!. Breast Cancer Network Japan —あけぼの会—ひだまりサロン講演, 12月, 秋田.

そ の 他

- 1) 齊藤英知 (2013) 夢をつかむために. 八郎潟中学校創立50周年記念シンポジウム.
- 2) 柏川雄司 (2013) 骨粗しょう症について. AKTメディカル通信, 7月, 秋田.
- 3) 柏川雄司 (2013) 癌早期発見があなたを救う ~転移性脊椎腫瘍~. 秋田魁新報, 7月, 秋田.
- 4) 木島泰明 (2013) スポーツと股関節. 7月, ABS ラジオみんなの健康.

(126)

機能展開医学系 整形外科学講座

- 5) 永澤博幸 (2013) 癌早期発見があなたを救う～骨肉腫～. 秋田魁新報, 7月, 秋田.
- 6) 齊藤英知 (2013) 早期変形性膝関節症について. 8月, ABS ラジオみんなの健康.
- 7) 宮腰尚久 (2013) 活性型ビタミン D₃ 製剤が骨粗鬆症患者の骨折と転倒予防に与える影響—エルデカルシトール投与の役割— (インタビューリーフ). 中外製薬株式会社, 東京, 2013年7月作成.
- 8) 宮腰尚久 (2013) 寝たきりを防ぐ骨粗しょう症対策—早期発見のポイント—. NHK テレビテキストきょうの健康 2013年8月号 (通巻305号), NHK 出版, 東京, pp. 54-57.
- 9) 宮腰尚久 (2013) 寝たきりを防ぐ骨粗しょう症対策—骨太生活術—. NHK テレビテキストきょうの健康 2013年8月号 (通巻305号), NHK 出版, 東京, pp. 58-61.
- 10) 宮腰尚久 (2013) 寝たきりを防ぐ骨粗しょう症対策—薬で骨の強さ改善—. NHK テレビテキストきょうの健康 2013年8月号 (通巻305号), NHK 出版, 東京, pp. 62-65.
- 11) 宮腰尚久, 今西康雄, 山内美香, 萩野 浩 (2013) 骨粗鬆症の骨折の連鎖を防ぐために—テリパラチドの上手な使い方—. Geriat. Med. **51**, 1077-1087.
- 12) 宮腰尚久 (2013) 寝たきりを防ぐ骨粗しょう症対策. 先どり, きょうの健康, 8月, NHK 総合テレビ.
- 13) 宮腰尚久 (2013) 早期発見のポイント—寝たきりを防ぐ骨粗しょう症対策—. きょうの健康, 8月, NHK 教育テレビ (E テレ).
- 14) 宮腰尚久 (2013) 骨太生活術—寝たきりを防ぐ骨粗しょう症対策—. きょうの健康, 8月, NHK 教育テレビ (E テレ).
- 15) 宮腰尚久 (2013) 薬で骨の強さ改善—寝たきりを防ぐ骨粗しょう症対策—. きょうの健康, 8月, NHK 教育テレビ (E テレ).
- 16) 浦山雅和 (2013) 膝の痛み? 変形性膝関節症について. JA みどりの広場, 12月, AKT 秋田テレビ.
- 17) 齊藤英知 (2013) ウィンタースポーツのケガ (1). スキーのケガについて, 12月, AKT あきたメディカル通信. <http://www.akt.co.jp/medical/medical-joho/131207.html>
- 18) 齊藤英知 (2013) ウィンタースポーツのケガ (2). スキーのケガについて, 12月, AKT あきたメディカル通信. <http://www.akt.co.jp/medical/medical-joho/131214.html>
- 19) 齊藤英知 (2013) バスケットボールのケガについて. 12月, AKT あきたメディカル通信. <http://www.akt.co.jp/medical/medical-joho/131221.html>

Akita J Med 41 (Suppl) : 127~130, 2014

機能展開医学系

皮膚科学・形成外科学講座

(旧皮膚科学)

教授	真鍋 求
准教授	梅林 芳弘
非常勤講師	佐藤 兼重 (千葉大学大学院医学系研究院形成外科学教授)
	館正 弘 (東北大学医学研究科形成外科教授)
	橋田 直久 (元町形成外科院長)
	飯田 直成 (秋田赤十字病院形成外科部長)
	八木 英一 (秋田赤十字病院皮膚科部長)
助教	野口 奈津子・加藤 真紀
	赤間 智範・山田 勝裕
(兼)寄付講座助教	蓮沼 直子 (総合地域医療推進学講座) (9月まで)
(兼)寄付講座准教授	蓮沼 直子 (総合地域医療推進学講座) (10月から)
医員	西巻 啓子・小谷 博正
	山川 岳洋・横井 彩
	能登 舞・石河 軌久
	梅園 悠子
	斉藤 彬 (7月まで)
	円山 尚子 (10月から)
	豊島 あや (9月まで)
	長井 拓哉 (4月から)
非常勤医師	藤原 朝子 (10月から)
	佐々木 晴恵
技術系補佐員	高橋 直祐子・鈴木 倫子
事務系補佐員	京野 恵理子

著書

- 1) 真鍋 求 (2013) 貨幣状湿疹, 自家感作性皮膚炎. 瀧川雅浩, 渡辺晋一 (編) 皮膚疾患最新の治療 2013-2014. pp. 40.
- 2) 真鍋 求 (2013) 痒み. 浦部晶夫, 大田 健, 川合眞一, 島田和幸, 菅野健太郎 (編) 今日の処方 改訂第5版. pp. 107-111.
- 3) 梅林芳弘 (2013) 血管腫, リンパ管腫. 瀧川

雅浩, 渡辺晋一 (編) 皮膚疾患最新の治療 2013-2014. pp. 241-242.

- 4) 野口奈津子, 梅林芳弘 (2013) アトピー性皮膚炎患者の拡大するびらん・痂皮. 出光俊郎 (編) 内科で役立つ一発診断から迫る皮膚疾患の鑑別診断. pp. 129-134.
- 5) 蓮沼直子, 梅林芳弘 (2013) 四肢を中心とした円形紅斑, 発熱. 出光俊郎 (編) 内科で役立つ一発診断から迫る皮膚疾患の鑑別診断.

(128)

機能展開医学系 皮膚科学・形成外科学講座

pp. 141-147.

- 6) 梅林芳弘 (2013) 高齢者陰部の難治性紅斑. 出光俊郎 (編) 内科で役立つ一発診断から迫る皮膚疾患の鑑別診断. pp. 244-250.
- 7) 梅林芳弘 (2013) あらゆる診療科で役立つ皮膚科の薬. 症状からの治療パターン 60(単著).

総説・解説

- 1) 梅林芳弘 (2013) 有棘細胞癌 (日光角化症, Bowen 病), 診断・治療の変遷と今後の展望: 概論. 日本臨牀 **71** 増, 417-422.
- 2) 梅林芳弘 (2013) 有棘細胞癌 (日光角化症, Bowen 病), 有棘細胞癌の予後因子に関するエビデンス. 日本臨牀 **71** 増, 456-460.
- 3) 赤間智範, 梅林芳弘, 真鍋 求 (2013) 有棘細胞癌 (日光角化症, Bowen 病), 取扱い規約と診療ガイドラインの要点. 日本臨牀 **71** 増, 466-469.
- 4) 梅林芳弘 (2013) 有棘細胞癌 (日光角化症, Bowen 病), 海外のガイドライン. 日本臨牀 **71** 増, 470-473.
- 5) 山田勝裕, 真鍋 求, 梅林芳弘 (2013) 乳房外 Paget 病, 治療戦略: 概論 (ガイドラインのアルゴリズム). 日本臨牀 **71** 増, 666-672.
- 6) 梅林芳弘 (2013) 皮膚病理総論と皮膚生検の実際. 日皮会誌 **123**, 2618-2620.

原著論文

A. 審査を経た論文

- 1) Noto, M., Hasunuma, N., Osada, S. and Manabe, M. (2013) Conserved expression of SOX13 orthologs in early vertebrate development. *Akita J. Med.*, **40**, 79-87.
- 2) Ishikawa, N., Takahashi, M., Noguchi, N. and Manabe, M. (2013) Salinomycin sensitizes melanoma spheroids containing slow-cycling cells to the effects of arsenic trioxide. *Akita J. Med.*, **40**, 143-150.
- 3) 藤原朝子, 山川岳洋, 真鍋 求, 梅林芳弘 (2013) 多彩な合併症を有した良性対称性脂肪腫症の 1 例. 皮膚臨床 **55**, 1943-1947.

B. 審査を経ない論文

- 1) 梅林芳弘, 真鍋 求, 中永和枝, 石井則久

(2013) 秋田県で発生した Buruli 潰瘍. 皮膚病診療 **35**, 669-672.

学会発表

A. 国際会議

1. Woman in Surgery, 6 月, サンフランシスコ
 1) Hasunuma, N., Minamizono, S., Minamiya, Y., Abe, H. and Hasegawa, H. (2013) Medical school students design their careers through "Career Future Chronology"

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第 15 回日本医療マネジメント学会学術総会, 3 月, 岩手
 1) 蓮沼直子 (2013) 秋田大学における男女共同参画のとりくみ～卒前から卒業までのシームレスなキャリアサポートを実現するために～
2. 第 112 回日本皮膚科学会総会, 6 月, 横浜
 1) 梅林芳弘 (2013) 皮膚病理総論と皮膚生検の実際 (招待講演)
 2) 梅園悠子, 赤間智範, 梅林芳弘, 真鍋 求 (2013) 大胸筋内に発症した筋肉内粘液腫の 1 例
 3) 円山尚子, 山田勝裕, 梅林芳弘, 真鍋 求, 安齋真一 (2013) 幼少期に発生した Bednar 腫瘍の 1 例
3. 第 45 回日本医学教育学会大会, 7 月, 千葉
 1) 蓮沼直子, 長谷川仁志, 南園佐知子, 齊藤 崇, 南谷佳弘, 小山田雍, 佐藤家隆, 大澤佳之, 坂本哲也, 小笠原真澄 (2013) 指導医講習会における男女共同参画に関する情報提供の意義
4. 第 29 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会, 8 月, 甲府
 1) 野口奈津子, 齊藤 彬, 能登 舞, 山田勝裕, 山川岳洋, 石河軌久, 蓮沼直子, 小関史朗, 梅林芳弘, 真鍋 求 (2013) 悪性顆粒細胞腫の 1 例
5. 第 39 回日本看護研究学会学術集会, 8 月, 秋田
 1) 藤田テツ子, 白川秀子, 阿部 緑, 蓮沼直子 (2013) 看護職員のワーク・ライフ・バランスに対する認識
 2) 白川秀子, 藤田テツ子, 阿部 緑, 蓮沼直子 (2013) 看護職員のワーク・ライフ・ balan

スの理想と現実

6. 第 43 回日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会
総会学術大会, 11 月, 金沢

- 1) 横井 彩, 豊島あや, 梅林芳弘, 真鍋 求
(2013) 血清 TARC/CCL17 値を経時的に測定
した angiodema with eosinophilia の 1 例

(b) 地方会

1. 第 89 回日本形成外科学会北海道・東北支部
東北地方会, 1 月, 青森

- 1) 小谷野博正, 西巻啓子, 佐々木晴恵 (2013)
当院での頭頸部再建における血管吻合の検討

2. 第 76 回日本皮膚科学会東京支部学術大会, 2 月,
東京

- 1) 梅林芳弘 (2013) 知識ゼロから学ぶ診療ガイ
ドラインの読み方 (招待講演)
2) 梅園悠子, 赤間智範, 梅林芳弘, 真鍋 求
(2013) 仏壇熱傷の 2 例

3. 日本皮膚科学会東北六県合同地方会学術大会第
361 回例会, 2 月, 仙台

- 1) 円山尚子, 山田勝裕, 梅林芳弘, 真鍋 求
(2013) 海綿型血管平滑筋腫の 1 例
2) 赤間智範, 梅林芳弘, 真鍋 求, 中永和枝,
石井則久 (2013) アダリムマブ使用中の関節
リウマチ患者に生じた *Mycobacterium marinum*
感染症の 1 例

4. 第 81 回日本皮膚科学会茨城地方会, 3 月, つく
ば

- 1) 梅林芳弘, 真鍋 求, 中永和枝, 石井則久
(2013) ブルーリ潰瘍の 1 例
2) 真鍋 求 (2013) 「何故ハゲてはイケないの
か？」—そして診療ガイドラインにおける抗
ヒスタミン剤の位置づけ— (招待講演)

5. 第 362 回 日本皮膚科学会秋田地方会, 3 月,
秋田

- 1) 藤原朝子, 小関史朗 (2013) 慢性膀胱炎の急性
増悪に伴った皮下結節性脂肪壊死症の 1 例
2) 豊島あや (2013) Rapidly involuting congeni-
tal hemangioma (RICH) の 1 例
3) 山川岳洋, 岡田 理 (2013) ベセルナクリー
ムが奏効した伝染性軟属腫
4) 野口奈津子, 小関史朗 (2013) 悪性顆粒細胞
腫の 1 例

6. 第 10 回日本褥瘡学会東北地方会, 6 月, 秋田

- 1) 梅林芳弘 (2013) 皮膚科医と選ぶ褥瘡の外用
薬 (招待講演)

- 2) 木村理乃, 小玉光子, 山王丸弥生, 大高幸子,
腰山知愛貴, 山田泰子, 白川秀子, 梅林芳弘
(2013) 当院で過去 5 年間に発生した褥瘡と
医療機器との関連

7. 第 363 回 日本皮膚科学会秋田地方会, 7 月,
秋田

- 1) 長井拓哉 (2013) サクラソウ皮膚炎の 1 例
2) 斉藤 彬 (2013) 血清 CCL17/TARC 値を経
時的に測定した毛孔性紅色秕糠疹の 1 例

8. 第 92 回日本神経学会東北地方会, 8 月, 青森

- 1) 大川 聡, 華園 晃, 三瓶 結, 松田雅純,
鎌田幸子, 菅原正伯, 大西洋英, 梅林芳弘
(2013) 抗 NXP-2 抗体陽性皮膚筋炎の 1 例

9. 第 77 回日本皮膚科学会東部支部学術大会, 9 月,
大宮

- 1) 梅林芳弘 (2013) とんでもなく役に立つ
snap diagnosis のトレーニング (招待講演)

- 2) 斉藤 彬, 赤間智範, 梅林芳弘, 真鍋 求
(2013) 血清 CCL17/TARC 値を経時的に測定
した毛孔性紅色秕糠疹の 1 例

- 3) 蓮沼直子, 梅林芳弘, 真鍋 求 (2013) コッ
トン充填固着法を用いた陥入爪の疼痛と肉芽
への治療効果の検討

10. 第 17 回日本東洋医学会東北支部秋田県部会総
会, 11 月, 秋田

- 1) 横井 彩 (2013) 強皮症に伴う手の冷感に漢
方が著効した 1 例

11. 第 364 回日本皮膚科学会秋田地方会, 11 月, 秋
田

- 1) 横井 彩 (2013) ロドデノール含有化粧品に
よる皮膚障害についての報告

- 2) 長井拓哉 (2013) 骨化を伴った悪性黒色腫の
1 例

- 3) 豊島あや, 佐藤典子 (2013) 血清 TARC/
CCL17 値を測定した Non-episodic angioedema
with eosinophilia の 1 例

- 4) 円山尚子, 鈴木長男 (2013) Lichen myxed-
ematosus の 1 例

- 5) 加藤真紀, 梅林芳弘 (2013) 当科メルケル細
胞癌におけるメルケル細胞ポリアーマウイ
スの検討

(c) 研究会

(I) 全国規模

1. 第 28 回角化症研究会, 7 月, 東京

- 1) 斉藤 彬, 赤間智範, 梅林芳弘, 真鍋 求

(130)

機能展開医学系 皮膚科学・形成外科学講座

- (2013) 血清 TARC 値を経時的に測定した毛
孔性紅色枇糠疹の1例
2. 第27回表皮細胞研究会, 11月, 甲府
- 1) Noto, M., Hasunuma, N., Osada, S. and Manabe,
M. (2013) Expression of Sox13 in Vertebrate
development
3. 第2回全国シンポジウム「日本の実情・2次医
療圏の実情を熟考して, 理想的医師・医療者育
成教育の展開を考える 2013」, 11月, 秋田
- 1) 蓮沼直子 (2013) 初年次ゼミにおけるキャリ
ア形成・男女共同参画入門の試み～

Akita J Med 41 (Suppl) : 131~135, 2014

機能展開医学系

耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

(旧耳鼻咽喉科学)

教授	石川和夫
准教授	本田耕平
非常勤講師	山本昌彦 (東邦大学医療センター佐倉病院)
	宮崎 総一郎 (滋賀医科大学睡眠学講座)
	森 大志 (山口大学獣医学科生体機能学講座)
	阿部 隆 (阿部耳鼻咽喉科医院)
	中澤 操 (秋田県立リハビリテーション精神医療センター)
	高橋 辰 (高橋耳鼻咽喉科眼科クリニック)
講師(兼)	山崎 一春
講師	近江 永豪・鈴木 真輔
助教	佐藤 輝幸・川 崧 洋平
	福井 奈緒子 (4月まで)
	小泉 洸 (6月から)
	伊藤 永子
助教(兼)	板坂 芳明
医員	小泉 洸 (5月)
	辻 正博 (4月から)
	飯川 延子 (4月から)
大学院生	辻 正博・飯川 延子
	齋藤 秀和
	モハメド・モダサール・アブシャニフ
言語聴覚士	田中 園子 (12月まで)
	水野 知美
	守 美緒 (12月から)
事務系補佐員	古城 久仁子

著 書

- 1) 石川和夫 (2013) Q : 11, 50 代男性, めまいが2週間続いています。水平回旋混合性眼振がみられます。どのような疾患を考え検査を進めれば良いでしょうか。岡本美孝 (編) 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 Q&A. 中外医学社, 東京, pp. 116-118.
- 2) 本田耕平 (2013) 認知症を合併した頭頸部がん症例への対応。本庄 巖 (編) 耳鼻咽喉科てこずった症例のブレイクスルー。中山書店, 東京, pp. 244-245.

総説・解説

- 1) 石川和夫 (2013) 特集 めまいベータシック—日常診療における疑問に答える— 診断に応じた薬物の選び方は? *JOHNS* **29**, 1919-1923.
- 2) 本田耕平 (2013) PPARs によるアレルギー性炎症と好酸球活性化の制御. *耳喉頭頸* **85** (4), 288-297.
- 3) 本田耕平 (2013 特集 検査結果をどう読むか? アレルギー検査. *JOHNS* **29**, 1403-1406.
- 4) 本田耕平 (2013) 特集 耳鼻咽喉科領域の外傷 眼窩壁骨折. *MB ENT* **155**, 37-42.
- 5) Honda, K., Saito, H., Fukui, N., Ito, E. and Ishikawa, K. (2013) The relationship between pollen count levels and prevalence of Japanese cedar pollinosis in Northeast Japan. *World Biomedical Frontiers*.

原著論文

A. 審査経た論文

- 1) Lang, J., Ishikawa, K., Hatakeyama, K., Wong, W.H., Yin, M., Saito, T. and Shibata, Y. (2013) 3D body segment oscillation and gait analysis for vestibular disorders. *ANL*, **40** (1), 18-24.
- 2) Honda, K., Saito, H., Fukui, N., Ito, E. and Ishikawa, K. (2013) The relationship between pollen count levels and prevalence of Japanese cedar pollinosis in Northeast Japan. *Allergology International*, **62** (3), 375-380.
- 3) 本田耕平, 齋藤秀和, 福井奈緒子, 伊藤永子, 石川和夫 (2013) 当科におけるアレルギー性鼻炎に対する手術及びラッシュ法による免疫療法の併用治療について. *耳鼻咽喉科免疫アレルギー* **31**(2), 176-177.
- 4) 佐藤輝幸, 中澤 操, 高橋 辰, 石川和夫 (2013) 秋田県難聴児補聴器購入費助成事業における運用と工夫. *日耳鼻* **116**, 715-719.
- 5) 浅香 力, 本田耕平, 工藤香見, 近江永豪, 鈴木真輔, 齊藤隆志, 川脊洋平, 石川和夫 (2013) 当科における上顎癌治療成績の検討. *耳展(補)* **2**, 16-17.
- 6) 小泉 洸, 本田耕平, 近江永豪, 鈴木真輔,

佐藤輝幸, 石川和夫 (2013) 当科における上顎癌の治療成績. *耳展(補)* **2**, 44-45.

- 7) 工藤香見, 水戸部一孝, 本田耕平, 石川和夫 (2013) 磁気式モーションキャプチャーシステムを用いた姿勢制御評価の試み. *日耳鼻* **116**, 1106-1113.
- 8) 板坂芳明, 近江永豪, 石川和夫 (2013) 聴神経腫瘍例における歩行運動の3次元動作解析. *Equilibrium Res.* **72**(1), 30-36.

学会発表

A. 国際会議

1. AACR Annual Meeting, April, Washington DC, USA
 - 1) Suzuki, S. and Ishikawa, K. (2013) Combined inhibition of EMMPRIN and epidermal growth factor receptor abrogates growth and migration of head and neck squamous cell carcinoma cells
2. 20th IFOS World Congress, June, Seoul, Korea
 - 1) Ishikawa, K. (2013) Key Note Lecture: Gait Analysis and its Significance in Vestibular System Disorders
- 2) Honda, K., Saito, H., Fukui, N., Ito, E. and Ishikawa, K. (2013) Eotaxin levels in nasal polyps — A comparison of asthmatic and non-asthmatic patients
3. ISPGR/Gait and Mental Function. 2nd Joint World Congress, June, Akita
 - 1) Omi, E. and Ishikawa, K. (2013) Symposium: Gait analysis using tactile sensor in vertigo and vestibulospinal tract disorders
 - 2) Itasaka, Y., Ishikawa, K., Omi, E. and Koizumi, K. (2013) Gait performance abnormality in patients with vestibular disorders
4. 12th International Facial Nerve Symposium, July, Boston
 - 1) Omi, E. and Ishikawa, K. (2013) Outcome of methods of facial nerve reconstruction
5. VII International symposium on recent advances in rhinosinusitis and nasal polyposis, October, Shimane
 - 1) Saito, H., Honda, K., Ueki, S. and Ishikawa, K. (2013) Expression of chemokine receptor CCR3 and its role in nasal polyps

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第 23 回日本頭頸部外科学会, 1 月, 鹿児島
 - 1) 鈴木真輔, 椎名和弘, 石川和夫 (2013) 喉頭に発生した慢性リンパ性白血病/小リンパ球性リンパ腫の 1 例
 - 2) 福井奈緒子, 本田耕平, 石川和夫 (2013) 当科で経験した側頭骨巨細胞腫の 2 例
 - 3) 本田耕平, 福井奈緒子, 川寄洋平, 鈴木真輔, 近江永豪, 石川和夫 (2013) 鼻副鼻腔扁平上皮癌に対する頭蓋底手術の検討—Degloving technique の有用性—
2. 第 31 回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会, 2 月, 岡山
 - 1) 本田耕平, 齋藤秀和, 福井奈緒子, 伊藤永子, 石川和夫 (2013) 当科におけるアレルギー性鼻炎に対する手術及びラッシュ法による免疫療法の併用治療について
3. 第 25 回日本喉頭科学会, 3 月, 横浜
 - 1) 鈴木真輔, 石川和夫 (2013) 当科における甲状軟骨形成術 I 型の検討
4. 第 114 回日本耳鼻咽喉科科学会, 5 月, 札幌
 - 1) 本田耕平, 齋藤秀和, 福井奈緒子, 伊藤永子, 石川和夫 (2013) 鼻茸における組織 Eotaxin 濃度と術後予後に関する検討
 - 2) 佐藤輝幸, 近江永豪, 石川和夫 (2013) 真珠性中耳炎に対する半規管瘻孔への対応
 - 3) 辻 正博, 栗山 正, 本田耕平, 田中正光, 石川和夫 (2013) PLEKHN1 とガン細胞における EMT (上皮間葉系移行) の関連性について
 - 4) 鈴木真輔, 石川和夫 (2013) 頭頸部扁平上皮癌の細胞増殖制御に対する EMMPRIN と EGFR の阻害効果
 - 5) 飯川延子, 大森泰文, 本田耕平, 榎本克彦, 石川和夫 (2013) 頭頸部癌細胞における connexin26 の局在の変化の影響
5. 第 14 回日本言語聴覚学会, 6 月, 札幌
 - 1) 板坂芳明, 水野知美, 田中園子, 石川和夫 (2013) 聴神経腫瘍例に対する前庭誘発外眼筋電位検査の臨床応用
6. 第 37 回日本頭頸部癌学会, 6 月, 東京
 - 1) 鈴木真輔, 本田耕平, 石川和夫 (2013) 中咽頭扁平上皮癌における EMMPRIN の発現と予後に関する検討
 - 2) 本田耕平, 鈴木真輔, 近江永豪, 福井奈緒子, 川寄洋平, 石川和夫 (2013) 下咽頭癌に対する化学放射線療法後の手術症例の検討
 - 3) 鈴木真輔, 本田耕平, 佐藤輝幸, 山崎一春, 石川和夫 (2013) 頭頸部癌根治治療症例における TS-1 配合顆粒による補助化学療法の Feasibility の検討
 - 4) 福井奈緒子, 川寄洋平, 近江永豪, 鈴木真輔, 本田耕平, 石川和夫 (2013) 当科における耳下癌の検討
 - 5) 川寄洋平, 松橋 保, 鈴木真輔, 近江永豪, 福井奈緒子, 佐藤輝幸, 本田耕平, 石川和夫 (2013) 秋田大学における内視鏡的咽喉頭手術
7. 第 75 回耳鼻咽喉科臨床学会, 7 月, 兵庫
 - 1) 山崎一春, 辻 正博, 佐藤輝幸, 石川和夫 (2013) 副耳下腺に発生した多形腺腫の一例
 - 2) 佐藤輝幸, 石川和夫 (2013) 外耳道軟骨分離腫の 1 例
8. 第 52 回日本鼻科学会, 9 月, 福井
 - 1) 本田耕平, 齋藤秀和, 石川和夫 (2013) 鼻茸における組織サイトカイン・ケモカイン濃度と術後予後に関する検討
 - 2) 齋藤秀和, 本田耕平, 石川和夫 (2013) 小児鼻腔横紋筋肉腫の 1 例
9. 第 23 回日本耳科学会, 11 月, 宮崎
 - 1) 佐藤輝幸 (2013) 一公開画像カンファレンス — 放射線科医はこう読む
10. 第 63 回日本アレルギー学会秋季学術大会, 11 月, 東京
 - 1) 齋藤秀和, 本田耕平, 石川和夫, 植木重治 (2013) 鼻茸抽出液による好酸球遊走の検討
11. 第 72 回日本めまい平衡医学会, 11 月, 大阪
 - 1) 近江永豪, 小泉 洸, 坂本賢生, 石川和夫 (2013) 急性低音障害型感音難聴を呈した抗 AQP4 抗体陽性視神経炎の 1 例
 - 2) 小泉 洸, 石川和夫 (2013) 両側 MLF 症候群を呈しためまい症の 1 例
 - 3) 飯川延子, 近江永豪, 石川和夫 (2013) oVEMP 異常を伴った遷延するめまい症例の検討
 - 4) 板坂芳明, 小泉 洸, 近江永豪, 石川和夫 (2013) 聴神経腫瘍例における歩行時頭部運動についての検討
12. 第 58 回日本唾液腺学会, 12 月, 東京

(134)

機能展開医学系 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

- 1) 川壽洋平, 近江永豪, 大森泰文, 石川和夫 (2013) 乾酪壊死を伴った Warthin 腫瘍
- (b) 地方会
1. 第 144 回日本耳鼻咽喉科学会秋田県地方部会学術講演会, 6月, 秋田
- 1) 佐藤輝幸, 野口厚子, 水野知美, 田中園子, 板坂芳明, 石川和夫, 高橋 辰 (2013) 県でも可能になった難聴遺伝子診断について
- 2) 飯川延子, 齋藤秀和, 本田耕平, 石川和夫 (2013) 鼻腔転移をきたした腎細胞癌の 1 例
- 3) 辻 正博, 鈴木真輔, 石川和夫 (2013) 喉頭顆粒細胞腫の 1 例
- 4) 小泉 洸, 本田耕平, 石川和夫 (2013) IgG4 関連疾患の 1 例
- 5) 川壽洋平, 佐藤輝幸, 鈴木真輔, 近江永豪, 山崎一春, 本田耕平, 石川 和 (2013) 下咽頭表在癌の検討
- 6) 鈴木真輔, 西平茂樹, 石川和夫 (2013) 両側声帯麻痺に対する披裂軟骨切除術の経験
- 7) 山崎一春, 辻 正博, 佐藤輝幸, 石川和夫 (2013) 副耳下腺腫瘍の 1 例
2. 第 61 回日本耳鼻咽喉科学会東北地方部会連合学術講演会, 7月, 弘前
- 1) 辻 正博, 栗山 正, 田中正光, 石川和夫 (2013) 癌細胞と発生における CANCRIN の機能について
- 2) 鈴木真輔, 飯川延子, 辻 正博, 川壽洋平, 佐藤輝幸, 石川和夫 (2013) 当科における一側声帯麻痺に対する手術症例の検討
- 3) 齋藤秀和, 本田耕平, 石川和夫 (2013) 平成 25 年度秋田市スギ花粉飛散状況—自動花粉測定器との比較—
- 4) 小泉 洸, 本田耕平, 石川和夫 (2013) 鼻腔口腔内吸引が原因と考えられた新生児咽頭穿孔
- 5) 近江永豪, 小泉 洸, 石川和夫 (2013) 診断の遅れた外リンパ嚢症例について
3. 第 28 回北奥羽三県地方部会合同学術講演会, 9月, 秋田
- 1) 小泉 洸, 近江永豪, 石川和夫, 坂本賢生 (2013) 急性低音障害型感音難聴を呈した抗 AQP4 抗体陽性視神経炎の 1 例
- 2) 飯川延子, 近江永豪, 石川和夫 (2013) メニエール病に酷似した神経血管圧迫症候群症例について
- 3) 齋藤秀和, 本田耕平, 石川和夫 (2013) 副鼻腔線維性骨異型性症が原因と考えられた前頭洞粘液嚢胞の 1 例
- 4) 辻 正博, 飯川延子, 小泉 洸, 川壽洋平, 本田耕平, 石川和夫 (2013) 眼病変を伴った副鼻腔真菌症の検討
4. 第 147 回日本耳鼻咽喉科学会秋田県地方部会学術講演会, 12月, 秋田
- 1) 齋藤秀和, 本田耕平, 石川和夫 (2013) 鼻茸における CC chemokine receptor-3 (CCR3) の発現とその役割—組織抽出液による好酸球遊走能の検討—
- 2) 板坂芳明, 小泉 洸, 近江永豪, 石川和夫 (2013) 聴神経腫瘍例における前庭誘発筋電位所見と歩行時頭部運動との関連
- 3) 小泉 洸, 近江永豪, 板坂芳明, 石川和夫 (2013) 携帯歩行計 (見守りゲイト) を用いためまい患者の歩行評価の試み
- 4) 佐藤輝幸, 石川和夫 (2013) 外耳道に発生した線維性骨異型性症の 1 例
- 5) 辻 正博, 本田耕平, 山崎一春, 近江永豪, 鈴木真輔, 佐藤輝幸, 川壽洋平, 小泉 洸, 飯川延子, 石川和夫 (2013) 当科における原発不明頸部リンパ節転移癌の治療成績
- 6) 鈴木真輔, 飯川延子, 石川和夫 (2013) 痙攣性発声障害に対する甲状軟骨形成術 II 型の治療経験
- 7) 本田耕平, 山崎一春, 近江永豪, 鈴木真輔, 佐藤輝幸, 川壽洋平, 小泉 洸, 石川和夫 (2013) 下咽頭癌に対する化学放射線治療後の手術症例の検討
- (c) 研究会
- (I) 全国規模
1. 第 11 回姿勢と歩行研究会, 3月, 東京
- 1) 飯川延子, 近江永豪, 石川和夫 (2013) oVEMP 異常を伴った難治性めまい症例について
- 2) 板坂芳明, 近江永豪, 小泉 洸, 石川和夫 (2013) 前庭障害例における歩行動作 3 次元解析—聴神経腫瘍例と前庭神経炎例の比較—
2. 第 36 回日本顔面神経研究会, 4月, 沖縄
- 1) 近江永豪, 本田耕平, 石川和夫 (2013) 頭蓋内進展した中耳原発神経鞘腫の 1 例
3. 第 22 回聴神経腫瘍研究会, 6月, 東京
- 1) 石川和夫, 板坂芳明, 近江永豪, 小泉 洸

(2013) 聴神経腫瘍患者の歩行動態の変化について

4. 第30回日本めまい平衡医学会医師講習会, 7月, 大阪

1) 石川和夫 (2013) 聴神経腫瘍の病態と治療

5. 第31回耳鼻咽喉科ニューロサイエンス研究会, 8月, 大阪

1) 小泉 洸, 近江永豪, Nakarin Angunsri, 本田耕平, 尾野恭一, 石川和夫 (2013) CBA/Nマウスの卵形嚢におけるII型有毛細胞の加齢に伴う電気生理学的変化

6. アレルギー・好酸球研究会 2013, 9月, 東京

1) 本田耕平, 齋藤秀和, 石川和夫 (2013) 喘息合併した鼻茸における組織Eotaxin濃度と術後予後に関する検討

7. 第19回北日本頭頸部癌治療研究会, 10月, 札幌

1) 辻 正博, 本田耕平, 山崎一春, 近江永豪, 鈴木真輔, 佐藤輝幸, 川崎洋平, 小泉 洸, 飯川延子, 石川和夫 (2013) 当科における原発不明頸部リンパ節転移癌の治療成績

(ii) 地方規模

1. 第76回大分耳鼻咽喉科臨床研究会, 1月, 大分

1) 石川和夫 (2013) 特別講演 めまいへの対応

2. 福島県生涯教育講座学術講演会, 2月, 福島

1) 石川和夫 (2013) 特別講演 聴神経腫瘍の病態と耳鼻科医の役割

3. 第39回秋田めまい懇話会, 2月, 秋田

1) 飯川延子, 近江永豪, 石川和夫 (2013) 耳鼻科と内科でめまいの原因についてコンフリクトの生じた症例について

2) 齋藤秀和, 近江永豪, 石川和夫 (2013) めまい症状を呈した鎖骨下動脈盗血症候群の1例

4. 第19回秋田県上気道疾患研究会, 2月, 秋田

1) 本田耕平 (2013) 講演 アレルギー性鼻炎・花粉症の治療

5. 第7回頭頸部癌基礎研究会, 6月, 東京

1) 鈴木真輔 (2013) AACR2013 学会レポート

6. 第47回東北アレルギー懇話会, 7月, 福島

1) 齋藤秀和, 本田耕平, 植木重治, 石川和夫 (2013) 鼻茸におけるケモカインレセプター

CCR3の発現とその働きについて

7. 第12回鹿児島めまい研究会, 7月, 鹿児島

1) 石川和夫 (2013) 特別講演 めまいの臨床—耳鼻科医としての対応—

8. 第40回秋田めまい懇話会, 9月, 秋田

1) 飯川延子, 石川和夫 (2013) メニエール病に酷似した神経血管圧迫症候群症例について

2) 齋藤秀和, 石川和夫 (2013) 小脳橋角部髄膜腫の神経耳科的所見について

9. 第25回秋田耳鼻咽喉科セミナー, 9月, 秋田

1) 川崎洋平, 石川和夫, 荒井直樹 (2013) 外眼筋麻痺を呈した副鼻腔真菌症の一例

2) 辻 正博, 本田耕平, 石川和夫, 荒井直樹 (2013) 舌, 食道, 胃, 直腸同時性4重複癌の一例

3) 小泉 洸, 近江永豪, 本田耕平, 石川和夫, 荒井直樹 (2013) 側頭骨巨細胞腫の一例

10. 第12回愛媛めまい・難聴研究会, 10月, 松山

1) 石川和夫 (2013) 特別講演 めまいへの対応

11. 第10回秋田頭頸部腫瘍セミナー, 10月, 秋田

1) 本田耕平 (2013) ドセタキセルとTS-1を用いた外来化学療法の治療経験

12. 男鹿潟上南秋医師会講演会, 10月, 秋田

1) 本田耕平 (2013) 特別講演 鼻・副鼻腔疾患の診断と治療

そ の 他

1. 石川和夫 (2013) ドクターズ ガイド, 時事通信出版, 190頁.

2. 市民公開講座 第5回「耳の日」, 3月, 秋田

1) 水野知美 (2013) 人口内耳のリハビリテーションについて

2) 佐藤輝幸 (2013) 難聴の遺伝子診断について

3. 市民公開講座 第4回「喉頭の日」, 5月, 秋田

1) 鈴木真輔 (2013) 発声障害と治療について

2) 田中園子 (2013) 嚥下障害のリハビリテーション

4. 市民公開講座 第4回「鼻の日」, 8月, 秋田

1) 齋藤秀和 (2013) 花粉症を治す

2) 本田耕平 (2013) 恐い鼻のがん

Akita J Med 41 (Suppl) : 137~141, 2014

機能展開医学系

脳 神 経 外 科 学 講 座

(旧脳神経外科学)

教 授	溝 井 和 夫 (～8月)
准 教 授	笹 嶋 寿 郎
非 常 勤 講 師	菊 地 顕 次 (由利組合総合病院病院長)
	西 野 克 寛 (仙北市立角館総合病院病院長)
	菅 原 厚 (中通総合病院統括診療部長)
	渡 邊 克 夫 (秋田メモリアルクリニック院長)
講 師	菅 原 卓
助 教	鈴 木 明・柳 澤 俊 晴
	高 橋 和 孝・羽 入 紀 朋
	東 山 巨 樹
寄付講座助教	小 田 正 哉
医 員	田 村 晋 也 (10月～)
	高 橋 佑 介 (社会人大学院生 (3月大学院修了), ~9月)
	近 藤 類 (～9月)
	小 野 隆 裕 (社会人大学院生)
	佐々木 絵 里 奈 (社会人大学院生)
	富 樫 俊 太 郎 (社会人大学院生)
技術系補佐員	菅 原 千 秋・渡 部 直 子
事務系補佐員	佐々木 智 子

総 説・解 説

- 1) 菅原 卓 (2013) 脊椎脊髄手術に必要な基本的知識 (3) 頸椎前方手術. 脳神経外科 **41**, 1023-1034.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Sasajima, T., Ono, T., Shimada, N., Doi, Y., Oka, S., Kanagawa, M., Baden, A. and Mizoi, K. (2013) *Trans*-1-amino-3-¹⁸F-fluorocyclobutanecarboxylic acid (*anti*-¹⁸F-FACBC) is a feasible alterna-

tive to ¹¹C-methyl-L-methionine and magnetic resonance imaging for monitoring treatment response in gliomas. *Nucl. Med. Biol.*, **40**, 808-815.

- 2) Sugawara, T., Higashiyama, N., Kaneyama, S., Takabatake, M., Watanabe, N., Uchida, F., Sumi, M. and Mizoi, K. (2013) Multistep pedicle screw insertion procedure with patient-specific lamina fit-and-lock templates for the thoracic spine. *J. Neurosurg. Spine*, **19**, 185-190.
- 3) Takahashi, Y., Sugawara, T., Miyazaki, T., Itoh, H. and Mizoi, K. (2012) Remarkable increase of cytochrome c oxidase submit I after global cere-

- bral ischemia. *Akita J. Med.*, **39**, 53-59.
- 4) Takahashi, Y., Sugawara, T., Miyazaki, T., Itoh, H. and Mizoi, K. (2013) Aberrant increase in cytochrome c oxidase subunit I precedes neuronal death after cerebral ischemia. *Neuroreport*, **24**, 872-877.
 - 5) Shimizu, H., Tominaga, T., Ogawa, A., Kayama, T., Mizoi, K., Saito, K., Terayama, Y., Ogasawara, K. and Mori, E; Tohoku Acute Stroke Progressing Stroke Study Group. (2013) Cilostazol for the prevention of acute progressing stroke: A multicenter, randomized controlled trial. *J. Stroke Cerebrovasc.*, **22**, 449-456.
- B. 審査のない論文**
- 1) 菅原 卓, 東山巨樹, 金山修一, 高畑正人, 渡部直子, 内田富士夫, 鷺見正敏, 溝井和夫 (2013) スクリューガイドテンプレートを用いた脊椎後方固定. *脊椎外科* **27**, 277-279.
- 学 会 発 表
- A. 国際学会**
1. 4th Annual Meeting of Cervical Spine Research Society Asia Pacific Section (CSRS-AP 2013), April, Seoul (Korea)
 - 1) Sugawara, T. (2013) Multi-step pedicle screw insertion procedure with patient-specific lamina templates for the cervical spine—screw guide template system—
 - 2) Higashiyama, N. (2013) Efficacy and limitations of intraoperative motor evoked potential monitoring in cervical spinal cord and spine surgery
 2. XXVth international symposium on cerebral blood flow, metabolism and function and the XIth international conference on quantification of brain function with PET (Brain 2013 & BrainPET 2013), May, Shanghai (China)
 - 1) Sasajima, T., Ono, T., Shimada, N., Doi, Y., Oka, S., Kanagawa, M., Baden, A. and Mizoi, K. (2013) Diagnostic significance of newly synthesized amino acid analog *trans*-1-amino-3-fluorocyclobutanecarboxylic acid (*anti*-FACBC) in gliomas
 - 2) Oda, M., Sasajima, T., Takahashi, M., Ono, T., Takahashi, S. and Mizoi, K. (2013) Dural arteriovenous fistula associated with hemangiopericytoma in transverse sinus
 - 3) Takahashi, Y., Sugawara, T., Miyazaki, T., Itoh, H. and Mizoi, K. (2013) Remarkable increase of cytochrome c oxidase subunit I after global cerebral ischemia
 - 4) Ono, T., Sasajima, T., Doi, Y., Oka, S., Ono, M., Kanagawa, M., Baden, A. and Mizoi, K. (2013) Amino acid tracers as reliable imaging biomarker to monitor treatment response of glioblastomas to temozolomide therapy with interferon- β and bevacizumab
- B. 国内学会**
- (a) 総会・年会
1. 第42回日本脳卒中の外科学会, 3月, 東京
 - 1) 柳澤俊晴, 高橋佑介, 佐々木絵里奈, 小田正哉, 高橋和孝, 菅原 卓, 笹嶋寿郎, 木内博之, 溝井和夫 (2013) 当科における傍前床突起部内頸動脈瘤の外科的治療成績
 2. 第33回日本脳神経外科コンgres総会, 5月, 大阪
 - 1) 菅原 卓 (2013) 脊髄・脊椎外科手術の基本と frontier「頸椎前方 or 後方手術」
 3. 第22回日本定位放射線治療学会, 5月, 桑名
 - 1) 鈴木 明, 羽入紀朋, 古賀 誠, 高橋和孝, 安倍 明, 橋本 学, 溝井和夫 (2013) 定位放射線照射で初期治療を行った髄膜腫の治療成績—腫瘍制御と放射線誘発合併症の検討—
 - 2) 羽入紀朋, 鈴木 明, 古賀 誠, 高橋和孝, 小田正哉, 笹嶋寿郎, 菅原真人, 浅野友之, 橋本 学, 溝井和夫 (2013) 転移性脳腫瘍の術後摘出腔に対する寡分割定位放射線治療の治療成績
 4. 第28回日本脊髄外科学会, 6月, 名古屋
 - 1) 菅原 卓, 東山巨樹, 金山修一, 高畑正人, 渡部直子, 内田富士夫, 鷺見正敏, 溝井和夫 (2013) スクリューガイドテンプレートを用いた脊椎後方固定術
 - 2) 東山巨樹, 菅原 卓, 溝井和夫 (2013) 腰椎低侵襲手術に3D DICOM viewerを用いた手術

シミュレーション

5. 第 13 回日本術中画像情報学会, 7 月, 山形
- 1) 笹嶋寿郎, 小田正哉, 南條 博, 南谷佳弘, 赤上陽一, 高橋和孝, 小野隆裕, 東山巨樹, 菅原 卓, 溝井和夫 (2013) 術中脳腫瘍組織診断における迅速免疫染色の有用性
 - 2) 柳澤俊晴, 佐々木絵里奈, 近藤 類, 高橋佑介, 笹嶋寿郎, 溝井和夫 (2013) 微小血管減圧術における神経内視鏡の有用性
6. 第 20 回日本脊椎・脊髄手術手技学会, 9 月, 名古屋
- 1) 東山巨樹, 菅原 卓, 溝井和夫 (2013) 脊椎変性疾患における痛みの定量的評価
7. 第 72 回日本脳神経外科学会総会, 10 月, 横浜
- 1) 笹嶋寿郎, 小田正哉, 鈴木 明, 南條 博, 南谷佳弘, 赤上陽一, 茨木正信, 木下俊文, 高橋和孝, 小野隆裕, 東山巨樹, 菅原 卓, 溝井和夫 (2013) Oligodendroglial tumor に対する集学的治療戦略—長期治療成績と術中迅速免疫染色を用いた多面的診断への期待
 - 2) 菅原 卓, 東山巨樹, 高橋佑介, 近藤 類, 小野隆裕, 溝井和夫 (2013) 頸椎後縦靭帯骨化症に対する前方・後方手術後の長期成績
 - 3) 鈴木 明, 羽入紀朋, 古賀 誠, 高橋和孝, 安倍 明, 橋本 学, 溝井和夫 (2013) 定位放射線照射で初期治療を行った髄膜腫の治療成績—腫瘍制御と放射線誘発合併症の検討—
 - 4) 柳澤俊晴, 佐々木絵里奈, 近藤 類, 羽入紀朋, 鈴木 明, 笹嶋寿郎, 溝井和夫 (2013) High-risk 頭蓋内硬膜動静脈瘻 18 例の検討
 - 5) 高橋和孝, 小田正哉, 鈴木 明, 羽入紀朋, 柳澤俊晴, 東山巨樹, 高橋佑介, 近藤 類, 佐々木絵里奈, 富樫俊太郎, 菅原 卓, 笹嶋寿郎, 木内博之, 溝井和夫 (2013) 高齢者髄膜腫の臨床像と治療戦略
 - 6) 羽入紀朋, 鈴木 明, 古賀 誠, 高橋和孝, 小田正哉, 笹嶋寿郎, 菅原真人, 浅野友之, 橋本 学, 溝井和夫 (2013) 転移性脳腫瘍の術後摘出腔に対する少分割定位放射線治療の治療成績
 - 7) 東山巨樹, 菅原 卓, 溝井和夫 (2013) 腰部脊柱管狭窄に対する tubular retractor を用いた低侵襲手術
 - 8) 小田正哉, 笹嶋寿郎, 小野隆裕, 鈴木 明, 高橋和孝, 羽入紀朋, 溝井和夫 (2013) 脳実
- 質内腫瘍の鑑別診断における arterial spin labeling の意義
8. 第 48 回日本脊髄障害医学会, 11 月, 福岡
- 1) 菅原 卓, 東山巨樹 (2013) 頸椎後縦靭帯骨化症に対する前方・後方手術後の長期成績
 - 2) 東山巨樹, 菅原 卓 (2013) 腰部脊柱管狭窄症に対する tubular retractor を用いた低侵襲手術
9. 第 31 回日本脳腫瘍学会学術集会, 12 月, 宮崎
- 1) 笹嶋寿郎, 小田正哉, 南條 博, 南谷佳弘, 赤上陽一, 高橋和孝, 小野隆裕, 東山巨樹, 菅原 卓, 溝井和夫 (2013) 神経膠腫における術中迅速免疫染色を用いた組織診断の臨床的重要性
 - 2) 高橋和孝, 笹嶋寿郎, 高橋佑介, 溝井和夫 (2013) ランゲルハンス組織球症の 3 例
 - 3) 小田正哉, 笹嶋寿郎, 宮樫俊太郎, 高橋和孝, 溝井和夫 (2013) 中枢神経系原発 T 細胞リンパ腫とリンパ腫様肉芽腫症の鑑別診断に苦慮した 1 例
 - 4) 小野隆裕, 笹嶋寿郎, 高橋佑介, 高橋和孝, 溝井和夫 (2013) 外向性に発育した延髄 pilomyxoid astrocytoma の 1 手術例
- (b) 地方会
1. 第 13 回東北脊髄外科研究会, 2 月, 仙台
- 1) 東山巨樹, 菅原 卓, 溝井和夫 (2013) 非典型的な画像所見を呈した腰椎椎間板ヘルニアの 1 例
2. 第 49 回日本脳神経外科学会東北支部会, 3 月, 新潟
- 1) 高橋和孝, 小田正哉, 小野隆裕, 近藤 類, 高橋佑介, 佐々木絵里奈, 羽入紀朋, 柳澤俊晴, 鈴木 明, 菅原 卓, 笹嶋寿郎, 小谷野博正, 溝井和夫 (2013) 硬膜外膿瘍における bipedicle parietotemporal galeal flap を使用した前頭洞閉鎖術
 - 2) 羽入紀朋, 鈴木 明, 古賀 誠, 高橋和孝, 小田正哉, 笹嶋寿郎, 菅原真人, 浅野友之, 橋本 学, 溝井和夫 (2013) 転移性脳腫瘍の術後摘出腔に対する少分割定位放射線治療の治療成績
 - 3) 佐々木絵里奈, 柳澤俊晴, 高橋佑介, 笹嶋寿郎, 溝井和夫 (2013) 緊急 STA-MCA bypass が有効であった脳梗塞の 1 例
3. 第 27 回東北脳神経血管内治療研究会, 3 月, 新

(140)

機能展開医学系 脳神経外科学講座

潟

- 1) 高橋 聡, 大谷隆浩, 古賀 誠, 菅原真人, 浅野友之, 橋本 学, 柳澤俊晴, 溝井和夫, 成田孔明 (2013) 頭蓋内硬膜動静脈瘻における3D-ASLの経験
4. 第23回東北脳SPECT研究会, 9月, 弘前
 - 1) 小田正哉, 笹嶋寿郎, 富樫俊太郎, 高橋和孝, 溝井和夫 (2013) 中枢神経系原発悪性リンパ腫とリンパ腫様肉芽腫症の鑑別が困難であった1例—画像及び病理所見と治療反応性—
5. 第50回日本脳神経外科学会東北支部会, 9月, 弘前
 - 1) 菅原 卓, 東山巨樹, 近藤 類, 佐々木絵里奈, 柳澤俊晴, 笹嶋寿郎, 溝井和夫 (2013) CT angiography で診断された頸髄微小血管病変の1例
 - 2) 富樫俊太郎, 笹嶋寿郎, 小田正哉, 高橋和孝, 溝井和夫 (2013) 脳幹に遠隔部浮腫を伴った中頭蓋窩 secretory meningioma の1例
6. 第28回東北脳神経血管内治療研究会, 9月, 弘前
 - 1) 高橋 聡, 大谷隆浩, 古賀 誠, 菅原真人, 浅野友之, 高木倫子, 橋本 学, 菅原 卓, 東山巨樹, 溝井和夫, 華園 晃, 松田雅純, 菅原正伯, 大西洋英 (2013) 脊髄動静脈瘻の診断・治療における conebeam-CT の有用性の検討
7. 第36回東北脳血管障害研究会, 12月, 仙台
 - 1) 柳澤俊晴, 柴田憲一, 笹嶋寿郎, 溝井和夫 (2013) 破裂部位の同定に苦慮した多発脳動脈瘤の1例
- (ii) 地方規模
 1. 第46回秋田大学脳神経外科カンファレンス, 1月, 秋田
 - 1) 高橋佑介, 柳澤俊晴, 佐々木絵里奈, 近藤 類, 笹嶋寿郎, 渡邊克夫, 溝井和夫 (2013) Incidental に発見された傍鞍部 extrasinusal dural AVF の1例
 2. 第30回秋田県脳神経研究会, 2月, 秋田
 - 1) 高橋佑介, 菅原 卓, 宮崎敏夫, 伊藤英晃, 溝井和夫 (2013) 虚血性神経細胞死におけるシトクロムcオキシターゼサブユニットの早期異常
 3. 第69回秋田脳神経画像研究会, 6月, 秋田
 - 1) 富樫俊太郎, 笹嶋寿郎, 小田正哉, 高橋和孝, 溝井和夫 (2013) 著明な腫瘍周囲浮腫および脳幹部浮腫を伴った中頭蓋窩 secretory meningioma の1手術例
 4. 第22回秋田県内分泌研究会, 6月, 秋田
 - 1) 高橋和孝, 笹嶋寿郎, 小田正哉, 小野隆裕, 安藤清香, 佐藤雄大, 山田祐一郎, 溝井和夫 (2013) 電解質管理に難渋した巨大錐体斜台部髄膜腫の1例
 5. 第47回秋田大学脳神経外科カンファレンス, 6月, 秋田
 - 1) 小田正哉, 笹嶋寿郎, 南條 博, 南谷佳弘, 赤上陽一, 高橋和孝, 小野隆裕, 東山巨樹, 菅原 卓, 溝井和夫 (2013) 術中迅速免疫染色を用いた脳腫瘍診断の重要性
 6. 第38回秋田脳神経外科ビデオシンポジウム, 7月, 秋田
 - 1) 柳澤俊晴, 佐々木絵里奈, 富樫俊太郎, 笹嶋寿郎, 溝井和夫 (2013) 当科における微小血管減圧術の工夫
 7. 第6回秋田頰動脈研究会, 9月, 秋田
 - 1) 柳澤俊晴 (2013) 頰動脈治療最前線～私ならこう治療する～ (コメンテーター)
 8. 第73回切塚会, 11月, 秋田
 - 1) 佐々木絵里奈, 柳澤俊晴, 笹嶋寿郎, 溝井和夫 (2013) Watershed shift と考えられた STA-MCA バイパスの1手術例
- (d) 講演
 1. 神戸脊椎外科カンファレンス (勉強会), 3月, 神戸
 - 1) 菅原 卓 (2013) 特別講演「脊髄手術における硬膜閉鎖法と硬膜形成法」
 2. 仙北市立角館総合病院医療連携推進委員会講演会, 3月, 角館
 - 1) 笹嶋寿郎 (2013) 特別講演「脳腫瘍における代謝機能画像を用いた image guided surgery」
 3. 平成25年度先進医療及び医療サービスに関わるプロジェクトコンペ, 12月, 秋田
 - 1) 高山賢路, 大友さゆり, 佐藤 梓, 田中紀子, 佐藤京子, 菅原 卓, 東山巨樹, 田村晋也 (2013) 講演「頸椎手術後の軸性疼痛に対する温罨法の効果」
- (e) セミナー
 1. 産学活性化テクノセミナー, 2月, 大館
 - 1) 菅原 卓 (2013) 事例発表「脊椎制動具の開発」

2. 第 46 回東北脳腫瘍研究会, 4 月, 仙台
 - 1) 笹嶋寿郎 (2013) セミナー: 東北脳腫瘍レビュー 2013 「PXA」
3. 第 22 回脳神経外科手術と機器学会, 4 月, 松本
 - 1) 笹嶋寿郎 (2013) ランチョンセミナー「脳神経外科ナビゲーション 導入の歴史を振り返る」
4. 第 102 回日本病理学会総会, 6 月, 札幌
 - 1) 笹嶋寿郎 (2013) ランチョンセミナー「臨床から見た脳腫瘍における R-IHC 法の有用性」
5. 第 28 回日本脊髄外科学会, 6 月, 名古屋
 - 1) 菅原 卓 (2013) イブニングセミナー「頸椎前方固定術の出術手技と合併症対策」

報 告 書

- 1) 笹嶋寿郎 (代表) (2013) 脳腫瘍における人工アミノ酸イメージングを指標とするテモゾロミド治療増強法の開発. 平成 24 年度科学研究費補助金 (基盤研究 C) 研究成果報告書.
- 2) 菅原 卓 (代表) (2013) 脊髄損傷後の神経細胞障害におけるグリシンの役割. 平成 24 年度科学研究費補助金 (基盤研究 C) 研究成果報告書.
- 3) 柳澤俊晴 (代表), 菅原 卓 (2013) アンジオテンシン受容体制御による虚血性脳損傷抑制のメカニズムに関する研究. 平成 24 年度科学研究費補助金 (基盤研究 C) 研究実績報告書.

Akita J Med 41 (Suppl) : 143~148, 2014

機能展開医学系

循環器内科学・呼吸器内科学講座, 循環器内科・呼吸器内科

(旧内科学第二)

教授	伊藤 宏		
准教授	渡邊 博之		
非常勤講師	小坂 俊光 (医療安全管理部)		
	三浦 一樹・門脇 謙		
	本間 光信・小林 政雄		
	齊藤 匡也・田村 芳一		
	佐藤 芳久・鬼平 聡		
	阿部 博一・中川 正康		
	黒川 光章・安達 進二		
講師	磯佐 野正		
	佐藤 一		
助教	石田 大 (10月から)		
	寺田 貴喜 (3月まで)		
	大場 康教 (第一生理)		
	小川 恵 (6月まで)		
	大寺 茂則 (4月から)		
	飯野 貴子 (地域医療連携学講座)		
医員	寺田 舞 (10月から, 総合地域医療推進学講座)		
	三浦 肇・藤原 美貴子		
	浅野 真理子・奥田 佑道		
医員 (社会人大学院)	関木 勝仁 (4月から地域医療連携学講座研究員)		
	木曾 博典		
	小武 海雄 介 (4月から)		
	佐藤 輝紀・佐藤 和奏		
	山崎 大輔 (4月まで)		
	新保 麻衣・細谷 知樹		
	斉藤 翔伍 (5月まで)		
	田村 善一		
	奈良 育美 (3月まで)		
	阿部 起実 (4月から)		

(144) 機能展開医学系 循環器内科学・呼吸器内科学講座, 循環器内科・呼吸器内科

技術系補佐員 吉田 広美・高橋 亜弓
竹下 元 (10月から)
事務系補佐員 伊藤 亜左子・澤井 舞
渡部 佳子 (10月から)
石郷岡 真巳

著 書

- 1) 小山 崇, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2013) 慢性腎臓病と睡眠呼吸障害の相互作用. 循環器内科 **74**(5), 514-518.
- 2) 小山 崇, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2013) 睡眠呼吸障害と心血管疾患. 循環器内科 **74**(1), 29-35.
- 3) 飯野貴子, 伊藤 宏 (2013) 利尿薬抵抗性とは. Fluid Management Renaissance vol. 3 no. 3, 2013.07. 株式会社メディカルレビュー社.
- 4) 伊藤 宏 (2013) 心不全における薬物療法の将来. 今日の循環器疾患治療指針 第3版. 医学書院, pp. 317-319.

総説・解説

- 1) 佐野正明, 塩谷隆信 (2013) 6分間平地歩行テストから運動量の処方を考える. THE LUNG perspectives **21**(2), 42-47.
- 2) 佐野正明, 塩谷隆信, 伊藤 宏 (2013) 遺伝性出血性末梢血管拡張症. 循環器内科 **74**, 98-106.

原著論文

A. 審査を経た論文

- 1) Sato, T, Suzuki, T, Watanabe, H., Kadowaki, A., Fukumizu, A., Liu, P., Kimura, A., Ito, H., Penninger, J., Imai, Y. and Kuba, K. (2013) Apelin is a positive regulator of ACE2 in failing hearts. *J. Clin. Invest.*, **123**(12), 203-211.
- 2) Watanabe, H., Iino, K. and Ito, H. (2013) Rho-kinase in leukocytes: an emerging biomarker for heart failure. *Circ. J.*, **77**(10), 2471-2472.
- 3) Igarashi, G., Iino, K., Watanabe, H. and Ito, H. (2013) Remote Ischemic Pre-Conditioning Alleviates Contrast-Induced Acute Kidney Injury

in Patients with Moderate Chronic Kidney Disease. *Circ. J.*, **77**(12), 3037-3044.

- 4) Kiso, H., Ohba, T., Iino, K., Sato, K., Terada, Y., Murakami, M., Ono, K., Watanabe, H. and Ito, H. (2013) Sildenafil prevents the up-regulation of TRPCs in the development of cardiomyocytes hypertrophy. *Biochem. Biophys. Res. Commun.*, **436**(3), 514-518.
- 5) Sato, W., Kosaka, T., Koyama, T., Ishida, M., Iino, K., Watanabe, H. and Ito, H. (2013) Impaired renal function is a major determinant of left ventricular diastolic dysfunction: assessment by stress myocardial perfusion imaging. *Ann. Nucl. Med.*, **27**(8), 729-736.
- 6) Sato, K., Morita, R., Tsukamoto, K., Sato, N., Sasaki, Y., Asano, M., Okuda, Y., Miura, H., Sano, M., Kosaka, T., Watanabe, H., Shioya, T. and Ito, H. (2013) Questionnaire survey on the continuity of home oxygen therapy after a disaster with power outages. *Respir. Investig.*, **51**(1), 9-16.
- 7) Nemoto, T., Toyoshima-Aoyama, F., Ueda, Y., Ohba, T., Yanagita, T., Watanabe, H., Shirasaka, T., Tsuneyoshi, I., Ishida, Y., Hirota, K., Sawaguchi, A. and Murakami, M. (2013) Involvement of the orexin system in adrenal sympathetic regulation. *Pharmacology*, **91**(5-6), 250-258.
- 8) Koyama, T., Watanabe, H., Tamura, Y., Oguma, Y., Kosaka, T. and Ito, H. (2013) Adaptive Servo-Ventilation Therapy Improves Cardiac Sympathetic Nerve Activity in Patients with Heart Failure Manuscript number. *Eur. J. Heart Fail.*, **15**(8), 902-909.
- 9) Yamazaki, D., Ishida, M., Watanabe, H., Nobori, K., Oguma, Y., Koyama, T., Iino, K., Kosaka, T. and Ito, H. (2013) Comparison of anti-inflammatory effects and high-density lipoprotein cholesterol leaves between therapy with quadru-

ple-dose rosuvastatin and rosuvastatin combined with ezetimibe. *Lipids Health Dis.*, **12**(1), 9.

- 10) Watanabe, H., Iino, K., Ohba, T. and Ito, H. (2013) Possible involvement of TRP channels in cardiac hypertrophy and arrhythmia. *Curr. Top. Med. Chem.*, **13**(3), 283-294.
- 11) Kakizaki, M., Nobori, K., Watanabe, H., Ishida, M. and Ito, H. (2013) Increased circulating CD3+/CD31+T cells in patients with acute coronary syndrome. *Heart Vessels*, **28**(5), 566-569.

学会発表

A. 国際会議

1. The 23th Scientific Congress of Korean Society of Hypertension, May, Seoul, Korea
 - 1) Watanabe, H. (2013) Lecture1 Transient receptor potential (TRP) Channel and Hypertensive Heart Disease
 - 2) Watanabe, H. (2013) Lecture2 TRP channel and cardiac hypertrophy
2. The 30th Annual Meeting of the International Society for Heart Research Japanese Section, June, San Diego, USA
 - 1) Iino, K., Watanabe, H. and Ito, H. (2013) Remote Ischemic Pre-Conditioning Alleviates Contrast-Induced Acute Kidney Injury in Patients with Moderate Chronic Kidney Disease
 - 2) Sato, T., Suzuki, T., Watanabe, H., Fukamizu, A., Liu, P., Kimura, A., Ito, H., Penninger, J., Imai, Y. and Kuba, K. (2013) Apelin positively regulates ACE2 in failing hearts under pressure overload

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第77回日本循環器学会学術集会, 3月, 横浜
 - 1) Igarashi, G., Iino, K., Watanabe, H., Oguma, Y., Koyama, T., Terata, Y., Ishida, M., Kosaka, T. and Ito, H. (2013) Mechanisms of Remote Ischemic Pre-Conditioning for Prevention of the Contrast-Induced Acute Kidney Injury
 - 2) Saito, S., Watanabe, H., Munehisa, Y., Ohba, T., Iino, K. and Ito, H. (2013) Novel Mechanisms for Angiotensin II-induced Endothelial Dysfunction in Human Coronary Artery Endothelial

Cells

- 3) Ishida, M., Oguma, Y., Koyama, T., Terata, Y., Iino, K., Kosaka, T., Watanabe, H. and Ito, H. (2013) Negative Fecal Occult Blood Test Suggests the One-Year Warranty Period of Dual Antiplatelet Therapy in Patients after Coronary Stenting
- 4) Hosoya, T., Ishida, M., Fujiwara, R., Kosaka, T., Watanabe, H. and Ito, H. (2013) Prevalence and Predictive Factors of Asymptomatic Cerebral Microbleeds in Patients with Coronary Artery Disease
- 5) Sato, W., Kosaka, T., Oguma, T., Koyama, T., Terata, Y., Ishida, M., Iino, K., Watanabe, H. and Ito, H. (2013) Impaired Renal Function is a Major Determinant of Left Ventricular Diastolic Dysfunction? An Assessment by Stress Myocardial Perfusion Imaging
- 6) Koyama, T., Watanabe, H., Hosoya, T., Igarashi, G., Iino, K., Kosaka, T. and Ito, H. (2013) Impact of Short-duration Adaptive Servo-Ventilation Therapy on Cardiac Function in Patients with Heart Failure
- 7) Kiso, H., Ohba, T., Watanabe, H., Iino, K. and Ito, H. (2013) Sildenafil Inhibits TRPCs Related Pathway in the Development of Cardiomyocytes Hypertrophy
- 8) Ohba, T., Watanabe, H. and Ito, H. (2013) Stromal Interaction Molecule1 (STIM1) Mediates MMP/TIMP Pathway in the Cardiac Fibrosis
2. 第24回日本心エコー図学会学術集会, 4月, 東京
 - 1) 寺田 舞, 鬼平 聡, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2013) 左室収縮障害における組織ドブラ等容性拡張時間および等容性拡張期陽性波形の意義
 3. 日本超音波医学会第86回学術集会, 5月, 大阪
 - 1) 新保麻衣, 飯野貴子, 寺田 舞, 渡邊博之, 鬼平 聡, 伊藤 宏 (2013) tumorplopを聴取した左房粘液腫の一例
 - 2) 中川正康, 小林希予志, 松田 尚, 渡辺栄里, 鎌田ななみ, 柴原 徹, 藤原敏弥, 鬼平 聡, 伊藤 宏 (2013) 冠動脈カテーテル検査・治療前の上肢動脈エコーの意義

(146) 機能展開医学系 循環器内科学・呼吸器内科学講座, 循環器内科・呼吸器内科

- 3) 寺田 舞, 鬼平 聡, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2013) 左室収縮障害における組織ドプラ等容性拡張時間と等容性拡張期陽性波形の意義
- 4) 奈良育美, 飯野貴子, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2013) 肥大型心筋症症例における左室流出路圧較差と僧帽弁尖長との関連
- 5) 飯野貴子, 渡邊博之, 鬼平 聡, 伊藤 宏 (2013) アントラサイクリン系薬剤誘発性心筋障害の早期検出における radialstrain の有用性
- 6) 藤原理佐子, 鬼平 聡, 小野幸彦, 伊藤 宏 (2013) 左回旋枝より左心室内へ血流がみられる冠動脈瘻の1症例
4. 第19回日本心臓リハビリテーション学会学術集会, 7月, 仙台
- 1) 佐藤奈菜子, 松岡 悟, 熊谷洋子, 伊藤雄平, 佐藤敏光, 水野住恵, 庄司 亮, 阿部 元, 田村芳一, 齊藤 崇, 柳澤 宗, 伊藤 宏 (2013) 心臓リハビリ指導後も入院を繰り返す慢性心不全患者の特徴
- 2) 松岡 悟, 佐藤奈菜子, 伊藤雄平, 熊谷洋子, 水野住恵, 佐藤敏光, 庄司 亮, 阿部 元, 田村芳一, 齊藤 崇, 柳澤 宗, 伊藤 宏 (2013) 心リハとASVの併用が慢性心不全の悪化防止に有用であった拡張型心筋症の1例
- 3) 熊谷洋子, 松岡 悟, 佐藤奈菜子, 伊藤雄平, 佐藤敏光, 水野住恵, 庄司 亮, 阿部 元, 田村芳一, 齊藤 崇, 柳澤 宗, 伊藤 宏 (2013) 重症虚血肢に対するリハビリテーションの一例
5. 第61回日本心臓病学会学術集会, 9月, 熊本
- 1) 細谷知樹, 飯野健二, 和泉千香子, 小山 崇, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2013) 心筋内腫瘍による高度大動脈弁狭窄症兼僧帽弁狭窄症に對し準緊急での弁置換術が奏功した一例
- 2) 関 勝仁, 飯野健二, 渡邊博之, 齊藤翔伍, 田村善一, 細谷知樹, 山崎大輔, 木曾博典, 小熊康教, 小山 崇, 寺田 豊, 伊藤 宏 (2013) ニトログリセリン持続投与下におけるニコランジル追加投与の冠微小循環に対する効果の検討
6. 第17回日本心不全学会学術集会, 11月, 大宮
- 1) 小山 崇 (2013) 心不全患者におけるASV療法の短期予後改善効果
- 2) 寺田 舞 (2013) 左室拡張障害における組織ドプラ等容性拡張期陽性波形の意義
- 3) 新保麻衣 (2013) 右心不全に原因となった巨大弓部大動脈瘤の一例
- (b) 地方会
1. 第33回日本心血管インターベンション治療学会東北地方会, 2月, 仙台
- 1) 関 勝仁 (2013) 硝酸薬投与下におけるニコランジル末梢投与の冠微小循環に対する効果の検討
2. 第45回日本超音波医学会東北地方会学術集会, 3月, 仙台
- 1) 新保麻衣 (2013) 感染性心内膜炎の病理と類似した転移性心臓腫瘍の一例
- 2) 飯野貴子 (2013) 右室二腔症術後に左室→右室短絡が顕在化した一例
- 3) 高橋久美子 (2013) 腹部大動脈プラーク破綻により急性下肢虚血をきたした一例
3. 第96回日本呼吸器学会東北地方会, 3月, 秋田
- 1) 若木富貴, 小高英達, 和田優貴, 長井拓哉, 吉川晴夫, 北原 栄, 黒川 博, 伊藤 宏 (2013) Crizotinibにて治療した若年進行肺腺癌の一例
- 2) 水澤雄太, 小高英達, 守田 亮, 吉川晴夫, 北原 栄, 黒川博一, 伊藤 宏, 田中裕士, 山下雅大, 山内広平 (2013) マイタケ栽培業者に発症した過敏性肺炎の一例
- 3) 佐藤結香, 浅野真理子, 佐藤一洋, 奥田佑道, 三浦 肇, 佐野正明, 小坂俊光, 渡邊博之, 塩谷隆信, 伊藤 宏 (2013) 中枢神経病変により多彩な症状をきたしたサルコイドーシスの一例
- 4) 北原 栄, 黒川博一, 奥田佑道, 浅野真理子, 小高英達, 三浦一樹, 伊藤 宏 (2013) 突発性難聴に対してステロイド全身投与中にカンジダ血症を発症し, 急性呼吸窮迫症候群 (ARDS) まで進展したが救命しえた1例
- 5) 奥田佑道, 佐藤一洋, 浅野真理子, 三浦 肇, 小坂俊光, 佐野正明, 渡邊博之, 塩谷隆信, 伊藤 宏 (2013) びまん性の肺動脈静脈奇形 (PAVM) に対し, 経カテーテルコイル塞栓術を施行した3例
- 6) 須藤和久, 守田 亮, 黒川博一, 杉田弓奈, 北原 栄, 小高英達, 吉川晴夫, 平安名常一, 鎌田収一, 伊藤 宏 (2013) 乳癌術後放射線療法後に発症した器質化肺炎の検討

4. 第 156 回日本循環器学会東北地方会, 6 月, 盛岡
 - 1) 奈良育美, 飯野貴子, 関 勝仁, 小熊康教, 飯野健二, 渡邊博之, 山本文雄, 伊藤 宏 (2013) 腫瘍内出血を合併した左房粘液腫の 1 例
 - 2) 田村善一, 小山 崇, 小熊康教, 寺田 豊, 飯野健二, 小坂俊光, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2013) ASV 療法は抗炎症作用と交感神経活性抑制作用を介して心不全患者の心機能を改善する
 - 3) 寺田 健, 阿部芳久, 田代晴生, 寺田茂則, 佐藤匡也, 門脇 謙, 小山 崇, 伊藤 宏 (2013) 部分肺静脈還流異常を伴う心房中隔欠損症における心房細動に対しカテーテルアブレーションを施行した 1 例
 5. 第 34 回日本心血管インターベンション治療学会東北地方会, 7 月, 秋田
 - 1) 藤原敏弥, 鎌田ななみ, 柴原 徹, 中川正康, 伊藤 宏 (2013) 6Fr シースレス PV および 6Fr Vaspilizer による血栓吸引が奏功した膝窩動脈血栓症の一例
 - 2) 木曾博典, 飯野健二, 新保麻衣, 小坂俊光, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2013) 亜急性ステント血栓症を繰り返した急性心筋梗塞の 1 例
 - 3) 関 勝仁, 飯野健二, 奈良育美, 田村善一, 佐藤和奏, 小武海雄介, 寺田茂則, 小熊康教, 小山 崇, 寺田 豊, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2013) 腹部大動脈瘤に対して瘤切除人工血管置換術後急性閉塞をきたし, 人工血管内に EVT を施行した一例
 - 4) 篠原俊晴, 白坂直哉, 虻川嘉大, 谷口直人, 小松 斉, 飯野健二, 伊藤 宏 (2013) デイスポーザブルカバール交換型頸部用プロテクタの有用性
 - 5) 児玉枝里子, 柳生ますみ, 戸澤広一, 相原健志, 中居美生, 飯野健二, 伊藤 宏 (2013) 急変時対応研修の取り組み～シミュレーター Sim-Man3G を使用しての研修～
 6. 日本内科学会第 200 回東北地方会, 8 月, 青森
 - 1) 関 勝仁, 渡邊博之, 田村善一, 小武海雄介, 寺田茂則, 小熊康教, 小山 崇, 寺田 豊, 飯野健二, 伊藤 宏 (2013) ハンマン徴候を数メートル離れて聴取した自然気胸の 1 例
 7. 第 97 回日本呼吸器学会東北地方会, 8 月, 青森
 - 1) 竹越結生, 三浦 肇, 佐藤一洋, 奥田佑道, 浅野真理子, 佐野正明, 渡邊博之, 塩谷隆信, 伊藤 宏 (2013) 好酸球性細気管支炎を認めた Churg-strauss 症候群 (CSS) の一例
 8. 日本超音波医学会東北地方会第 46 回学術集会, 9 月, 盛岡
 - 1) 奈良育美 (2013) 腫瘍内出血により僧帽弁に嵌頓した左房粘液腫の一例
 - 2) 寺田 舞 (2013) 三次元経食道心エコー図検査が有用であった感染性心内膜炎の二症例
 - 3) 新保麻衣 (2013) 外傷性右室損傷の一例
 9. 第 157 回日本循環器学会東北地方会, 12 月, 仙台
 - 1) 木曾博典, 奈良育美, 寺田 舞, 佐藤貴子, 小武海雄介, 小熊康教, 飯野健二, 小坂俊光, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2013) 右側胸部通を伴った右室内可動性腫瘍の一例
 - 2) 奈良育美, 飯野貴子, 新保麻衣, 寺田 舞, 飯野健二, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2013) 僧帽弁前尖長は, 肥大型心筋症における左室流出路閉塞発生に寄与する
 - 3) 梅田有里, 安倍 元, 岩川英弘, 庄司 亮, 松岡 悟, 田村芳一, 齊藤 崇, 伊藤 宏 (2013) 検診の心電図で ST 上昇を認めたことにより発見された無症候性心筋虚血の一例
 - 4) 中川正康, 鎌田ななみ, 柴原 徹, 藤原敏弥, 鬼平 聡, 伊藤 宏 (2013) ランジオロールを用いた冠動脈 CT 時の心拍数コントロール—当科の現状と問題点—
 - 5) 田村善一, 小熊康教, 関 勝仁, 小武海雄介, 小山 崇, 寺田 豊, 飯野健二, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2013) 早期の IABP, PCPS 導入後さらなる心機能低下をきたした劇症型心筋炎の一例
- (c) 研究会
- (ii) 地方規模
1. 横手平鹿薬剤師会講演会, 1 月, 秋田
 - 1) 渡邊博之 (2013) 動脈硬化予防を旨とした高血圧管理
 2. 第 28 回甲信心エコー図セミナー, 1 月, 松本
 - 1) 渡邊博之 (2013) 心エコーから病態を診る—秋田からの希少例の報告—
 3. 第 146 回秋田県心疾患懇話会, 2 月, 秋田
 - 1) 新保麻衣 (2013) 右心不全の原因となった未破裂弓部大動脈瘤の一例

- (148) 機能展開医学系 循環器内科学・呼吸器内科学講座, 循環器内科・呼吸器内科
- 2) 木曾博典 (2013) 亜急性ステント血栓症 (SAT) を繰り返した急性心筋梗塞の1例
 4. 第80回仙台心臓血管研究会, 2月, 仙台
 - 1) 小山 崇 (2013) 慢性心不全患者の呼吸ケア療法: ASVの新たな使い方
 5. 東北心血管イメージング研究会, 3月, 仙台
 - 1) 関 勝仁, 飯野健二, 奈良育美, 小熊康教, 渡邊博之, 伊藤 宏 (2013) 浅大腿動脈CTOのPPI時のステント拡張不良が24時間後に改善した1例
 6. 第20回秋田県南心・血管・頸部エコー研究会, 4月, 秋田
 - 1) 新保麻衣 (2013) 感染性心内膜炎の疣腫と類似した転移性心臓腫瘍
 7. 循環器・呼吸器のための秋田若手医師セミナー 2013, 5月, 秋田
 - 1) 三浦 肇 (2013) よくわかる咳嗽の見方
 - 2) 寺田茂則 (2013) 救急外来で遭遇する循環器疾患～理想と現実～
 8. 第5回心血管系調節因子研究会, 5月, 盛岡
 - 1) 佐藤輝紀 (2013) 心機能調節におけるApelinシグナルの解析
 9. Statin Conference in Akita, 6月, 秋田
 - 1) 寺田 豊 (2013) 脂質低下療法による心血管イベント抑制—国内最大規模臨床研究の状況—
 10. 循環器臨床研究懇話会, 6月, 秋田
 - 1) 飯野貴子 (2013) 肥大型心筋症症例における左室流出路圧較差と僧帽弁弁尖長との関連
 - 2) 寺田 舞 (2013) 左室拡張障害における組織ドプラ等容性拡張期陽性波形の意義
 11. Akita ALK 肺がん 分子標的治療カンファレンス 2013, 9月, 秋田
 - 1) 三浦 肇 (2013) ALK 肺癌に対するクリゾチニブの使用経験
 12. 循環器疾患と脂肪酸を考える会, 10月, 秋田
 - 1) 阿部起実 (2013) 当院における虚血性心疾患患者のEPA/AAの現状
 13. 第51回秋田呼吸器疾患フォーラム, 11月, 秋田
 - 1) 奥田佑道, 佐藤一洋, 浅野真理子, 三浦 肇, 飯野健二, 佐野正明, 渡邊博之, 塩谷隆信, 伊藤 宏 (2013) 咯血を契機に気管支動脈瘤状血管腫の診断となった4症例
 14. PH クリニカルカンファレンス～小児期からキャリアオーバーされる成人先天性心疾患, 11月, 秋田
 - 1) 新保麻衣 (2013) 感染性心内膜炎を合併した心房中隔欠損症
 15. 第21回秋田南心・血管・頸部エコー研究会, 11月, 秋田
 - 1) 寺田 舞 (2013) 三次元経食道心エコー図検査が有用であった感染性心内膜炎の二症例
 - 2) 新保麻衣 (2013) 外傷性右室損傷の一例
 16. 循環器疾患におけるスタチンの新たな可能性 message from JAPAN, 11月, 秋田
 - 1) 飯野健二 (2013) Remote Ischemic Preconditioning (RIPC) ～臓器保護を目指して～
 17. 第12回北鹿循環器カンファレンス, 11月, 秋田
 - 1) 渡邊博之 (2013) 心エコーから病態をみる
 18. 男鹿潟上南秋医師会講演会, 11月, 秋田
 - 1) 渡邊博之 (2013) 心エコーで病態を診る

Akita J Med 41 (Suppl) : 149~150, 2014

機能展開医学系

情報制御学・実験治療学講座

(旧薬理学)

教授	今井由美子
准教授	久場敬司
非常勤講師	吉村昭彦 (慶応大学)
	服部裕一 (富山大学)
	柳澤輝行 (東北大学)
	青木俊介 (九州工業大学)
	内匠透 (理化学研究所)
助教	真嶋隆一
博士研究員	中山瑞穂
	鈴木享
大学院生	市川明彦
	佐藤藤輝樹

総説・解説

- 1) 今井由美子 (2013) 代謝シグナルとウイルス RNA 核外輸送のクロストーク. 医学のあゆみ **247**(9), 856-861.
- 2) 今井由美子 (2013) インフルエンザウイルスの増殖を制御する新規の脂肪酸代謝物. 最新医学 **69**(2), 304-311.
- 3) 今井由美子, 久場敬司 (2013) インフルエンザ治療薬最前線—PD1 の RNA 核外輸送を介したウイルス増殖の抑制. 実験医学 **31**(16), 2620-2626.
- 4) Kuba, K., Imai, Y. and Penninger, J.M. (2013) Multiple functions of angiotensin-converting enzyme 2 and its relevance in cardiovascular diseases. *Circ. J.*, **77**(2), 301-308.

原著論文

A. 審査を経た論文

- 1) Morita, M., Kuba, K., Ichikawa, A., Nakayama,

M., Katahira, J., Iwamoto, R., Watanebe, T., Sakabe, S., Daidoji, T., Nakamura, S., Kadowaki, A., Ohto, T., Nakanishi, H., Taguchi, R., Nakaya, T., Murakami, M., Yoneda, Y., Arai, H., Kawaoka, Y., Penninger, J.M., Arita, M. and Imai, Y. (2013) The lipid mediator protectin d1 inhibits influenza virus replication and improves severe influenza. *Cell*, Mar 28, **153**(1), 112-125.

- 2) Ichikawa, A., Kuba, K., Morita, M., Chida, S., Tezuka, H., Hara, H., Sasaki, T., Ohteki, T., Ranieri, V.M., dos Santos, C.C., Kawaoka, Y., Akira, S., Luster, A.D., Lu, B., Penninger, J.M., Uhlig, S., Slutsky, A.S. and Imai, Y. (2013) CXCL10-CXCR3 enhances the development of neutrophil-mediated fulminant lung injury of viral and non-viral origin. *Am. J. Respir. Crit. Care Med.*, Jan 1, **187**(1), 65-77.

- 3) Sato, T., Suzuki, T., Watanabe, H., Kadowaki, A., Fukamizu, A., Liu, P.P., Kimura, A., Ito, H., Penninger, J.M., Imai, Y. and Kuba, K. (2013) Apelin is a positive regulator of ACE2 in failing

(150)

機能展開医学系 情報制御学・実験治療学講座

hearts. *J. Clin. Invest.*, Dec 2, **123** (12), 5203-5211.

学 会 発 表

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. レドックス・ライフイノベーション第170委員会, 8月, 弘前

1) 今井由美子 (2013) 脂肪酸代謝物プロテクチンD1のRNA核外輸送制御を介したウイルス増殖の抑制と重症インフルエンザに対する治療効果

2. 日本循環薬理学会, 12月, 福岡

1) 久場敬司, 佐藤輝紀, 鈴木 享, 門脇歩美, 木村彰方, 伊藤 宏, 今井由美子 (2013) ACE2を介したApelin系とアンジオテンシン系の相互作用

3. 第36回分子生物学会, 12月, 神戸

1) 久場敬司 (2013) Ccr4-Not complex is a crucial regulator of cardiac function and homeostasis

(b) 地方会

1. 日本薬理学会北部会, 9月, 旭川

1) 佐藤輝紀, 久場敬司, 鈴木 享, 門脇歩美, 今井由美子 (2013) 心機能調節におけるApelinを介したACE2制御機構の解明

2) 森田正行, 久場敬司, 市川明彦, 門脇歩美,

今井由美子 (2013) 脂肪酸代謝物のRNA核外輸送制御によるインフルエンザウイルスの増殖抑制効果

3) 藤原誠樹, 久場敬司, 東谷美沙子, 今井由美子 (2013) ヒストンリジンメチル化酵素のインフルエンザウイルス感染症における役割

4) 鈴木 享, 久場敬司, 佐藤輝紀, 門脇歩美, 今井由美子 (2013) 心発生, 心機能調節におけるCNOT3の役割, 意義の解析

(c) 研究会

(i) 全国規模

1. 東北大学創薬等支援技術基盤プラットフォーム公開シンポジウム, 10月, 仙台

1) 今井由美子 (2013) 劇症インフルエンザの治療方法の開発

2. 理化学研究所セミナー, 10月, 和光

1) 今井由美子 (2013) ウイルスの病原性発現における脂溶性代謝物とRNA制御のクロストーク

3. インフルエンザシンポジウム, 6月, 札幌

1) 今井由美子 (2013) ウイルスの病原性発現における脂溶性代謝物とRNA制御のクロストーク

(ii) 地方規模

1. 第11回 北東北血液研究会, 4月, 秋田

1) 久場敬司 (2013) ApelinシグナルによるACE2の発現制御

Akita J Med 41 (Suppl) : 151~159, 2014

機能展開医学系

小児科学講座, 小児科

(旧小児科学)

教授	高橋 勉								
准教授	新井 浩和								
非常勤講師	小泉 ひろみ・高橋 郁夫								
	武田 修・石田 和真								
講師	渡部 泰弘・小松 真珠								
	矢野 泰道 朋								
助教	豊野 学 朋								
	土田 聡子 (～9月)								
	高橋 郁子・野口 篤子								
	田村 啓成・岡崎 三枝								
医員	蛇口 美和 (10月～)								
	大嶋 智明・豊野 美幸								
	高橋 まや・菊地 博志								
	平山 文・深谷 映子								
	米山 子・大村 和歌子								
	河村 正成・菊地 治佳								
	三浦 忍・石井 勝幸								
	小島 千嘉子・小亮								
	蛇口 美和 (～9月)								
	小平 熊玲奈・成田 鮎子								
	平安井 大士・小山田 行 (10月～)								
	佐藤 裕陽 子								
	稲見 育大 (～9月)								
	千山 剛史 (国立成育医療研究センター)								
	山本 翔子・伊藤 卓洋								
	荻野 奈央								
	加藤 明英 (4月～)								
	駒形 友康 (4月～)								
医員 (社会人大学院生)	平安山 雅士								
	安達 裕行 (～9月)								

(152)

機能展開医学系 小児科学講座, 小児科

	伊藤智夫・木下 さやか
	近野勇樹・吉田 秀一郎
	久保田弘樹・工藤 俊輔
	伊藤誠人・近藤 大喜
	山田俊介・井上 雅貴
	太田翔三・小玉 浩弥
	藤井義之・石川 小枝
技術系補佐員	菅原晴美
	馬場由美子 (5月~)
事務系補佐員	伊藤麻生子・船橋 正子

著書・分担執筆

- 1) 新井浩和 (2013) 新生児高ビリルビン血症. 今日の小児治療指針 2013. 医学書院, 東京, pp. 1152-1153.
- 2) 千葉剛史, 石黒 精 (2013) 血栓症. 国立成育医療センター病院 小児臨床検査マニュアル. 診断と治療社, 東京, pp. 277-281.
- 3) 野口篤子, 近藤大喜, 高橋 勉 (2013) 【実地臨床に役立つ先天代謝異常症の知識】治療法の実態と現状 補酵素・ビタミン療法 (解説/特集). 小児科診療 76. 診断と治療社, 東京, pp. 129-136.
- 4) 野口篤子, 高橋 勉 (2013) リジン尿性蛋白不耐症. 先天代謝異常ハンドブック. 中山書店, 東京, pp. 66-67.
- 5) 野口篤子, 高橋 勉 (2013) メチルグルタコン酸尿症. 先天代謝異常ハンドブック. 中山書店, 東京, pp. 86-87.
- 6) 高橋郁子 (2013) 甲状腺機能検査, III. 内分泌. 理解して出そう 小児の検査—オーダー・手技・解釈. 小児科診療 76 Suppl., 診断と治療社, 東京, pp. 79-83.
- 7) 高橋 勉 (2013) Niemann-Pick 病 A 型・B 型 (酸性スフィンゴリエリナーゼ欠損症). 先天代謝異常ハンドブック. 中山書店, 東京, pp. 222-223.
- 8) 高橋 勉 (2013) Niemann-Pick 病 C 型. 先天代謝異常ハンドブック. 中山書店, 東京, pp. 238-239.
- 9) 高橋 勉, 小山千嘉子 (2013) Niemann-Pick 病, IX 造血管腫瘍と類縁疾患. 血液症候群 (第

2 版) (III) —その他の血液疾患を含めて—. 日本臨牀社, 大阪, pp. 491-494.

- 10) 豊野学朋 (2013) 房室中隔欠損. 竹中 克, 瀧間浄宏 (編) 心エコーハンドブック 先天性心疾患. 金芳堂, 京都, pp. 35-42.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Adachi, H., Takahashi, I., Arai, H. and Takahashi, T. (2013) Identification of Novel Genetic Mutations in Japanese Patients with Severe Congenital Hypothyroidism. *Akita J. Med.*, **40**, 71-78.
- 2) Adachi, H., Takahashi, I., Higashimoto, K., Tsuchida, S., Noguchi, A., Tamura, H., Arai, H., Ito, T., Masue, M., Nishibori, H., Takahashi, T. and Soejima, H. (2013) Congenital hyperinsulinism in an infant with paternal uniparental disomy on chromosome 11p15: Few clinical features suggestive of Beckwith-Wiedemann syndrome. *Endocr. J.*, **60**, 403-408.
- 3) Aoki, Y., Niihori, T., Banjo, T., Okamoto, N., Mizuno, S., Kurosawa, K., Ogata, T., Takada, F., Yano, M., Ando, T., Hoshika, T., Barnett, C., Ohashi, H., Kawame, H., Hasegawa, T., Okutani, T., Nagashima, T., Hasegawa, S., Funayama, R., Nagashima, T., Nakayama, K., Inoue, S., Watanabe, Y., Ogura, T. and Matsubara, Y. (2013) Gain-of-function mutations in RIT1 cause Noonan syndrome, a RAS/MAPK pathway syndrome. *Am. J. Hum. Genet.*, **93**, 173-180.

- 4) Arai, H., Ito, T., Adachi, H., Goto, R. and Takahashi, T. (2013) Low level of tracheal cellular fibronectin in extremely premature infants with funisitis : Relationship with respiratory distress 1 month after birth. *Pediatr. Pulmonol.*, Oct 24. doi : 10.1002/ppul.22910.
- 5) Hiyama, E., Ueda, Y., Onitake, Y., Kurihara, S., Watanabe, K., Hishiki, T., Tajiri, T., Ida, K., Yano, M., Kondo, S., Oue, T. and Japanese Study Group for Pediatric Liver Tumor (2013) A cisplatin plus pirarubicin-based JPLT2 chemotherapy for hepatoblastoma : experience and future of the Japanese Study Group for Pediatric Liver Tumor (JPLT). *Pediatr. Surg. Int.*, **29**, 1071-1075.
- 6) Okano, Y., Kobayashi, K., Ihara, K., Ito, T., Yoshino, M., Watanabe, Y., Kaji, S., Ohura, T., Nagao, M., Noguchi, A., Mushiake, S., Hohashi, N. and Hashimoto-Tamaoki, T. (2013) Fatigue and quality of life in citrin deficiency during adaptation and compensation stage. *Mol. Genet. Metab.*, **109**, 9-13.
- 7) Oguma, R., Ishida-Nakajima, W., Kawamura, M., Miura, S., Oyama, C., Sato, Y., Arai, H. and Takahashi, T. (2013) Hypoxic-Ischemic Brain Injury in Newborn Rat : Neuroprotective Effects of Acetaminophen and the Involvement of Acid Sphingomyelinase Activation. *Akita J. Med.*, **39**, 109-118.
- 8) Takamura, A., Sakai, N., Shinpoo, M., Noguchi, A., Takahashi, T., Matsuda, S., Yamamoto, M., Narita, A., Ohno, K., Ohashi, T., Ida, H. and Teo, Y. (2013) The useful preliminary diagnosis of Niemann-Pick disease type C by filipin test in blood smear. *Mol. Genet. Metab.*, **110**, 401-404.
- 9) Toyono, M., Takagi, D., Oyamada, J., Shimada, S., Aoki-Okazaki, M. and Takahashi, T. (2013) Coronary artery aneurysm after Kawasaki disease in single coronary artery. *Circ. J.*, **77**, 2409-2411.
- 10) Torisu, H., Yoshikawa, Y., Yamaguchi-Takada, Y., Yano, T., Sanefuji, M., Ishizaki, Y., Sawaishi, Y. and Hara, T. (2013) Alexander disease with mild dorsal brainstem atrophy and infantile spasms. *Brain Dev.*, **35**, 441-444.
- 11) Yan, J., Takahashi, T., Ohura, T., Adachi, H., Takahashi, I., Ogawa, E., Okuda, H., Kobayashi, H., Hitomi, T., Liu, W., Harada, K.H. and Koizumi, A. (2013) Combined linkage analysis and exome sequencing identifies novel genes for familial goiter. *J. Hum. Genet.*, **58**, 366-377.
- 12) 安達裕行, 新井浩和, 伊藤智夫, 太田翔三, 蛇口 琢, 高橋 勉 (2013) 出生直後の口鼻腔吸引が原因と考えられる正期産児の咽頭穿孔例. 日本周産期・新生児医学会雑誌 **49**, 1007-1010.
- 13) 伊藤智夫, 新井浩和, 安達裕行, 太田翔三, 蛇口 琢, 高橋 勉 (2013) 難治性気胸で発症し肺葉切除術を要した肺梗塞・壊死の一例. 日本周産期・新生児医学会雑誌 **49**, 1020-1023.
- 14) 加藤竹雄, 吉田健司, 粟屋智就, 柴田 実, 矢野道広, 高橋郁子, 才田 聡, 加藤 格, 藤野寿典, 梅田雄嗣, 平松英文, 渡邊健一郎, 足立壯一, 平家俊男 (2013) 小児大脳型副腎白質ジストロフィーに対する骨髄非破壊的前処置による造血幹細胞移植の長期予後の検討. 日本小児科学会雑誌 **117**, 861-867.
- 15) 矢野道広, 蛇口美和, 平井大士, 深谷博志, 久保田弘樹, 近野勇樹, 山田俊介, 高橋 勉 (2013) 出生時より巨大な血管腫を持つカサバツハ・メリット症候群の新生児2例～大きく異なった治療反応性～. 秋田医学 **40**, 23-28.
- 16) 矢野道広, 蛇口美和, 平井大士, 小玉浩弥, 高橋 勉, 伊藤卓雄 (2013) 成人型ウィルムス腫瘍の1例. 秋田医学 **40**, 29-33.
- 17) 矢野道広, 深谷博志, 平井大士, 高橋 勉, 小泉ひろみ (2013) 小児急性リンパ性白血病に合併した腸管囊胞性気腫症と膝仮性囊胞. 秋田医学 **40**, 35-39.

記載漏れ

- 1) 伊藤忠彦 (2011) 平鹿総合病院における小児集中治療の現状と課題. 秋田県農村医学雑誌 **56**, 1-4.

学会発表

A. 国際会議

1. 2nd World Congress of Cutaneous Lymphomas, February, Berlin, Germany

- 1) Yano, M., Hebiguchi, M., Hirai, D., Kodama, K., Takahashi, T., Umebayashi, Y. and Manabe, M. (2013) An early infant case of subcutaneous panniculitis-like T-cell lymphoma (SPTCL)
 2. 2013 Pediatric Academic Societies Annual Meeting, May, Washington DC, USA
 - 1) Arai, H., Ito, T., Adachi, H., Goto, R. and Takahashi, T. (2013) Low Level of Pulmonary EDA Containing Fibronectin Is Associated with the Presence of Macrophages in the Tracheal Aspiration Fluids of Premature Infants at Birth
 3. American Society of Echocardiography 24th Annual Scientific Sessions, June, Minneapolis, USA
 - 1) Oyamada, J., Toyono, M., Shimada, S., Okazaki, M. and Takahashi, T. (2013) Abnormal Left Ventricular Performance and Altered Aortic Stiffness are Present in Patients after Kawasaki Disease with Coronary Artery Aneurysm even without Cardiac Ischemia
 - 2) Tanaka, N., Takigiku, K., Takahashi, K., Kuraoka, A., Matsui, K., Iwashima, S., Nii, M., Toyono, M., Yasukouchi, S., Kishiro, M. and Shimizu, T. (2013) Assessment of left atrial volume using real-time-3-dimensional echocardiography in healthy children
 4. The 9th Joint Meeting of the LWPES / ESPE, September, Milano, Italy
 - 1) Adachi, H., Takahashi, I., Arai, H. and Takahashi, T. (2013) High Prevalence of Single Gene Mutations in Severe Congenital Hypothyroidism
 - 2) Takahashi, I., Adachi, H., Soejima, H., Masue, M. and Takahashi, T. (2013) Congenital hyperinsulinism in an infant with paternal uniparental disomy on chromosome 11p15
 5. Joint meeting of 13th Asian pan-pacific society for pediatric gastroenterology, hepatology and nutrition and 40th Japanese society for pediatric gastroenterology, hepatology and nutrition, October, Tokyo, Japan
 - 1) Kondo, D., Adachi, H., Noguchi, A., Takahashi, T. and Yoshino, H. (2013) A neonate with congenital cytomegalovirus infection who showed severe cholestasis similar to biliary atresia
 - 2) Noguchi, A., Tsuchida, S., Kondo, D., Takahashi, I., Tamura, H. and Takahashi, T. (2013) Five cases of pediatric acute liver failure treated with plasma dia-filtration
 6. The 3rd ACIMD and 55th Annual Meeting of JSIMD, November, Chiba, Japan
 - 1) Kondo, D., Noguchi, A., Oyama, C. and Takahashi, T. (2013) Transition of serum KL-6 level in three patients with lysinuric protein intolerance
- B. 国内会議**
- (a) 総会・年会**
1. 第 116 回日本小児科学会学術集会, 4 月, 広島
 - 1) 野口篤子, 高橋 勉, 秋田県腸重積調査 WG (2013) わが国におけるロタウイルスワクチン (Rotarix[®]) 初回接種後 1 週間の腸重積発症リスク
 - 2) 小山田遵, 豊野学朋, 島田俊亮, 岡崎三枝子, 高橋 勉 (2013) 虚血のない川崎病既往例における左室機能と大動脈弾性特性
 - 3) 田村啓成, 小山田遵, 島田俊亮, 岡崎三枝子, 豊野学朋, 土田聡子, 高橋 勉 (2013) 心房巨大血栓を合併したネフローゼ症候群の 1 例
 2. 第 64 回日本東洋医学会学術集会, 4 月, 鹿児島
 - 1) 蛇口美和, 中永士師明 (2013) 食物アレルギーをもつ乳児アトピー性皮膚炎のコントロールに梔子柏皮湯を含む漢方治療が有効だった 1 例
 3. 第 55 回日本小児神経学会学術集会, 5 月, 大分
 - 1) 久保田弘樹, 矢野珠巨, 高橋 勉, 豊野美幸 (2013) 脳梗塞で発症した片側性もやもや病の一例
 - 2) 沢石由記夫, 豊野美幸 (2013) Levetiracetam 大量療法の長期効果
 - 3) 豊野美幸, 矢野珠巨, 沢石由記夫 (2013) トピラメートが著効した Malignant rolandic-sylvian epilepsy in children が疑われた 1 例
 - 4) 矢野珠巨, 久保田弘樹, 高橋 勉 (2013) 視神経脊髄炎 (NMO) が疑われた 14 歳男児
 4. 第 109 回日本小児精神神経学会総会, 6 月, さいたま
 - 1) 渡部泰弘 (2013) 発達障害を持たない不登校・登校渋り症例の検討
 5. 日本睡眠学会第 38 回定期学術集会, 6 月, 秋田
 - 1) 今西 彩, 久保田弘樹, 佐川洋平, 徳永 純, 筒井 幸, 石川勇仁, 大森祐貴, 佐々木倫子,

- 安宅慶一郎, 成田恵理子, 高橋 淳, 須田秀可, 高橋裕哉, 神林 崇, 清水徹男 (2013) 筋強直性ジストロフィー患者における髄液中オレキシン濃度
- 2) 久保田弘樹, 矢野珠巨, 今西 彩, 佐川洋平, 神林 崇, 高橋 勉, 清水徹男 (2013) MS, NMO, ADEM におけるオレキシン値の関連性の解析
6. 第 9 回日本疲労学会, 6 月, 秋田
- 1) 渡部泰弘 (2013) 小児の慢性疲労への心身医学的援助
7. 第 49 回日本小児循環器学会総会・学術集会, 7 月, 東京
- 1) 小山田遵, 島田俊亮, 岡崎三枝子, 豊野学朋 (2013) 虚血のない川崎病例における左室機能と大動脈弾性特性の関係
- 2) 田中 登, 瀧間浄宏, 高橋 健, 倉岡彩子, 松井こと子, 岩島 覚, 新居正基, 豊野学朋, 安河内聡, 稀代雅彦, 清水俊明 (2013) 健常小児においてもリアルタイム 3 次元心エコー法を用いた左房容積評価は有用か?
- 3) 豊野学朋, 小山田遵, 島田俊亮, 岡崎三枝子 (2013) 右室圧負荷症例の右室機能評価において 3 次元心エコーは不可欠である
- 4) 豊野学朋, 山田俊介, 小山田遵, 島田俊亮, 岡崎三枝子, 田村真通, 原田健二 (2013) Warfarin 投与に伴う Out-of-Range International Normalized Ratio 発生の危険因子
8. 第 49 回日本周産期・新生児学会, 7 月, 横浜
- 1) 伊藤誠人, 新井浩和, 太田翔三, 佐藤陽子, 後藤良治, 高橋 勉 (2013) 当院での経腸栄養早期確立の取り組みとその成果「周産期医療の質と安全の向上のための研究」に参加して
9. 第 23 回日本ブリーフサイコセラピー学会, 8 月, 東京
- 1) 渡部泰弘 (2013) 受診に拒否的なクライエントとつながるための治療構造の枠組みの考察
10. 第 39 回日本重症心身障害学会学術集会, 9 月, 栃木
- 1) 豊野美幸, 沢石由記夫 (2013) 繰り返す喘息発作の誘因として食物アレルギーが疑われた重症心身障害児の 1 例
11. 第 75 回日本血液学会学術集会, 10 月, 札幌
- 1) 蛇口美和, 矢野道広, 小玉浩弥, 高橋 勉 (2013) 小児 ALL 再発時に難治性 ITP を呈した 1 例
12. 第 47 回日本小児内分泌学会, 10 月, 東京
- 1) 近野勇樹, 高橋郁子, 安達裕行, 高橋 勉, 成田鮎子 (2013) 小児甲状腺機能低下症における L-チロキシン療法の検討
- 2) 小山千嘉子, 高橋郁子, 近野勇樹, 高橋 勉 (2013) 造血幹細胞移植が成功したアジソン病型発症の副腎白質ジストロフィーの 1 例
- 3) 高橋郁子, 小山千嘉子, 近野勇樹, 成田鮎子, 高橋 勉 (2013) 胃腸炎流行期に発症した劇症 1 型糖尿病の一例
13. 第 58 回日本未熟児新生児学会, 11 月, 金沢
- 1) 伊藤智夫, 新井浩和, 安達裕行, 高橋 勉 (2013) Fetal lung interstitial tumor の 1 例
- 2) 佐藤陽子, 伊藤誠人, 太田翔三, 新井浩和, 後藤良治, 高橋 勉 (2013) 早産児の中等度高トリグリセライド血症に対して MCT ミルクを使用し軽快した 2 例
14. 第 11 回日本小児がん看護学会, 11 月, 博多
- 1) 三澤 雪, 平元 泉, 矢野道広, 渡辺 新 (2013) 小児がん患者の退院後の口腔の健康状態と歯科保健行動の実態
- (b) 地方会
1. 第 15 回東北児童青年精神医学会, 6 月, 仙台
- 1) 渡部泰弘 (2013) 発達障害特性を持つ子どもの学校連携について
2. 秋田県農村医学会第 117 回学術大会, 7 月, 秋田
- 1) 伊藤忠彦, 河村正成, 小山田遵, 秋はるか, 荻野奈央 (2013) 過去 9 年間における小児死亡例の臨床的検討
- 2) 国塚久法, 大塚聡郎, 近藤大喜, 菊地 済, 久保田弘樹, 矢野珠巨 (2013) 頭部 CT 所見より虐待が疑われた乳児の 1 例
3. 第 103 回日本小児科学会秋田地方会, 7 月, 秋田
- 1) 藤井義之, 田村真通, 木村 滋, 橋本 誠, 丸山真理子, 久保山武成 (2013) 当院における入院加療でみた摂食障害 10 症例
- 2) 藤村知子, 加藤明英, 小玉浩弥, 蛇口美和, 矢野道広, 小松 明 (2013) 脾膿瘍の 1 例
- 3) 畑澤千秋, 伊藤卓洋, 木下さやか, 畑澤孝子, 小松真紀 (2013) 急性巣状細菌性腎炎の 3 例; 他の有熱性尿路感染児との比較

(156)

機能展開医学系 小児科学講座, 小児科

- 4) 平井大士, 平山雅士, 渡辺 新 (2013) 視力低下で発症し, 視神経脊髄炎が疑われた1女児例
 - 5) 平山雅士, 平井大士, 渡辺 新 (2013) 当科における過去15年間の白血病症例の検討
 - 6) 伊藤忠彦, 河村正成, 小山田遵, 秋はるか, 萩野奈央 (2013) 過去9年間における小児死亡例の臨床的検討
 - 7) 伊藤卓洋, 木下さやか, 小松真紀, 畑澤孝子, 畑澤千秋 (2013) metoclopramideによる錐体外路症状と考えられた13歳女児の1例
 - 8) 駒形友康, 石川小枝, 井上雅貴, 石井治佳, 三浦 忍 (2013) ステロイドパルス療法を施行したHenoch-Schönlein紫斑病の1例
 - 9) 近藤大喜, 野口篤子, 高橋 勉, 高橋郁夫, 石田 明 (2013) 周期性四肢関節痛をきたす2家系の検討
 - 10) 萩野奈央, 小山田遵, 秋はるか, 岩間 直, 河村正成, 伊藤忠彦, 柿崎裕太, 榎本好恭, 大西宏和 (2013) メッケル憩室による内ヘルニアから腸閉塞を呈した1例
 - 11) 萩野奈央, 小山田遵, 秋はるか, 岩間 直, 河村正成, 伊藤忠彦, 河島 恵, 大西宏和 (2013) 人工呼吸器管理後に肺膿瘍を呈した極低出生体重児の1例
 - 12) 太田翔三, 伊藤誠人, 佐藤陽子, 井上雅貴, 後藤良治, 新井浩和 (2013) Late preterm児のリスクについて
 - 13) 高橋まや, 武田 修, 石田和子, 米山法子, 稲見育大, 小泉ひろみ (2013) 7価肺炎球菌結合型ワクチンに含まれない血清型に起因した肺炎球菌性髄膜炎の1例
 - 14) 山本翔子, 近野勇樹, 久保田弘樹, 小山千嘉子, 田村啓成, 野口篤子, 高橋郁子, 土田聡子, 矢野珠巨, 高橋 勉 (2013) 秋田県の学校検尿の現況
4. 第65回北日本小児科学会, 9月, 仙台
 - 1) 萩野奈央, 小山田遵, 秋はるか, 岩間 直, 河村正成, 伊藤忠彦, 河島 恵, 大西宏和 (2013) 人工呼吸器管理後に肺膿瘍を呈した極低出生体重児の1例
 - 2) 山田俊介, 豊野学朋, 小山田遵, 島田俊亮, 岡崎三枝子, 田村真通, 原田健二, 高橋 勉 (2013) Warfarin投与に伴う治療有効域逸脱の危険因子
 5. 第8回日本小児心身医学会東北地方会, 10月, 盛岡
 - 1) 渡部泰弘 (2013) 外来で治療した機能性嚥下障害の1例
 6. 第19回日本小児神経学会東北地方会, 10月, 仙台
 - 1) 小熊玲奈, 豊野美幸, 渡部泰弘, 澤石由記夫 (2013) 横断性脊髄炎に対し治療的電気刺激を施行した1例
 7. 第104回日本小児科学会秋田地方会, 12月, 秋田
 - 1) 秋はるか, 伊藤卓洋, 加藤明英, 佐藤陽子, 小山田遵, 河村正成, 萩野奈央, 山田俊介 (2013) RSウイルス, HHV-6感染に伴い発症した二相性脳症(AESD)の1例
 - 2) 畑澤千秋, 伊藤卓洋, 木下さやか, 畑澤孝子, 小松真紀, 山中卓之 (2013) 尿道脱の7才女児例
 - 3) 平野修平, 高橋まや, 武田 修, 石田和子, 河村正成, 米山法子, 小泉ひろみ (2013) 当院における川崎病の5年間の予後報告
 - 4) 加藤明英, 小山田遵, 伊藤卓洋, 秋はるか, 佐藤陽子, 萩野奈央, 河村正成, 久保田弘樹, 矢野珠巨, 高橋 勉 (2013) 新生児期に鼻閉・吸気性喘鳴を契機に診断に至った前頭蓋底髄膜脳瘤の1例
 - 5) 加藤常充, 長谷川幸保, 山中卓之, 畑澤千秋, 伊藤卓洋, 木下さやか, 畑澤孝子, 小松真紀 (2013) 退院までに1ヵ月を要した急性虫垂炎の11歳女児例
 - 6) 小玉浩弥, 野口篤子, 安達裕行, 蛇口美和, 矢野道広, 高橋 勉, 佐藤隆之 (2013) 新たな遺伝子変異を同定した鉄不応性鉄欠乏性貧血の1例
 - 7) 久保田弘樹, 野口篤子, 山本翔子, 近藤大喜, 小山千嘉子, 田村啓成, 高橋郁子, 土田聡子, 矢野珠巨, 高橋 勉 (2013) 嘔吐を主訴に発見された延髄及び多発性髄内腫瘍の1例
 - 8) 高橋郁子, 土田聡子, 野口篤子, 田村啓成, 小山千嘉子, 近藤大喜, 高橋 勉, 原田健二 (2013) 劇症1型糖尿病の1例
 - 9) 高橋義博, 澤田朋啓, 津川浩二, 丹代 諭 (2013) エピベン処方例の臨床像とエピベン学校訪問研修の成果
 - 10) 山中卓之, 加藤常充, 畑澤千秋, 伊藤卓洋,

木下さやか, 畑澤孝子, 小松真紀 (2013) 中腸軸捻転による腸閉塞を生じた15才女児例

(c) 研究会

(i) 全国規模

1. ニーマン・ピック病C型シンポジウム, 4月, 東京
 - 1) 野口篤子, 高橋 勉 (2013) 成人期にミグルスタットを開始したNPC症例
 - 2) 高橋 勉 (2013) ニーマン・ピック病C型の確定診断—ニーマン・ピック病A型との鑑別診断も含めて—
2. 第32回日本小児循環動態研究会, 10月, 名古屋
 - 1) 石垣瑞彦, 新居正基, 松尾久美代, 藤岡泰生, 加藤温子, 佐藤慶介, 芳本 潤, 金 成海, 満下紀恵, 高橋 健, 田中 昇, 瀧間浄宏, 岩島 覚, 豊野学朋, 井上奈緒, 小野安生 (2013) 正常小児における僧帽弁輪面積の心周期変化についての検討
3. 第35回小児血液腫瘍症例検討会, 11月, 東京
 - 1) 矢野道広, 蛇口美和, 小玉浩弥, 石川小枝, 高橋 勉 (2013) 3歳時に非EBV性HLHの既往があり, 5年後にclassical Hodgkin lymphomaを発症した1例

(ii) 地方規模

1. 第10回秋田県小児膠原病研究会, 2月, 秋田
 - 1) 井上雅貴, 石川小枝, 石井治佳, 三浦 忍 (2013) 診断に苦慮した川崎病不全型の1ヶ月女児例
 - 2) 荻野奈央, 伊藤忠彦, 河村正成, 近野勇樹 (2013) CTにて上咽頭壁腫脹と大量の胸水貯留を合併し, 診断および治療に難渋した川崎病の1例
 - 3) 高橋まや, 石田和子, 米山法子, 武田 修, 小泉ひろみ, 小山田遵, 島田俊亮, 岡崎三枝子, 土田聡子, 豊野学朋, 高橋 勉 (2013) 多関節炎の遷延した川崎病幼児例
 - 4) 土田聡子, 近藤大喜, 田村啓成, 野口篤子, 高橋郁子, 高橋 勉 (2013) 当科における小児膠原病に対する血液浄化の現況
2. 第11回東北出生前医学研究会, 2月, 山形
 - 1) 野口篤子, 高橋郁子, 高橋 勉, 沢石由記夫 (2013) 遺伝カウンセリング過程で生じた出生前遺伝子解析の問題点
3. 第35回東北小児がん研究会, 3月, 仙台

- 1) 渡部 亮, 森井真也子, 蛇口 琢, 吉野裕顕, 矢野道広, 蛇口美和, 小玉浩弥 (2013) Li-Fraumeni 症候群に伴った横紋筋肉腫の1例
- 2) 矢野道広, 蛇口美和, 平井大士, 小玉浩弥, 高橋 勉 (2013) RSウイルス感染症を契機に発見された生後1ヶ月の上縦隔原発神経芽腫
4. 第24回東北小児肝胆膵消化管研究会, 3月, 仙台
 - 1) 野口篤子, 土田聡子, 高橋郁子, 田村啓成, 山田俊介, 駒形友康, 高橋 勉, 深谷博志, 武田 修, 川岸直樹, 笠原群生 (2013) 劇症肝不全の2例: 肝補助療法を選択について
5. 第6回秋田DIC研究会, 5月, 秋田
 - 1) 草彌美里, 田村啓成, 野口篤子, 高橋郁子, 土田聡子, 高橋 勉 (2013) 肺炎球菌感染による atypical HUS の一男児例
6. 第3回東北小児循環器懇話会, 5月, 仙台
 - 1) 島田俊亮, 豊野学朋, 山田俊介, 小山田遵, 岡崎三枝子, 高橋 勉 (2013) 単一冠動脈病に発生した川崎病性冠動脈瘤
7. 第16回秋田県尿路生殖器・免疫感染研究会, 6月, 秋田
 - 1) 亀田優里菜, 中村恵菜実, 高山怜子, 三浦広志, 熊澤由紀代, 佐藤 朗, 熊谷 仁, 寺田幸弘, 矢野道広 (2013) 急性肺炎を契機に診断された無 γ グロブリン血症合併妊娠の一例
8. 第10回秋田県新生児カンファランス, 6月, 秋田
 - 1) 安達裕行 (2013) 出生時すでに胆汁性肝線維症の所見を呈し胆道閉鎖症との鑑別が困難であった重症サイトメガロウイルス肝炎の1例
 - 2) 伊藤誠人 (2013) サイトメガロウイルス感染症を発症し, ガンシクロビル投与にて救命し得た超低出生体重児の2例
 - 3) 荻野奈央 (2013) 人工呼吸器管理後に肺膿瘍を呈した極低出生体重児の一例
9. 第6回秋田県小児診療スキルアップセミナー, 6月, 秋田
 - 1) 野口篤子 (2013) 救急外来を訪れた代謝疾患: 県内症例の紹介
10. 第11回東北代謝異常症治療研究会, 7月, 仙台
 - 1) 野口篤子 (2013) カタブレキシーを契機に診断されたニーマンピック病C型症例の基質合成抑制療法の臨床経過

(158)

機能展開医学系 小児科学講座, 小児科

11. 第49回秋田県小児神経・発達研究会, 10月, 秋田

- 1) 小泉ひろみ, 武田 修, 石田和子, 高橋まや, 米山法子 (2013) 摂食障害を呈した発達障害の3例
- 2) 久保田弘樹, 今西 彩, 矢野珠巨, 佐川洋平, 神林 崇, 高橋 勉, 清水徹男 (2013) 視神経脊髄炎 (NMO) におけるオレキシン値の関連性の解析
- 3) 豊野美幸, 小熊玲奈, 渡部泰弘, 沢石由記夫, 三澤晶子, 坂本 仁, 石原芳人 (2013) 当センターで経過フォローしている先天性筋強直性ジストロフィー8例のまとめ

12. 第32回秋田県てんかん研究会, 11月, 秋田

- 1) 沢石由記夫 (2013) 非典型的な若年欠神てんかんの1例

13. 第28回秋田県周産期・新生児医療研究会, 11月, 秋田

- 1) 伊藤麻里, 新井浩和, 高橋志穂子 (2013) 産後うつ得点が高い母親の特徴と支援—小児科外来1か月健診質問紙の結果から—
- 2) 太田翔三, 伊藤誠人, 伊藤智夫, 藤井義之, 後藤良治, 新井浩和 (2013) 選択的帝王切開術にて出生し, 入院となった新生児症例のリスク因子の検討
- 3) 渡部 亮, 蛇口 琢, 吉野裕顕, 新井浩和, 安達裕行, 伊藤智夫, 太田翔三 (2013) 回腸末端の腸間膜欠損による内ヘルニア, 腸軸捻転を生じた極低出生体重児の1例

14. 第48回東北小児心臓病研究会, 11月, 仙台

- 1) 山田俊介, 岡崎三枝子, 島田俊亮, 豊野学朋, 高橋 勉 (2013) 学校心電図検診を契機に発見された Eisenmenger 症候群例—思春期の疾病管理に関する諸問題—

記載漏れ

1. 第26回東北成長障害・成長因子研究会, 3月, 仙台
 - 1) 高橋郁子, 高橋 勉 (2012) 低身長を伴わず二次性徴欠如で発見された下垂体茎断裂症候群の成人例
2. 第1回由利本荘地区 airway 研究会, 11月, 由利本荘市
 - 1) 井上雅貴 (2012) 突発性難聴の1女児例

報告書・班会議報告書

- 1) 高橋郁子 (2013) 小児期発症2型糖尿病家系における肥満および糖尿病関連遺伝子の解析. 財団法人森永奉仕会, 平成25年度研究奨励.
- 2) 高橋 勉 (2013) 平成25年度厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業)「ライソゾーム病(ファブリー病含む)に関する調査研究」班会議, 9月, 東京.
- 3) 豊野学朋 (2013) 平成24年度厚生労働科学研究費補助金(地域医療基盤開発推進研究事業)「遠隔医療を実施する拠点病院のあり方に関する研究」の先天性心疾患の超音波遠隔診断システム構築, 3月, 盛岡.

記載漏れ

- 1) 矢野珠巨 (2012) 小児・思春期のナルコレプシーおよび傾眠性疾患における脳脊髄液オレキシン値の検討. 財団法人森永奉仕会, 平成24年度研究奨励.

講演・シンポジウム・その他

1. 秋田県臨床心理士会スクールカウンセラー研究会, 1月, 秋田
 - 1) 渡部泰弘 (2013) 医療の立場から, SCに望むこと
2. 矢島保育園研究会, 1月, 由利本荘
 - 1) 渡部泰弘 (2013) 発達上の特徴を持つ子への対応
3. 第4回小児上気道感染症勉強会, 2月, 秋田
 - 1) 野口篤子 (2013) ピボキシル基を有する抗生剤と低カルニチン血症の関係について(特別講演)
4. 第50回秋田県小児科医会セミナー, 2月, 秋田
 - 1) 岡崎三枝子 (2013) 小児心肺蘇生AHAガイドライン2010と小児救急の今後の展望(講演)
 - 2) 小山千嘉子 (2013) Butyrate Reduces Free Cholesterol Accumulation in Niemann-Pick Disease Type C1 Cells (Nova Scotia Form) Through the Induction of Acid Sphingomyelinase (講演)
5. 鹿角市民福祉講座, 3月, 鹿角
 - 1) 渡部泰弘 (2013) ハッタツショウウガイって, いったい何?〜「自閉症のなかま」とADHDを中心に〜

6. 第31回循環器連携カンファレンス, 5月, 横浜
 - 1) 豊野学朋 (2013) ここまで分かる心臓超音波検査による心機能評価～心不全, 肺高血などの観点から～
7. 第11回青森小児内分泌セミナー, 5月, 弘前
 - 1) 高橋郁子 (2013) 成長障害の臨床 (講演)
8. 第3回東北小児循環器懇話会, 5月, 仙台
 - 1) 豊野学朋 (2013) シリーズ・心エコー検査基礎編 第3回 ファロウ四徴症 (教育講演)
9. 第2回北東北発達障害講演会, 5月, 盛岡
 - 1) 渡部泰弘 (2013) 専門外来における発達障害治療の取り組み
10. 第64回秋田県南医学会医師卒後研修講座, 6月, 大仙
 - 1) 伊藤忠彦 (2013) 小児起立性調節障害の臨床像
11. 秋田市養護教諭研修会, 7月, 秋田
 - 1) 渡部泰弘 (2013) 養護教諭のメンタルヘルス～自分をよりよく保つための解決志向～
12. 秋田県メンタルヘルスサポーターフォローアップ研修, 7月, 秋田
 - 1) 渡部泰弘 (2013) 大人の支援にも必要な発達障害の理解
13. 第25回東北学校保健・学校医大会, 7月, 盛岡
 - 1) 林みづ穂, 栗林理人, 神田秀人, 菊地信太郎, 渡部泰弘, 内田瑛子 (2013) 子どものこころに寄り添う学校保健 (シンポジウム)
14. 2013年度秋田県養護教諭免許更新講習, 8月, 秋田
 - 1) 渡部泰弘 (2013) 発達障害児の理解
15. チャイルドライン受け手養成講座, 8月, 秋田
 - 1) 渡部泰弘 (2013) 子どもの精神保健～発達障害と不登校/心身症を中心に～
16. 横手市食物アレルギー講習会, 8月, 横手
 - 1) 伊藤忠彦 (2013) 食物アレルギーの基礎知識と保育園・幼稚園・学校における対応
17. 秋田県地域連携講演会, 9月, 秋田
 - 1) 渡部泰弘 (2013) ADHD治療薬が奏功した不注意優勢型ADHDの1例
18. すこやかさん in AKITA (秋田県医師会情報誌), 10月, 秋田
 - 1) 高橋郁子 (2013) すこやかキッズQ & A「小児の糖尿病について」
19. 秋田県看護協会研修会, 10月, 秋田
 - 1) 渡部泰弘 (2013) 小児の発達特性とその対応
20. 秋田県中央児童相談所スーパーバイザー研修事業, 11月, 秋田
 - 1) 渡部泰弘 (2013) 発達障害特性を持つ子どもの問題行動～興奮・かんしゃく・暴力を中心に～
21. 鹿角市5歳児すくすく健康相談講演会, 11月, 鹿角
 - 1) 渡部泰弘 (2013) 発達の特徴を持つ子どもたち
22. 秋田市教育委員会平成25年度「心のふれあい相談会」講演, 12月, 秋田
 - 1) 渡部泰弘 (2013) 学校に行かない・行けない子への関わり

そ の 他

- 1) 伊藤忠彦 (2013) 秋田県農村医学会学術奨励賞受賞「平鹿総合病院における小児集中治療の現状と課題」
- 2) 近藤大喜, 野口篤子, 高橋郁子, 土田聡子, 高橋 勉 (2013) 研修医のためのクリニカルクイズ. 小児内科 **45**, 1201-1202.
- 3) 渡部泰弘, 大野貴子, 奥見裕邦, 亀田 誠, 芳賀彰子, 安島英裕 (2013) 第30回日本小児心身医学会学術集会イブニングセミナー報告「論文を読んでもみよう・書いてみよう」. 子どもの心とからだ **22**, 129-133.

Akita J Med 41 (Suppl) : 161~169, 2014

機能展開医学系

産婦人科学講座

(旧産婦人科学)

教	授	寺	田	幸	弘	
		兒	玉	英	也	(保健学科)
准	教	熊	谷		仁	
		佐	藤		朗	(1月~)
講	師	佐	藤	直	樹	
非	常	平	野	秀	人・武	田
	勤	荒	木	慶	彦	(4月~)
	講	藤	本	俊	郎	(4月~)
助	教	熊	澤	由	紀	代・清
		佐	藤	敏	治	・佐
		三	浦	広	志	(1月~)
医	員	金	森	勝	裕	(~4月)
		金	森	恭	子	
		佐	藤		亘	(5月~12月)
		久	保	真	一	(1月~3月, 10月~)
		白	澤	弘	光	
		三	浦	康	子	(~2月, 10月~)
		牧	野	健	一	(4月~)
		菅	原	多	恵	
		木	藤	正	彦	(4月~9月)
		赤	平	沙	恵	子(4月~8月)
		富	樫	嘉	津	恵
		亀	田	優	里	菜(4月~)
		齋	藤	悦	子	(~3月)
研	修	高	山	怜	子	(4月~)
大	学	牧	野	健	一	(~3月)
	院	白	澤	弘	光	
		菅	原	多	恵	
		赤	平	沙	恵	子
		富	樫	嘉	津	恵
		畠	山	佑	子	
		加	藤		彩	

(162)

機能展開医学系 産婦人科学講座

	下 田 勇 輝
	木 藤 正 彦
	菅 原 和 江 (4月～)
	小 野 寺 洋 平 (4月～)
胚 培 養 士	館 山 奈 江
	栴 嶋 克 哉 (4月～)
技 術 系 補 佐 員	佐 藤 恵 美 子・三 浦 聡 子
	鏡 彩 美 (10月～)
事 務 系 補 佐 員	進 藤 恵
	幸 野 谷 百 子 (～2月)
学 会 ・ 医 会	福 田 智 美

著 書

- 1) 寺田幸弘, 白澤弘光 (2013) CQ5 子宮付属器周囲癒着に対して腹腔鏡下子宮付属器癒着剥離術は有用か?. 産婦人科内視鏡手術ガイドライン 2013 年版. 金原出版株式会社, pp. 36-38.
- 2) 寺田幸弘, 白澤弘光 (2013) CQ9 卵管留水症に対して腹腔鏡下卵管摘出術は有用か?. 産婦人科内視鏡手術ガイドライン 2013 年版. 金原出版株式会社, pp. 48-50.
- 3) 寺田幸弘, 白澤弘光 (2013) CQ10 多嚢胞性卵巣症候群に対して腹腔鏡下卵巣多孔術は有用か?. 産婦人科内視鏡手術ガイドライン 2013 年版. 金原出版株式会社, pp. 51-54.

総 説 ・ 解 説

- 1) 平野秀人 (2013) 胎児救命 早産児の救命① 絨毛膜羊膜炎. 産婦人科の実際 **62**, 1342-1349.
- 2) 田中秀則 (2013) 当科における更年期女性に対する治療について. 更年期と加齢のヘルスケア **11**(2), 38-39.

原 著 論 文

A. 審査を経た論文

- 1) Shirasawa, H., Kumagai, J., Sato, W., Kumazawa, Y., Sato, N. and Terada, Y. (2013) Retrieval and in vitro maturation of human oocytes from ova-

ries removed during surgery for endometrial carcinoma: a novel strategy for human oocyte research. *J. Assist. Reprod. Genet.*, **30**(9), 1227-1230.

- 2) Kojimahara, T., Nakahara, K., Takano, T., Yaegashi, N., Nishiyama, H., Fujimori, K., Sato, N., Terada, Y., Tase, T., Yokoyama, Y., Mizunuma, H., Shoji, T., Sugiyama, T. and Kurachi, H. (2013) Yolk sac tumor of the ovary: a retrospective multicenter study of 33 Japanese women by Tohoku Gynecologic Cancer Unit (TGCU). *Tohoku J. Exp. Med.*, **230**(4), 211-217.
- 3) Shirasawa, H., Yoshioka, T., Sawada, K. and Terada, Y. (2013) Repeated recombinant activated factor VII administration in a patient with congenital factor VII deficiency undergoing modified radical hysterectomy: a case report. *Haemophilia*. DOI: 10.1111/hae.12312, 1-3.
- 4) Yokoyama, Y., Futagami, M., Fujimoto, T., Terada, Y., Takatori, E., Sugiyama, T., Otsuki, T., Yaegashi, N., Kojimahara, T., Kurachi, H., Nishiyama, H., Fujimori, K., Tase, T. and Mizunuma, H. (2013) Investigation of the clinicopathological features of fallopian tube malignancy. *Oncol. Rep.*, **30**(1), 79-84.
- 5) Yokoyama, Y., Futagami, M., Watanabe, J., Sato, N., Terada, Y., Miura, F., Sugiyama, T., Takano, T., Yaegashi, N., Kojimahara, T., Kurachi, H., Nishiyama, H., Fujimori, K., Tase, T. and Mizunuma, H. (2013) Redistribution of resistance and sensitivity to platinum during the observation

- period following treatment of epithelial ovarian cancer. *Molecular and clinical oncology*, **2**, 212-218.
- 6) Sato, A., Ishida, M., Ishibashi, K., Shirasawa, H., Akahira, S., Miura, H., Sato, M., Kumagai, J. and Terada, Y. (2014) A case of acute aortic dissection in a woman with Marfan syndrome at 29 weeks' gestation. *Journal of Obstetrics and Gynecology*. DOI : 10.3109/01443615.2013.872608.
 - 7) Takano, T., Otsuki, T., Tokunaga, H., Toyoshima, M., Utsunomiya, H., Nagase, S., Niikura, H., Ito, K., Yaegashi, N., Yamada, H., Tase, T., Kagabu, M., Shoji, T., Sugiyama, T., Sato, N., Fujimoto, T., Terada, Y., Nakahara, K., Kurachi, H., Yokoyama, Y., Mizunuma, H., Soeda, S., Nishiyama, H., Matsumoto, T., Sato, S., Shimada, M. and Kigawa, J. (2014) Paclitaxel-carboplatin for advanced or recurrent carcinosarcoma of the uterus : the Japan Uterine Sarcoma Group and Tohoku Gynecologic Cancer Unit Study. *Int. J. Clin. Oncol.* DOI 10.1007/s10147-013-0658-y.
 - 8) 柳田 薫, 新村末雄, 柴原浩章, 寺田幸弘, 齋藤英和, 遠藤 克 (2013) わが国における生殖補助医療胚培養士の現状 2012. *J. Mamm. Ova. Res.* **30**(2), 59-65.
 - 9) 小原幹隆, 寺田幸弘 (2013) 秋田県における帝王切開麻酔の現状. *日本周産期・新生児医学学会雑誌* **49**(3), 990-993.
 - 10) 田中秀則 (2013) PMS に対する経口避妊薬, オーツ®M-21 錠の有効性について. *秋田県産科婦人科学会誌* **18**, 3-6.
 - 11) 利部徳子, 森耕太郎, 小西祥朝, 加藤充弘 (2013) 特定妊婦に対する当科での取り組み. *秋田県産科婦人科学会誌* **18**, 7-10.
 - 12) 小西祥朝, 森耕太郎, 利部徳子, 加藤充弘 (2013) 当院における ASC-US 症例の検討. *秋田県産科婦人科学会誌* **18**, 11-15.
 - 13) 三浦広志, 佐藤 朗, 齋藤悦子, 菅原多恵, 佐藤 恵, 富樫嘉津恵, 畠山佑子, 細谷直子, 真田広行, 平野秀人, 藤島直仁, 寺田幸弘 (2013) 戻り搬送で自己血が使用できなかった前置胎盤症例をふまえて. *秋田県産科婦人科学会誌* **18**, 17-19.
 - 14) 齋藤悦子, 福田 淳, 佐藤 亘, 軽部裕子, 高橋 道, 寺田幸弘 (2013) 産婦人科症例において術式が D-dimer 値の変化に与える影響の検討. *秋田県産科婦人科学会誌* **18**, 21-25.
 - 15) 木藤正彦, 小西祥朝, 山本博毅 (2013) First trimester で診断した胎児心臓脱の 1 症例. *秋田県産科婦人科学会誌* **18**, 27-29.
 - 16) 森耕太郎, 小西祥朝, 利部徳子, 加藤充弘 (2013) 閉経後に発症した陰唇癒着症の 1 症例. *秋田県産科婦人科学会誌* **18**, 31-33.
 - 17) 今野めぐみ, 三浦喜典, 小原幹隆, 齋藤昌宏, 高橋さつき (2013) 子宮腺筋症を母体に発生した子宮内膜増殖症の 1 症例. *秋田県産科婦人科学会誌* **18**, 35-38.
 - 18) 小野寺洋平, 福田 淳, 加藤 彩, 軽部裕子, 高橋 道 (2013) 周術期管理に苦慮した大量腹水をともなう巨大卵巣腫瘍の一例. *秋田県産科婦人科学会誌* **18**, 39-44.
 - 19) 田村大輔, 尾野夏紀, 長尾大輔, 齋藤史子, 木村菜桜子, 軽部彰宏 (2013) 悪性転化を伴った成熟嚢胞性奇形腫の 2 例. *秋田県産科婦人科学会誌* **18**, 45-50.
 - 20) 菅原和江, 佐々木満枝, 山本博毅 (2013) 未受診の妊娠中期流産時に大量出血し, 子宮摘出後に癒着胎盤と診断された 1 例. *秋田県産科婦人科学会誌* **18**, 51-54.
 - 21) 太田博孝 (2013) 冷え有効例における温経湯と当帰逆逆加呉茱萸生姜湯証の比較検討. *漢方と最新治療. 世論時報社* **22**(2), 167-171.
 - 22) 加藤 彩, 中永士師明 (2013) 難治性の再発型性器ヘルペスに補中益気湯が奏効した 1 症例. *日本東洋医学雑誌* **64**(6), 336-339.
 - 23) 津田 晃 (2013) Office gynecology におけるマイクロ波子宮内膜アブレーションによる粘膜下筋腫の治療. *J. Microwave Surg.* **31**(2), 27-31.
 - 24) 井手本啓太, 福田 淳, 軽部裕子, 加藤 彩, 小野寺洋平, 小玉早穂子, 高橋 道 (2013) 妊娠後期に腎盂腎炎を発症し, 敗血症, ARDS に至った 1 例. *市立秋田総合病院誌* **22**, 45-49.

学 会 発 表

A. 国際学会

1. 23rd World Congress on Ultrasound in Obstetrics and Gynecology Incorporating the ASUM 43rd An-

- nual Scientific Meeting, October, Australia, Sidney
- 1) Miura, H. (2013) Stiffness of cervix as a predictor of labor onset using transvaginal elastography
 2. 18th International meeting of the European society of gynaecological oncology, October, England, Liverpool
 - 1) Makino, K., Kawamura, K., Sato, W., Kawamura, N., Fujimori, T. and Terada, Y. (2013) Inhibition of uterine sarcoma cell growth through suppression of endogenous tyrosine kinase B signaling
- B. 国内学会**
- (a) 総会・年会**
1. 第 65 回日本産科婦人科学会学術講演会, 5 月, 札幌
 - 1) 寺田幸弘 (2013) 男女参画・女性の健康週間委員会企画シンポジウム—産婦人科から発信する男女共同参画～全国に広げよう男女共同参画, 各地域に産婦人科医を増やそう!～
 - 2) 加藤 彩, 福田 淳, 軽部裕子, 高橋 道 (2013) Carboplatin 投与量算出における実測 24 時間 Ccr の補正の必要性について
 - 3) 佐藤敏治, 藤本俊郎, 牧野健一, 清水 大, 佐藤直樹, 寺田幸弘 (2013) 初回手術から 9 年経過して再発し完全摘出に至った腔悪性黒色腫の 1 例
 - 4) 白澤弘光, 佐藤直樹, 斉藤大成, 牧野健一, 佐藤敏治, 清水 大, 藤本俊郎, 寺田幸弘 (2013) 発見時無症状であった, 30 代の子宮原発 Ewing sarcoma/primitive neuroectodermal tumor (ES/PNET) StageIVB の 1 例
 - 5) 牧野健一, 河村和弘, 佐藤 亘, 藤本俊郎, 寺田幸弘 (2013) 内因性 Tyrosine kinase B シグナリング阻害による子宮肉腫細胞の増殖抑制
 - 6) 今野めぐみ, 小原幹隆, 三浦喜典 (2013) 双胎経膈分娩後にメチルエルゴメトリンを投与し可逆性脳血管攣縮症候群を発症した 1 例
 - 7) 小西祥朝, 森耕太郎, 利部徳子, 加藤充弘 (2013) 当院における ASC-US 症例の検討～ベセスダシステム導入後の現状～
 - 8) 清水 大, 佐藤直樹, 佐藤敏治, 白澤弘光, 牧野健一, 藤本俊郎, 寺田幸弘 (2013) 当科における子宮頸癌 III B 期に対する同時化学放射線療法の治療成績
 - 9) 佐藤 恵, 佐藤 朗, 富樫嘉津恵, 齋藤悦子, 菅原多恵, 三浦広志, 寺田幸弘 (2013) 致死性四肢短縮症の 2 例
 - 10) 赤平沙恵子, 三浦広志, 佐藤 朗, 椿 洋光, 後藤 薫, 坂巻 健, 小林浩一, 寺田幸弘 (2013) 経会陰超音波検査を用いた, 分娩による骨盤性器脱リスクの予測
 - 11) 熊澤由紀代, 金森勝裕, 熊谷 仁, 兒玉英也, 寺田幸弘 (2013) 酸化再生セルロースを用いて造腔術を行った 1 例
 - 12) 津田 晃 (2013) Office gynecology における過多月経に対するマイクロ波子宮内膜アブレーションの検討
2. 第 54 回日本卵子学会, 5 月, 東京
 - 1) 熊谷 仁, 館山奈江, 白澤弘光, 金森勝裕, 金森恭子, 熊澤由紀代, 兒玉英也, 寺田幸弘 (2013) 重症子宮内膜症不妊に対する Ultralong 法の有効性の検討
 - 2) 館山奈江, 富樫嘉津恵, 白澤弘光, 金森勝裕, 金森恭子, 熊澤由紀代, 熊谷 仁, 兒玉英也, 宇都宮裕貴, 八重樫伸生, 寺田幸弘 (2013) 凍結融解が胚盤胞期胚の呼吸活性に与える影響と再凍結融解胚を用いた IVF-ET の臨床結果
 3. 第 54 回日本臨床細胞学会総会春期大会, 5 月, 東京
 - 1) 小西祥朝, 小野 巖, 石井 明, 今野稔子, 根 裕人, 山谷千晴, 提嶋真人 (2013) 当院における ASC-US 症例の検討
 4. 第 64 回日本東洋医学会, 5 月, 鹿児島
 - 1) 太田博孝 (2013) 冷え症に対する小建中湯の意義
 5. 第 49 回日本周産期・新生児医学会総会学術集会, 7 月, 横浜
 - 1) 細谷直子, 小野寺洋平, 畠山佑子, 平野秀人, 真田広行 (2013) 分娩時に母体敗血症をきたした GBS 感染症の 1 例
 - 2) 三浦広志, 佐藤 朗, 富樫嘉津恵, 菅原多恵, 寺田幸弘 (2013) エラストグラムを用いた子宮頸管硬度観察は分娩開始を予測できるか
 - 3) 真田広行, 小野寺洋平, 畠山佑子, 細谷直子 (2013) 高位破水に対する人工破膜の効果
 - 4) 寺田幸弘, 三浦広志, 佐藤 朗, 真田広行, 小原幹隆 (2013) 秋田地域周産期総合医育成

プロジェクトの立ち上げと展開

- 5) 小原幹隆, 寺田幸弘 (2013) 秋田県の二次・三次施設における帝王切開麻酔の現状
- 6) 富樫嘉津恵, 菅原多恵, 牧野健一, 白澤弘光, 三浦広志, 佐藤 恵, 熊澤由紀代, 佐藤敏治, 清水 大, 熊谷 仁, 佐藤 朗, 寺田幸弘 (2013) もやもや病合併妊娠の臨床的検討: 分娩方法が分娩時血圧変動に与える影響
6. 特定非営利活動法人日本婦人科腫瘍学会第54回学術講演会, 7月, 東京
 - 1) 牧野健一 (2013) 内因性チロシンキナーゼBシグナル阻害による子宮肉腫細胞増殖の抑制
 - 2) 清水 大 (2013) 秋田県におけるI期卵巣癌の治療成績
7. 第58回日本生殖医学会学術講演会・総会, 11月, 神戸
 - 1) 佐藤 亘, 富樫嘉津恵, 白澤弘光, 金森恭子, 熊澤由紀代, 熊谷 仁, 兒玉英也, 寺田幸弘 (2013) 子宮内膜症性不妊に対するUltralong法の受精卵の形態への有効性
 - 2) 熊谷 仁 (2013) 染色体異常を有する患者のART治療(シンポジウム)
8. 第52回日本臨床細胞学会秋期大会, 11月, 大阪
 - 1) 軽部裕子, 下田勇輝, 福田 淳, 高橋 道, 浜谷幸子, 金子麻里, 提嶋真人 (2013) 当院におけるAGC症例の臨床的検討
9. 第62回日本農村医学会学術総会, 11月, 福島
 - 1) 三浦喜典, 菅原和江, 小原幹隆 (2013) 後期高齢者の婦人科悪性腫瘍の治療について
- (b) 地方会
 1. 第164回秋田県産科婦人科学会学術講演会・秋田県産婦人科医会研修会, 1月, 秋田
 - 1) 菅原和江, 佐々木満枝, 山本博毅 (2013) 未受診の妊娠中期流産時に大量出血し, 子宮摘出後に癒着胎盤と診断された1例
 - 2) 今野めぐみ, 三浦喜典, 小原幹隆 (2013) 当院における分娩誘発の成績について
 - 3) 三浦広志, 佐藤 朗, 斎藤悦子, 菅原多恵, 佐藤 恵, 寺田幸弘 (2013) エラストグラムを用いた子宮頸管硬度観察は分娩開始時期を予測できるか
 2. 第165回秋田県産科婦人科学会学術講演会・秋田県産婦人科医会研修会, 4月, 秋田
 - 1) 大山則昭 (2013) 秋田県における子宮頸がん

検診の現状についての報告

- 2) 軽部彰宏 (2013) HPVワクチンの接種率向上に向けて
3. 第135回東北連合産科婦人科学会, 6月, 山形
 - 1) 三浦広志 (2013) 癒着胎盤症例に対する骨盤内動脈バルーン塞栓術の有効性について(ワークショップ)
 - 2) 白澤弘光, 設楽明宏, 佐藤敏治, 清水 大, 佐藤直樹, 寺田幸弘 (2013) ノボセプトン投与下に子宮全摘術を施行した, 先天性第VII因子欠乏症の1例
 - 3) 畠山佑子, 富樫嘉津恵, 細谷直子, 大山則昭, 真田広行 (2013) 診断に苦慮した妊娠中の骨盤放線菌感染症の一例
 - 4) 菅原多恵, 富樫嘉津恵, 三浦広志, 佐藤 恵, 佐藤 朗, 寺田幸弘 (2013) 高度肥満のために手術に難渋した前置癒着胎盤の1例
 - 5) 富樫嘉津恵, 金森勝裕, 金森恭子, 熊澤由紀代, 熊谷 仁, 兒玉英也, 寺田幸弘 (2013) 高インスリン血症を合併した多毛症の2例
 - 6) 長尾大輔, 尾野夏紀, 田村大輔, 齋藤史子, 木村菜桜子, 軽部彰宏 (2013) 臨床的羊水塞栓症の1例
4. 第166回秋田県産科婦人科学会学術講演会・秋田県産婦人科医会研修会, 7月, 秋田
 - 1) 本多俊介, 小西祥朝, 森耕太郎, 利部徳子, 加藤充弘 (2013) Krukenberg腫瘍の1症例
 - 2) 菅原和江, 三浦喜典, 小原幹隆 (2013) 当院における後期流産症例の検討
 - 3) 太田博孝, 大山則昭, 佐藤宏和, 平野秀人, 熊澤由紀代 (2013) 腹膜外子宮筋腫に対する腹腔鏡下筋腫核出術
5. 第61回北日本産科婦人科学会総会・学術講演会, 9月, 旭川
 - 1) 亀田優里菜, 中村恵菜実, 高山怜子, 三浦広志, 熊澤由紀代, 佐藤 朗, 寺田幸弘, 武田志保 (2013) 妊娠を契機に診断された無 γ グロブリン血症と現在施行中の周産期管理
 - 2) 富樫嘉津恵, 白澤弘光, 佐藤 亘, 金森恭子, 熊谷 仁, 佐藤 朗, 兒玉英也, 寺田幸弘 (2013) 当院における40歳以上の体外受精による妊娠の周産期予後に関する検討
 - 3) 菅原多恵, 木藤正彦, 牧野健一, 佐藤敏治, 清水 大, 佐藤直樹, 寺田幸弘 (2013) 診断に難渋した腹膜原発類内膜腺癌の一例

6. 第 51 回東北生殖医学会総会・学術講演会, 11 月, 青森
- 1) 白澤弘光, 富樫嘉津恵, 佐藤 亘, 金森恭子, 熊谷 仁, 兒玉英也, 寺田幸弘 (2013) 体外受精症例と自然妊娠症例の高齢妊婦における周産期予後の比較検討
7. 第 167 回秋田県産科婦人科学会学術講演会・秋田県産婦人科医会研修会, 11 月, 秋田
- 1) 菅原和江, 小原幹隆, 三浦喜典 (2013) 当院での過去 5 年間における重症新生児仮死症例の検討
 - 2) 田村大輔, 椿 洋光 (2013) 緊急帝王切開術後の腸閉塞を契機に診断に至った胃癌合併妊娠の一例
 - 3) 齋藤美祐子, 森耕太郎, 小西祥朝, 利部徳子, 加藤充弘 (2013) 子宮留膿腫穿孔による急性汎発性腹膜炎を発症した子宮頸癌の 1 症例
- (c) 研究会
- (i) 全国規模
1. 第 32 回 Microwave surgery 研究会, 9 月, 東京
 - 1) 津田 晃 (2013) Office gynecology におけるマイクロ波子宮内膜アブレーションによる結節性子宮腺筋症の治療
- (ii) 地方規模
1. 第 11 回東北出生前医学研究会, 2 月, 山形
 - 1) 佐藤 朗, 富樫嘉津恵, 菅原多恵, 久保真一, 三浦広志, 佐藤 恵, 寺田幸弘 (2013) 当科における羊水中糖濃度と胎児染色体異常の検討 2. 第 26 回秋田県排尿・生殖研究会, 2 月, 秋田
 - 1) 富樫嘉津恵, 設楽明宏, 菅原多恵, 久保真一, 三浦広志, 佐藤 朗, 熊谷 仁, 寺田幸弘 (2013) 水腎症を発症した子宮筋腫合併妊娠に尿管ステントが著効した一例
 - 2) 熊谷 仁, 金森恭子, 金森勝裕, 熊澤由紀代, 兒玉英也, 寺田幸弘 (2013) 無精子症を契機に判明した下垂体機能低下症の 1 例 3. 第 12 回秋田県生殖・内分泌研究会, 3 月, 秋田
 - 1) 金森勝裕 (2013) 当科における卵管性不妊症例の術後の妊娠予後についての検討
 - 2) 清水 靖 (2013) 受精障害症例の検討 4. 秋田婦人科腫瘍講演会, 3 月, 秋田
 - 1) 清水 大 (2013) 秋田県における I 期卵巣癌の治療成績 5. 第 2 回秋田県女性医学研究会, 4 月, 秋田
 - 1) 小西祥朝 (2013) 当院における ASC-US 症例の検討
 - 2) 下田勇輝 (2013) 秋田県における産褥期の諸症状に関する疫学研究計画～更年期症状との類似性に着目して～
6. 第 6 回秋田 DIC 研究会, 5 月, 秋田
- 1) 白澤弘光, 佐藤敏治, 清水 大, 佐藤直樹, 寺田幸弘 (2013) 先天性第 VII 因子欠乏症症例に対する子宮全摘術時のノボセプン使用経験
7. 第 16 回秋田県尿路生殖器・免疫感染研究会, 6 月, 秋田
- 1) 亀田優里菜, 中村恵菜実, 高山怜子, 三浦広志, 熊澤由紀代, 佐藤 朗, 熊谷 仁, 寺田幸弘, 矢野道広 (2013) 急性肺炎を契機に診断された無 γ グロブリン血症合併妊娠の一例
8. 秋田県農村医学会学術大会, 7 月, 秋田
- 1) 長尾大輔, 尾野夏紀, 田村大輔, 齋藤史子, 木村菜桜子, 軽部彰宏 (2013) 臨床的羊水塞栓症の 1 例
9. 第 31 回秋田県婦人科癌治療研究会, 10 月, 秋田
- 1) 佐藤直樹, 清水 大, 佐藤敏治, 牧野健一, 菅原多恵, 木藤正彦, 寺田幸弘 (2013) 婦人科腫瘍外来における腫瘍マーカーの役割
10. 平成 25 年度秋田県子宮がん検診研修会, 10 月, 秋田
- 1) 大山則昭 (2013) 日本産婦人科医会が推奨する併用検診について
 - 2) 軽部彰宏 (2013) 本荘由利地区の HPV 併用検診の結果について
11. 秋田ディナゲスト研究会, 11 月, 秋田
- 1) 田中秀則 (2013) 子宮内膜症性嚢胞に対するディナゲストの使用経験
12. 第 31 回周産期医療研究会, 11 月, 東京
- 1) 菅原和江, 小原幹隆, 三浦喜典 (2013) 観血的整復術を行った後屈妊婦子宮嵌頓の 2 例
13. 女性にやさしい漢方セミナー IN 秋田, 11 月, 秋田
- 1) 武田 卓 (2013) 「漢方維新の会 in 秋田」I. ～女性の漢方は血の道から～ II. ～漢方薬は下剤・感冒薬の宝庫～
14. 第 28 回秋田県周産期・新生児医療研究会, 11 月, 秋田
- 1) 菅原和江, 小原幹隆, 三浦喜典 (2013) 当院

- での過去5年間における重症新生児仮死症例の検討
- 2) 尾野夏紀, 畠山佑子, 細谷直子, 真田広行 (2013) 母児間血小板型不適合妊娠の一例
 - 3) 富樫嘉津恵, 亀田優里菜, 高山怜子, 三浦広志, 佐藤 朗, 寺田幸弘 (2013) アラジール症候群合併妊娠の管理経験. Management of Alagille syndrome and pregnancy : a case report
15. 第24回秋田県臨床輸血研究会, 11月, 秋田
- 1) 三浦広志, 佐藤 朗, 亀田優里菜, 富樫嘉津恵, 三浦康子, 高山怜子, 寺田幸弘 (2013) 新生児交換輸血を要したRh式血液型抗G抗体陽性の血液型不適合妊娠の一例
- そ の 他
1. 第4回由利本荘地区産婦人科・小児科地方部会, 2月, 由利本荘市
 - 1) 尾野夏紀, 田村大輔, 長尾大輔, 齋藤史子, 木村菜桜子, 軽部彰宏 (2013) 切迫早産治療中に敗血症を併発した2例
 - 2) 軽部彰宏 (2013) 当地域におけるHPV併用検診の結果 (特別講演)
 2. 日本産婦人科医会横手湯沢支所春季集談会, 3月, 秋田
 - 1) 滝澤 淳 (2013) 特異な経過をたどった周郭胎盤の1例
 3. 公益財団法人神澤医学研究振興財団第15回講演会, 6月, 東京
 - 1) 三浦広志 (2013) 癒着胎盤の診断におけるエラストグラムの有用性の検討
 4. 第64回秋田県南医学会医師卒後研修講座, 6月, 大仙
 - 1) 久保真一, 後藤 薫 (2013) 卵巣腫瘍フォローアップ中に発見した肺がんの2例
 - 2) 今野めぐみ, 山本博毅 (2013) 痙攣で発症した未受診の重症妊娠高血圧症候群の1例
 - 3) 寺田幸弘 (2013) なくなならない命の流れを紡ぐ産婦人科の現在と未来: 皆で考えたい本県の産婦人科医療の維持に必要なこと (特別講演)
 5. 安達医師主催 HPV ワクチン講演会, 6月, 二本松市
 - 1) 軽部彰宏 (2013) 子宮頸部病変とHPVワクチン (特別講演)
 6. 医学生に知ってほしい産婦人科の魅力, 7月, 秋田
 - 1) 三浦広志 (2013) 産婦人科領域の紹介と私のキャリアパス (周産期)
 - 2) 清水 大 (2013) 産婦人科領域の紹介と私のキャリアパス (腫瘍)
 - 3) 佐藤 亘 (2013) 産婦人科領域の紹介と私のキャリアパス (生殖)
 - 4) 佐藤直樹 (2013) 秋田大学産婦人科医局の果たす役割
 7. 地域フォーラムひらか, 7月, 横手
 - 1) 小原幹隆 (2013) 産婦人科における特徴的診療
 8. 由利本荘CATV「健康の広場」, 由利本荘, 7月
 - 1) 早川正明 (2013) 子宮頸がん予防ワクチンについて
 9. 第1回能代山本支所研修会, 7月, 能代
 - 1) 小野寺洋平, 加藤 彩, 柴田悟史, 松井俊彦 (2013) 画像所見で卵巣癌が疑われた莢膜細胞腫の一例
 10. 由利本荘市・にかほ市医療行政懇談会, 7月, 由利本荘市
 - 1) 軽部彰宏 (2013) HPV併用検診について (平成24年度のHPV併用検診の結果)
 11. 東北トランスレーショナルリサーチ拠点形成ネットワーク第6回実務者会議, 8月, 秋田
 - 1) 寺田幸弘 (2013) 秋田県の臨床試験展開に必要なこと
 12. 秋田県産科婦人科学会横手湯沢支所夏期集談会, 8月, 横手
 - 1) 小原幹隆 (2013) 当院で発生した重症管理妊産婦の検討会~秋田県重症管理妊産婦調査の発足に向けて~
 13. 日本産婦人科医会大仙仙北支所夏季集談会, 8月, 大仙市
 - 1) 山本博毅, 今野めぐみ (2013) 巨大絨毛板下血腫の1例
 - 2) 久保真一 (2013) 卵巣腫瘍フォローアップ中に発見された肺がんの2症例
 14. 第3回青森県医師会母体保護法指定医研修会・第295回青森県臨床産婦人科医会, 9月, 青森
 - 1) 寺田幸弘 (2013) 原点に戻る不妊症診療 (特別講演)
 15. 秋田大学医療フォーラム, 9月, 秋田
 - 1) 寺田幸弘 (2013) がんの疑問を聞いてみよう

(168)

機能展開医学系 産婦人科学講座

(パネリスト)

16. 平成 25 年度秋田県 HTLV-1 相談従事者研修会, 9 月, 秋田
- 1) 小原幹隆 (2013) HTLV-1 母子感染予防について～母子保健医療従事者が今, 知っておくべきこと～
17. 秋田県重症管理妊産婦調査第 1 回症例検討会, 9 月, 秋田
- 1) 小原幹隆 (2013) Bakri バルーンの使用経験
18. 第 79 回秋田県医学会総会・秋田県医師会設立 66 周年記念医学大会, 11 月, 秋田
- 1) 津田 晃 (2013) 過多月経に対する日帰り治療の検討—マイクロ波子宮内膜アブレーションによる粘膜炎下筋腫の新しい治療を中心として—
 - 2) 寺田幸弘 (2013) 生殖医学の今後の展望 (特別講演)
19. 平成 25 年度不妊・不育症に関する保健医療従事者等研修会, 11 月, 岩手
- 1) 熊谷 仁 (2013) これからの不妊治療 (特別講演)
20. 第 44 回 全国学校保健・学校医大会 シンポジウム「学校における感染対応」, 11 月, 秋田
- 1) 平野秀人 (2013) 秋田県における中学校および高等学校の性感染症への取り組みと秋田県医師会の行う性教育講座への要望
21. 第 2 回秋田市北部地区緩和ケア講習会—臨床のための緩和ケアセミナー, 11 月, 秋田
- 1) 吉岡知巳 (2013) 進行子宮頸癌の緩和ケア
22. 第 4 回秋田県南地区周産期勉強会, 11 月, 横手市
- 1) 小原幹隆 (2013) 子宮頸管縫縮術の 4 週間後に妊娠 20 週にて原因不明の子宮破裂を来した一例
 - 2) 菅原和江, 小原幹隆, 三浦喜典 (2013) 当院での過去 5 年間における重症新生児仮死症例の検討
23. 秋田市要保護児童対策地域協議会シンポジウム, 11 月, 秋田
- 1) 平野秀人 (2013) シンポジウム「発生予防地域における子育て支援について」
24. 第 79 回秋田県医学会総会, 11 月, 秋田
- 1) 津田 晃 (2013) 過多月経に対する日帰り治療の検討—マイクロ波子宮内膜アブレーションによる粘膜炎下筋腫の新しい治療を中心とし

て—

25. 第 5 回由利本荘地区産婦人科・小児科地方部会, 11 月, 由利本荘市
- 1) 始平堂永佳, 長尾大輔, 齋藤史子, 佐々木満枝, 木村菜桜子, 軽部彰宏 (2013) 当院での双胎の分娩様式についての検討
 - 2) 軽部彰宏 (2013) HPV 併用検診と高度扁平上皮内病変 (HSIL) の解析 (特別講演)
26. 平成 25 年度メンタルヘルスケアと育児支援研究連絡会議, 12 月, 東京
- 1) 平野秀人 (2013) 秋田県における妊娠中からの子育て支援事業
27. 第 52 回院内学術発表会, 12 月, 由利本荘市
- 1) 始平堂永佳, 長尾大輔, 齋藤史子, 佐々木満枝, 木村菜桜子, 軽部彰宏 (2013) 当院での双胎の分娩様式についての検討
 - 2) 長尾大輔, 始平堂永佳, 齋藤史子, 木村菜桜子, 軽部彰宏 (2013) 鼠径リンパ節転移が契機となり発見された外陰癌の一例

性教育講座

1. 性教育講座, 1 月, 湯沢市
 - 1) 今野めぐみ (2013) 中学生に対する性教育講座
2. 性教育講座, 3 月, にかほ市
 - 1) 齋藤史子 (2013) 高校生に対する性教育講座
3. 性教育講座, 6 月, 秋田市
 - 1) 熊谷暁子 (2013) 高校生に対する性教育講座
4. 性教育講座, 6 月, 秋田市
 - 1) 森耕太郎 (2013) 高校生に対する性教育講座
5. 性教育講座, 6 月, 羽後町
 - 1) 菅原和江 (2013) 高校生に対する性教育講座
6. 性教育講座, 7 月, 秋田市
 - 1) 並木龍一 (2013) 中学生に対する性教育講座
7. 性教育講座, 7 月, 秋田市
 - 1) 並木龍一 (2013) 中学生に対する性教育講座
8. 性教育講座, 7 月, 仙北市
 - 1) 後藤 薫 (2013) 中学生に対する性教育講座
9. 性教育講座, 7 月, 大仙市
 - 1) 佐藤康美 (2013) 中学生に対する性教育講座
10. 性教育講座, 7 月, 湯沢市
 - 1) 樋口譲治 (2013) 中学生に対する性教育講座
11. 性教育講座, 7 月, 湯沢市
 - 1) 椿 洋光 (2013) 中学生に対する性教育講座

12. 性教育講座, 7月, 湯沢市
1) 池田雅人 (2013) 高校生に対する性教育講座
13. 性教育講座, 7月, 湯沢市
1) 磯部京悦 (2013) 高校生に対する性教育講座
14. 性教育講座, 7月, 由利本荘市
1) 斎藤史子 (2013) 高校生に対する性教育講座
15. 性教育講座, 9月, 湯沢市
1) 滝澤 淳 (2013) 中学生に対する性教育講座
16. 性教育講座, 9月, 横手市
1) 三浦喜典 (2013) 高校生に対する性教育講座
17. 性教育講座, 9月, 秋田市
1) 松浦 亨 (2013) 高校生に対する性教育講座
18. 性教育講座, 9月, 秋田市
1) 平野秀人 (2013) 高校生に対する性教育講座
19. 性教育講座, 10月, 秋田市
1) 大山則昭 (2013) 高校生に対する性教育講座
20. 性教育講座, 10月, 秋田市
1) 並木龍一 (2013) 高校生に対する性教育講座
21. 性教育講座, 10月, 秋田市
1) 熊谷暎子 (2013) 高校生に対する性教育講座
22. 性教育講座, 10月, 秋田市
1) 清水 靖 (2013) 高校生に対する性教育講座
23. 性教育講座, 11月, 鹿角市
1) 池上俊哉 (2013) 中学生に対する性教育講座
24. 性教育講座, 11月, 小坂町
1) 池上俊哉 (2013) 高校生に対する性教育講座
25. 性教育講座, 12月, 鹿角市
1) 池上俊哉 (2013) 中学生に対する性教育講座
26. 性教育講座, 11月, 湯沢市
1) 小原幹隆 (2013) 高校生に対する性教育講座
27. 性教育講座, 11月, 八峰町
1) 高橋 裕 (2013) 中学生に対する性教育講座
28. 性教育講座, 11月, 能代市
1) 小野寺洋平 (2013) 中学生に対する性教育講座
29. 性教育講座, 11月, 能代市
1) 松井俊彦 (2013) 中学生に対する性教育講座
30. 性教育講座, 11月, 湯沢市
1) 畑沢淳一 (2013) 中学生に対する性教育講座
31. 性教育講座, 12月, 八峰町
1) 加藤 彩 (2013) 中学生に対する性教育講座

Akita J Med 41 (Suppl) : 171~172, 2014

機能展開医学系

小児外科学講座

(旧小児外科)

准教授	吉野裕顕
非常勤講師	千葉敏雄・川岸直樹
助教	森井真也子(海外留学中)
医員	蛇口琢・渡部亮
事務系補佐員	前田広子

原著論文

A. 審査を経た論文

- 1) 森井真也子, 目崎喜弘, 蛇口 琢, 渡部 亮, 妹尾春樹, 吉野裕顕 (2013) エタノールロック療法におけるカテーテル内エタノール濃度の検討. 日本小児栄養消化器肝臓学会雑誌 (1346-9037) **27**(2), 133-137.
- 2) 蛇口達造 (湘南藤沢徳洲会病院 胎児科), 吉野裕顕, 森井真也子, 蛇口 琢, 渡部 亮 (2013) 小児の在宅栄養支援の問題点と今後の展開 重症心身障害児(者)における在宅栄養管理支援としての外科治療. 日本小児栄養消化器肝臓学会雑誌 (1346-9037) **27**(1), 6-9.
- 3) Mezaki, Y., Morii, M., Hebiguchi, T., Yoshikawa, K., Yamaguchi, N., Miura, M., Imai, K., Yoshino, H. and Senoo, H. (2013) Differential increases in the expression of intermediate filament proteins and concomitant morphological changes of transdifferentiating rat hepatic stellate cells observed in vitro. *Acta Histochem. Cytochem.*, Oct 30; **46**(5), 137-143.
- 4) Senoo, H., Mezaki, Y., Morii, M., Hebiguchi, T., Miura, M. and Imai, K. (2013) Uptake and storage of vitamin A as lipid droplets in the cytoplasm of cells in the lamina propria mucosae of the rat intestine. *Cell Biol. Int.*, Nov, **37**(11), 1171-1180.

- 5) Mezaki, Y., Morii, M., Hebiguchi, T., Yoshikawa, K., Yamaguchi, N., Yoshino, H. and Senoo, H. (2013) The role of retinoic acid receptors in activated hepatic stellate cells. *Med. Hypotheses*, Aug, **81**(2), 222-224.
- 6) Senoo, H., Mezaki, Y., Morii, M., Hebiguchi, T., Miura, M. and Imai, K. (2013) Uptake and storage of vitamin A as lipid droplets in the cytoplasm of cells in the lamina propria mucosae of the rat intestine. *Cell Biol. Int.*, **37**(11), 1171-1180.

学会発表

B. 国内会議

(a) 総会・年会

1. 第119回日本解剖学会総会・全国学術集会, 3月, 栃木
 - 1) 蛇口 琢, 目崎喜弘, 森井真也子, 渡部 亮, 吉川 究, 今井克幸, 三浦光隆, 吉野裕顕, 妹尾春樹 (2013) 短小腸下でのビタミンA吸収・貯蔵メカニズムの解明
2. 第49回日本小児外科学会総会, 5月, 東京
 - 1) 渡部 亮, 森井真也子, 蛇口 琢, 矢野道広, 蛇口美和, 小玉浩弥, 吉野裕顕 (2013) 横紋筋肉腫を発症したLi-Fraumeni症候群の1例
3. 第29回日本小児外科学会秋季シンポジウム, 10月, 東京

(172)

機能展開医学系 小児外科学講座

- 1) 吉野裕顕, 蛇口 琢, 渡部 亮, 上野知堯, 山形健基, 野口篤子 (2013) シンポジウム「外傷」外傷性腸管損傷の4例
4. 第55回日本小児がん学会, 11月, 福岡
 - 1) 蛇口 琢, 森井真也子, 渡部 亮, 伊藤智夫, 矢野道広, 南条 博, 新井浩和, 吉野裕顕 (2013) Fetal lung interstitial tumor の1例
- (b) 地方会
 1. 第81回日本小児外科学会東北地方, 9月, 青森
 - 1) 東 紗弥, 渡部 亮, 蛇口 琢, 水野 大, 吉野裕顕 (2013) 乳児期に発症した傍食道型食道裂孔ヘルニアの1例
 - 2) 山形健基, 蛇口 琢, 渡部 亮, 上野知堯, 吉野裕顕 (2013) 外傷性空腸壁内血腫の1例
- (c) 研究会
 - (ii) 地方規模
 1. 第35回東北小児がん研究会, 3月, 仙台
 - 1) 渡部 亮, 森井真也子, 蛇口 琢, 大山翔吾, 吉野裕顕, 矢野道広, 蛇口美和, 小玉浩弥 (2013) Li-Fraumeni 症候群に伴った横紋筋肉腫の1例
 2. 第29回東北小児外科研究会, 9月, 青森
 - 1) 吉野裕顕, 渡部 亮, 蛇口 琢, 森井真也子 (2013) 小児尿管瘤に対する内視鏡的尿管瘤切開術の治療成績
 3. 第6回東北ヘルニア研究会, 11月, 仙台
 - 1) 吉野裕顕, 渡部 亮, 蛇口 琢, 森井真也子 (2013) シンポジウム「小児鼠径ヘルニアの治療戦略」小児鼠径ヘルニア
 4. 第28回秋田県周産期新生児医療研究会, 11月, 秋田
 - 1) 吉野裕顕, 渡部 亮, 蛇口 琢, 森井真也子 (2013) 最近15年間の新生児外科疾患の治療成績と問題点について
 - 2) 渡部 亮, 蛇口 琢, 吉野裕顕, 新井浩和, 安達裕行, 伊藤智夫, 太田翔三 (2013) 回腸末端の腸間膜欠損による内ヘルニア, 腸軸捻転を生じた極低出生体重児の1例